第3期 王滝村 データヘルス計画



2024年(令和6年)3月策定

目次 第1章 保健事業計画の基本的事項 • • • 1,2 1 計画の趣旨・目的 2 計画期間 3 実施体制・関連機関との連携 (1) 計画策定 (2) 事業実施 (3) 評価見直し 4 関連機関との連携 (1) 県、保健福祉事務所 (2) 国保連合会 (3)保健医療関係団体(医師会、薬剤師会等) 第2章 共通評価指標及び共通して把握すべき情報等の経年変化 • • • 2~57 1 保険者の特性 (1) 人口 (2) 被保険者の構成 (3) 高齢化率 2 健康指標の状況 (1) 平均寿命・健康寿命 (2) 死因 ア、死因割合 イ、標準化死亡比 (3) 介護 ア、要介護認定率 イ、介護給付費 ウ、介護度認定率 (4) 医療費 ア、医療費概要 (ア) 総医療費 (イ) 一人当たり医療費 イ、高額医療費分析 (ア) 高額レセプト (80 万円以上) 状況 [脳・心] (イ) 人工透析患者の医療費 ウ、医療費分析 (ア) 生活習慣病関連医療費 (イ) 生活習慣病関連疾患の受診率 (エ) 6 大がん受診率 (才) 歯科医療費 (力)後期高齢緒者医療費

ア、有病率 (ア)脳血管疾患(イ)虚血性心疾患(ウ)人工透析(エ)高血圧(オ)糖尿病

イ、Ⅱ度高血圧以上

(5)性・年代別の有病・有所見・質問票の状況

(力) 脂質異常症

- ウ、HbA1c8.0%以上
- エ、CKD マップ

- オ、健診有所見状況 (ア) BMI(イ) 腹囲(ウ) 中性脂肪(エ) HbA1c(オ) 血糖値(カ) 収縮期血 圧 (キ) 拡張期血圧(ク) HDL コレステロール(ケ) LDL コレステロール(コ) クレアチニン カ、質問票の状況 (ア) 喫煙(イ) 飲酒毎日・飲酒3合以上
- (6)特定健診・特定保健指導の実施状況
 - ア、特定健診受診率
 - イ、特定保健指導実施率
 - ウ、特定保健指導対象者の減少率

第3章 健康指標の分析による健康課題の設定

58~60

- 1 健康課題の抽出
 - (1)糖尿病発症予防・血糖の適正管理
 - (2) 脂質異常症の予防・食事の見直し
 - (3) 喫煙者が多い
 - (4) 特定健診・がん検診受診者が少ない
 - (5) 口腔環境の改善
- 2 目標設定および進捗管理

第4章 第4期 王滝村 特定健康診査等実施計画

61~66

- 1 第4期特定健診等実施計画について
- 2 目標の設定
- 3 対象者の絞り込み
- 4 特定健診の実施
 - (1) 実施方法
 - (2) 特定健診委託基準
 - (3) 特定健診実施項目
 - (4) 実施時期・実施場所
 - (5) 医療機関との適切な連携
 - (6) 代行機関
 - (7)健診の案内方法・健診スケジュール
- 5 特定保健指導の実施
 - (1) 健診から保健指導実施の流れ
 - (2) 要保健指導対象者数の見込み、選定と優先順位・支援方法
 - (3) 生活習慣病予防のための健診・保健指導の実践スケジュール
- 6 個人情報の保護
 - (1) 基本的な考え方
 - (2) 特定健診・特定保健指導の記録の管理・保存期間について
- 7 結果の報告
- 8 特定健康診査等実施計画の公表周知

第6章 計画の評価・見直し	69
1 中間評価2 最終評価	
第7章 計画の公表・周知	70
第8章 個人情報の取り扱い	70

資料 第3期データヘルス計画 共通評価指標及び共通データ一覧

健康課題に対応する個別保健事業
 共通評価指標に対応する個別保健事業

第1章 保健事業計画の基本的事項

1 計画の趣旨・目的

令和3年に高齢化率28%を超え、超高齢化社会となった我が国の目標は、長寿を目指すことから健康寿命を延ばすことに転換している。平成25年に閣議決定された「日本再興戦略」において、国民の健康寿命の延伸のための予防・健康管理の推進に資する新たな仕組みづくりとして、保険者による「データヘルス計画」の作成・公表・事業実施、評価等の取組が求められることとなった。また、政府の「経済財政運営と改革の基本方針2018」では、健康なまちづくりに資する仕組みとして市町村による「データヘルス計画」が位置づけられた。こうした背景を踏まえ、平成26年に「保健事業の実施等に関する指針」の一部改正が行われ、保険者は健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的に保健事業を実施するためのデータヘルス計画を策定し、保健事業の実施・評価・改善等をすることとなった。平成30年には都道府県が共同保険者となり、政府は地域の健康課題の解決を目的として、令和2年にはデータヘルス計画の標準化等の取組の推進、令和4年には保険者共通の評価指標の設定の推進を掲げた。今般、これらの経緯も踏まえ、第3期データヘルス計画を策定した。

王滝村は、【村民がこれからも王滝村に健康で住み続けられる】・【自分たちの健康は自分たちで守る】・【王滝村国保の財政を今後も安定させていく】ことをデータヘルス計画の中で目指している。健康診断の結果やレセプト等数字から見えるデータの有効活用と、王滝村の生活状況など数字以外の事柄と併せて分析し、王滝村の優先すべき健康課題について見出した。そして、人口670人の王滝村の強みである、住民同士の顔の見える関係を活かした保健事業を村民・役場の関係課、村内外の関係機関と協力して村民の健康増進、生活資質の維持及び向上を図るため、保健事業を効果的・効率的に行うことについて策定したものである。

2 年ごとに改定が行われる王滝村総合計画といった村づくりの計画や王滝村国民健康保険特定健診実施計画、 王滝村特定健診等実施計画といった各種計画との整合性を図っていく。また、長野県、後期高齢者医療広域連 合による関連計画との調和も図る。

2 計画期間

2024 年度(令和 6 年度)~2028 年度(令和 10 年度)の 5 年間とし、2026 年度は中間評価年度とし、見直しを行い、2028 年度は最終評価を行う。

3 実施体制・関係機関との連携

- (1)計画策定
- ①国保部局(福祉健康課)
- 人員体制:事務職1名
- ・役割:国保保健事業の立案
- ②保健衛生部局(福祉健康課)
- •人員体制:保健師1名、管理栄養士1名 計2名
- 役割:データ分析による課題の明確化、健康増進事業に係る保健事業の企画・立案
- (2) 事業実施
- 1国保部局(福祉健康課)
- 人員体制: 事務職1名
- 役割: 国保 後期高齢者健診事業

②保健衛生部局(福祉健康課)

人員体制:保健師1名、管理栄養士1名 計2名

• 役割:特定健診 • 保健指導事業、糖尿病性腎症重症化予防事業等、健康教育 • 健康相談等、高齢者保健事業等

(3)評価見直し

①国保部局(福祉健康課)

人員体制:事務職1名

役割:事業の見直し

②保健衛生部局(福祉健康課)

•人員体制:保健師1名、管理栄養士1名 計2名

• 役割:データ分析による課題の抽出、目標設定、分析結果および評価に応じた事業の見直し

4 関連機関との連携

計画の実効性を高めるためには、関係機関との連携および協力が重要であることから、以下の関係機関と連携しながら取り組みを推進していく。

(1) 県、保健福祉事務所

県国民健康保険室及び保健福祉事務所(データヘルス担当・国保ヘルスアップ支援員・地区担当保健師)における共通評価指標・共通情報等のデータ提供及び保健事業への助言等の支援を通じ、取り組みの評価・見直しを行い、保健事業を効果的・効率的に実施する。

(2) 国保連合会

健診・レセプトデータを活用したデータ分析結果の提供及び国保ヘルスサポート事業における市町村助言・ 支援を受け、取り組みの評価・見直しを行い、保健事業を効果的・効率的に実施する。

また、保健事業支援・評価委員会の委員による専門的な知見による評価・助言を受け、保健事業の見直しを 行う。

(3)保健医療関係団体(医師会、薬剤師会等)

医師会、薬剤師会等が構成員となっている市町村国保運営協議会において、データヘルス計画及び保健事業の内容を審議し、有識者の意見を保健事業に反映していく。

第2章 共通評価指標及び共通して把握すべき情報等の経年変化

1. 保険者の特性

(1) 人口

令和 5 年 4 月 1 日現在の人口は 669 人で、平成 25 年度から年々減少しており、特に 39 歳以下と $40\sim64$ 歳の人口が減少している。 $65\sim74$ 歳と 75 歳以上の人口は横ばい傾向であるが、64 歳以下の人口が減少しているため人口に占める割合が増加傾向である。また一人暮らしの単身世帯が 19.9%(2015 年)から 25.8%(2023 年 5 月 1 日現在)と増加している状況である。

15 歳未満の児童数は 6.8%(2015 年)から 5.5%(2023 年 5 月 1 日現在)と減少しており、小学校では児童がいない学年もあり、令和 4 年度には中学校が休校となり隣接町の中学校に通うこととなった。政府統計によると約 20 年後の 2045 年には人口が約半数 375 人になると推定されている。

高原には別荘地があり、王滝村に住民票を移して移住する方や住民票は他市町村にあるが王滝村に居住している方もいる。また、名古屋市休暇村の施設や営林署があり、そこで働く村外出身の方もいる。2015年の

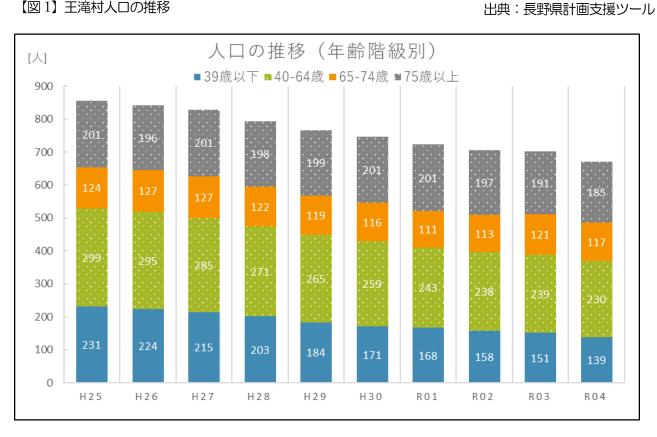
政府統計によると、他市町村への通勤者比は27.7%で、他市町村からの通勤者比は29.5%であった。霊峰御 岳山の下、スキー場や御嶽教の聖地があるため以前は民宿や旅館が数多くみられたが、噴火やコロナ禍の影 響で観光客が減ったことや高齢化等で閉める施設も多い。

出典:長野県計画支援ツール

【表 1】王滝村の人口の推移

人	(口の推移(年	齢階級別)				文	才象∶全人 Ⅰ	\exists
左由	% * ⊬ □ □ □	39歳以下	1	40-64歳		65-74歳		75歳以上	_
年度	総数[人]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]
H25	868	231	26.6	299	34.4	124	14.3	201	23.2
H26	857	224	26.1	295	34.4	127	14.8	196	22.9
H27	841	215	25.6	285	33.9	127	15.1	201	23.9
H28	806	203	25.2	271	33.6	122	15.1	198	24.6
H29	778	184	23.7	265	34.1	119	15.3	199	25.6
H30	761	171	22.5	259	34.0	116	15.2	201	26.4
R01	737	168	22.8	243	33.0	111	15.1	201	27.3
R02	732	158	21.6	238	32.5	113	15.4	197	26.9
R03	713	151	21.2	239	33.5	121	17.0	191	26.8
R04	682	139	20.4	230	33.7	117	17.2	185	27.1

【図1】王滝村人口の推移



(2) 王滝村国保の被保険者の構成

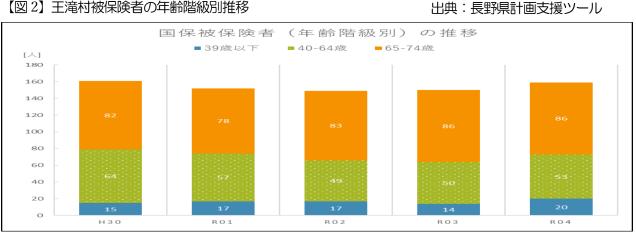
被保険者数は令和4年度で159人であり平成30年度の161人から横ばいで推移している。令和4年度の人口 構成割合は平成30年度と比較すると、39歳以下が12.6%で3.3%増、40-64歳が33.3%で減少傾向、65-74歳が 54.1%で3,2%増となっている。

【表2】王滝村被保険者の年齢階級別推移

	国任	呆被	呆随	(者(年	验	級另	リ)の 技	隹移	3				対象	象:[国保	被货	喉	当
The state of the s							40-64	64歳 65-74歳											
年度	総数 [人]	計		男		女		計		男		女		計		男		女	
		人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]
H30	161	15	9.3	7	8.4	8	10.3	64	39.8	34	41.0	30	38.5	82	50.9	42	50.6	40	51.3
R01	152	17	11.2	10	12.2	7	10.0	57	37.5	31	37.8	26	37.1	78	51.3	41	50.0	37	52.9
R02	149	17	11.4	9	11.7	8	11.1	49	32.9	26	33.8	23	31.9	83	55.7	42	54.5	41	56.9
R03	150	14	9.3	7	9.5	7	9.2	50	33.3	23	31.1	27	35.5	86	57.3	44	59.5	42	55.3
R04	159	20	12.6	10	11.8	10	13.5	53	33.3	29	34.1	24	32.4	86	54.1	46	54.1	40	54.1

出典:長野県計画支援ツール

【図2】王滝村被保険者の年齢階級別推移



(3) 高齢化率

王滝村の高齢化率は平成30年度の41.7%から令和4年度は44.3%と上昇しており、県内順位も14位から9 位となっている。国保被保険者の高齢化率も同様に上昇傾向にあり、木曽圏域より低いが県より高い。

【表3】王滝村人口・国保被保険者の高齢化率

	高齢の	比率(政府統計情報	しより)	国保被保険者の高齢化率(KDBより)※参考					
年度	王滝村	木曽圏域	県	王滝村	木曽圏域	県			
H25	37.4	37.0	27.9						
H26	37.7	38.3	28.8						
H27	39.0	39.3	29.5						
H28	39.7	39.9	30.0						
H29	40.9	40.4	30.5						
H30	41.7	41.3	30.8	50.9	55.6	46.6			
R01	42.3	41.9	31.2	51.3	56.9	47.1			
R02	42.3	42.6	31.6	55.7	58.4	48.1			
R03	43.8	43.2	31.9	57.3	59.6	48.6			
R04	44.3	43.5	32.1	54.1	59.5	47.6			

【図3】王滝村人口の高齢化率

人口の高齢化率 [%] 9位 50.0 8位 13位 15位 13位 14位 16位 17位 20位 17位 40.0 30.0 20.0 10.0 0.0 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R01 R02 R03 R04

2 健康指標の状況

(1) 平均寿命・健康寿命

男性の平均寿命は平成30年度から令和3年度まで木曽圏域・県平均を下回っていたが、令和4年度は84.3歳となり、平成30年度に76位であった県内順位が8位になっている。健康寿命も同様に推移し、平成30年度の74.3歳から令和4年度には83.3歳となっている。平均寿命と健康寿命の差は0.8~1.1歳であり木曽圏域と同水準である。

女性の平均寿命は令和4年度は88.1歳であり、経年で比較すると木曽圏域・県より長い。健康寿命も令和4年度は84.9歳であり、経年で比較すると木曽圏域より長くなっているが、令和2年度から令和4年度は県より短くなっている。平均寿命と健康寿命の差は横ばいで傾向で、県と同水準である。

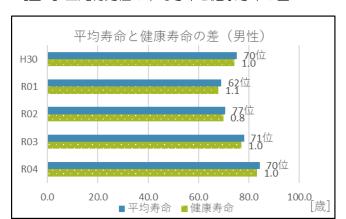
【表4】王滝村男性の平均寿命・健康寿命

平均寿命	命の推	移								
※KDBでは平	均余命。	と表示								
					[歳]					
年度	H30	R01	R02	R03	R04					
王滝村	75.3	69.0	70.7	78.1	84.3					
木曽圏域	79.3	79.1	80.3	80.7	81.0					
県	82.0	82.1	82.5	82.5	82.5					
健康寿命	命の推	移								
※KDBでは平均										
					[歳]					
年度	H30	R01	R02	R03	R04					
王滝村	74.3	67.9	69.9	77.1	83.3					
木曽圏域	78.0	78.0	79.1	79.6	79.9					
県	80.6	80.7	81.0	81.1	81.1					
平均寿命	と健康	寿命	の差							
					[歳]					
	H30	R01	R02	R03	R04					
王滝村	1.0	1.1	0.8	1.0	1.0					
木曽圏域	1.3	1.1	1.2	1.1	1.1					
県	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4					

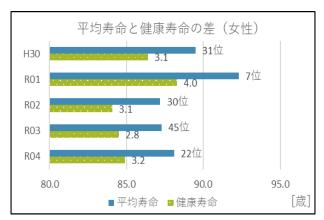
【表 5】 王滝村女性の平均寿命・健康寿命

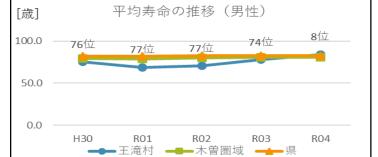
平均寿命	命の推	移	出典:長野県計画支援ツー				
※KDBでは平	均余命。	と表示					
					[歳]		
年度	H30	R01	R02	R03	R04		
王滝村	89.5	92.3	87.2	87.3	88.1		
木曽圏域	87.0	87.1	86.2	85.6	85.5		
県	87.8	87.8	88.0	87.9	88.3		
健康寿命	命の推	移					
※KDBでは平均	自立期	間と表示					
					[歳]		
年度	H30	R01	R02	R03	R04		
王滝村	86.4	88.3	84.1	84.5	84.9		
木曽圏域	83.9	84.1	83.3	82.8	82.8		
県	84.6	84.7	84.9	84.9	85.2		
平均寿命	と健康	寿命(の差				
					[歳]		
	H30	R01	R02	R03	R04		
王滝村	3.1	4.0	3.1	2.8	3.2		
木曽圏域	3.1	3.0	2.9	2.8	2.7		
県	3.2	3.1	3.1	3.0	3.1		

【図4】王滝村男性の平均寿命と健康寿命の差



【図5】王滝村女性の平均寿命と健康寿命の差





出典:長野県計画支援ツール

【図6】王滝村男性の平均寿命の推移

(2) 死因

ア、死因割合

木曽圏域・県ではがんによる死亡率が高いが、王滝村では心疾患による死亡率が高い。平成30年の心疾患の死亡率は36.4%と県内順位は1位であり、令和4年も21.1%で県内順位は9位となっている。

脳血管疾患は令和3年に県内順位2位、令和4年には3位となっている。

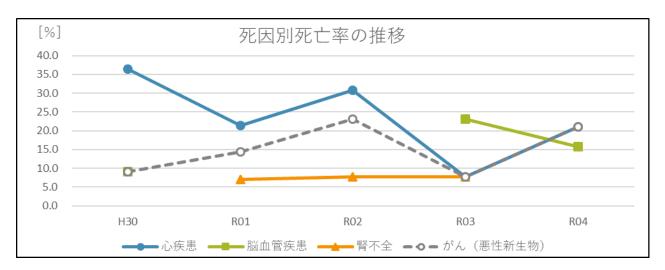
介護認定者の有病率でも心疾患有病率が最も高く、心疾患予防が大きな課題であることがわかる。

【表 6】心疾患・脳血管疾患・腎不全による死亡の割合

死	因別死	亡率の推利	多								王滝村	
							王河	竜村				
				3	死亡率[%	o]				県内順位		
	Н			R01	R02	R03	R04	H30	R01	R02	R03	R04
	į	心疾患	36.4	21.4	30.8	7.7	21.1	1位	7位	2位	76位	9位
	区図	血管疾患	9.1			23.1	15.8	49位	76位	75位	2位	3位
		肾不全		7.1	7.7	7.7		62位	2位	1位	2位	62位
死因別	がん(乳	悪性新生物)	9.1	14.3	23.1	7.7	21.1	76位	75位	46位	77位	40位
	(再掲) 大腸がん						5.3					
		胃がん			15.4	7.7	5.3					
		肺がん										

【図7】王滝村死因別死亡率の推移

出典:長野県計画支援ツール



【表7】死因状況 R4年度KDB

	死亡者総数	がん	死因割合	心臓病	死因割合	脳疾患	死因割合	糖尿病	死因割合	腎不全	死因割合
王滝村	13	3	0.4	4	0.6	0	0	0	0	1	0.1
県	25,428	6,380	0.3	3,679	0.2	2,307	0.1	238	0	375	0
同規模	13,764	3,423	0.5	2,064	0.3	1,188	0.2	138	0	267	0
国	1,371,779	378,272	0.3	205,485	0.2	102,900	0.1	13,896	0	26,946	0

【表 8】介護認定者の有病状況 R4 年度 KDB

	認定者数	糖尿病	糖尿病有病率	心臓病	心臓病有病率	脳疾患	脳疾患有病率	筋・骨疾患	筋・骨疾患有類	精神	精神有病率
王滝村	54	24	47.1	33	65.2	7	17.2	29	56.1	15	26.4
県	115,324	26,401	22.3	74,350	63.3	29,320	25.4	65,213	55.5	44,457	37.9
同規模	60,187	13,461	21.6	37,325	60.8	13,424	22.1	33,542	54.6	22,904	37.4
围	6,880,137	1,712,613	24.3	4,224,628	60.3	1,568,292	22.6	3,748,372	53.4	2,569,149	36.8

イ、標準化死亡比

死亡の状況は年齢構成に影響を受けるため、地域間の比較及び経年的な推移を確認する場合には年齢調整した 指標を用いて見ていく。標準化死亡比とは、全国を 100 とした場合、その地域で年齢調整した上での死亡の起 こりやすさを表したものであり、例えば標準化死亡比が 120 の場合、全国に比較し 1.2 倍死亡が起こりやすく なっていることを表している。

標準化死亡比は男性 90.271、女性 94.866 となっており、全国に比較し死亡が起こりづらくなっている。脳血管疾患については男女ともに 100 を超えており、男性は木曽保健所より高くなっている。

脳血管疾患以外の疾患については100を下回っており、女性のがん以外は木曽保健所より低くなっている。

【表9】標準化死亡比の比較

出典:長野県計画支援ツール

		H25-H29		王滝村	木曽保健所	県
性別		男性		90.271	100.01	90.47
土力		女性		94.866	103.158	93.804
		心疾患	男性	97.0	113.1	91.8
		心疾患	女性	92.9	95.6	88.8
	F	巡血管疾患	男性	107.6	99.7	110.6
	J.	四皿官沃忠	女性	100.2	112.8	120.8
	E E	男性 腎不全		78.5	76.8	74.9
		月个土	女性	65.9	80.0	70.3
死因別	+ \$ /	(悪性新生物) 男性		82.7	87.1	84.9
グレムシリ	がん	八志注机主物)	女性	95.1	88.6	89.8
		大腸がん	男性	89.9	84.2	87.2
		人物がん	女性	93.4	83.9	94.0
	(再掲)	思が / .	男性	82.6	85.2	83.3
		胃がん	女性	89.3	64.5	88.5
		肺がん	男性	72.4	70.0	74.8
		יעינווון	女性	77.8	85.2	73.8

(3) 介護

ア、要介護認定率

1号認定率は平成30年度から令和3年度は木曽圏域・県より低くなっているが、令和4年度は17.3%であり前年度より2.8%増加している。

2号認定率は平成30年度から令和2年度までは0であったが、令和3年度は0.3%、令和2年度0.4%となっており、木曽圏域より高く県と同水準である。 出典:長野県計画支援ツール

【表 10】要介護認定率の推移

[%] 1号(65歳以上)認定率 2号 (40~64歳)認定率 王滝村 木曽圏域 王滝村 木曽圏域 H30 14.5 16.2 18.0 0.0 0.2 0.3 R01 14.3 15.9 18.2 0.0 0.2 0.3 R02 14.4 15.6 18.2 0.0 0.1 0.3 R03 14.5 18.2 0.3 15.5 0.2 0.3 0.3 R04 17.3 15.8 17.7 0.4 0.2

【図8】1号介護認定率の比較

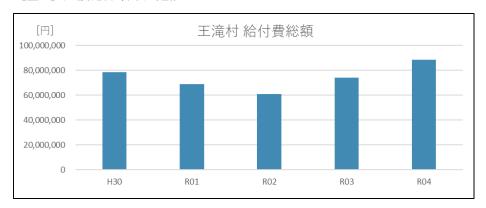


イ、介護給付費

介護給付費総額を平成30年度と比較すると、令和4年度は1,000万円以上増加している。

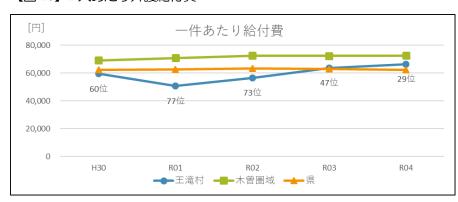
一件あたり給付費も令和2年度以降増加傾向であり、令和3年度と令和4年度は県より多くなっている。

【図9】介護給付額年次推移



出典:長野県計画支援ツール

【図10】1人あたり介護給付費



出典:長野県計画支援ツール

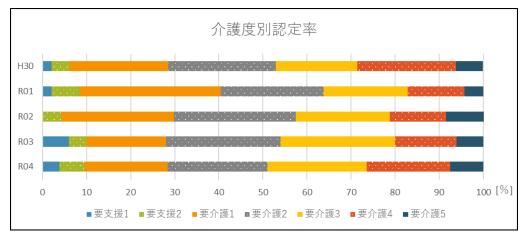
ウ、介護度認定率

要介護3、4の割合が増えてきている。

要介護になる前の要支援の段階あるいは早期からの介護予防対策は必要である。

【表 11】介護等認定率の比較

								[%]
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	H30	2.0	4.1	22.4	24.5	18.4	22.4	6.1
王	R01	2.1	6.4	31.9	23.4	19.1	12.8	4.3
滝	R02	0.0	4.3	25.5	27.7	21.3	12.8	8.5
村	R03	6.0	4.0	18.0	26.0	26.0	14.0	6.0
	R04	3.8	5.7	18.9	22.6	22.6	18.9	7.5
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	H30	3.3	4.3	24.8	23.9	18.9	15.4	9.4
木	R01	3.8	4.7	25.0	23.4	19.6	15.3	8.2
曽圏	R02	3.6	4.7	26.0	23.7	20.0	14.5	7.5
域	R03	3.5	4.8	24.3	22.4	22.5	14.9	7.4
	R04	4.1	5.5	23.9	22.4	21.4	14.9	7.6
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	H30	10.9	13.5	21.4	16.7	13.5	13.9	10.2
	R01	11.0	13.3	21.5	16.7	13.3	14.1	10.1
県	R02	10.9	13.4	22.0	16.5	13.5	14.0	9.7
	R03	10.9	13.1	21.9	16.4	13.5	14.4	9.7
	R04	11.1	13.4	22.0	16.3	13.2	14.5	9.5



【図 11】 王滝村の要介護度別認 定率

出典:長野県計画支援ツール

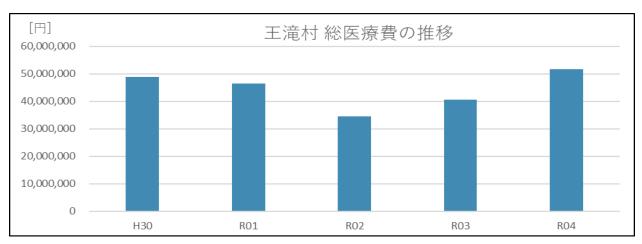
(4) 医療費

医療費は国民健康保険の財政に影響する重要な指標である。増加した場合は、その要因は何かを検証し、予防的な取り組みにより解消が可能なものであれば、医療費適正化に向けた取組が必要である。

ア、医療費概要

(ア) 総医療費

【図12】王滝村総医療費の推移



(イ) 一人あたり医療費

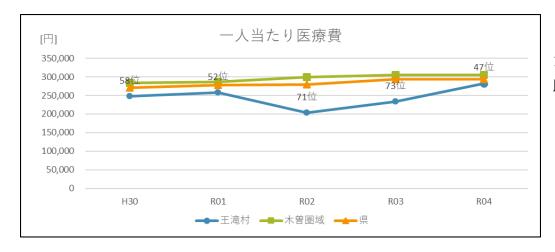
一人当たり医療費は木曽圏域・県より低い値で推移している。令和3年度以降増加しており、令和4年度は平成30年度より2万6,228円増加している。

【表 11】 一人当たり医療費の比較

	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	247,693	257,304	203,045	233,429	282,168
木曽圏域	283,550	285,943	299,097	305,031	304,374
県	270,783	278,252	279,170	294,202	293,164

出典:長野県計画支援ツール

(円)



【図 13】 1 人当たりの医療費 比較

イ、高額医療費分析

(ア) 高額レセプト(80万円以上) 状況 [脳・心]

脳血管疾患の高額レセプト件数は、令和4年度に1件であった。

虚血性心疾患の高額レセプトは $0\sim1$ 件で推移していたが、令和3年度に2件となり、医療費も増加し総医療費に占める割合が33.2%に上昇した。

出典:長野県計画支援ツール

【表 12】脳血管疾患の高額レセプトの状況

		H30	R01	R02	R03	R04
	レセプト件数(80万円以上のうち脳血管疾患主病)	0	0	0	0	1
王	医療費(脳血管疾患主病)[円]	0	0	0	0	812,600
滝	レセプトー件あたり医療費(脳血管疾患主病)[円]	0	0	0	0	812,600
村	総医療費(80万円以上)[円]	15,985,330	18,677,360	7,746,110	8,335,620	17,454,890
	総医療費(80万円以上)に占める割合[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7
	レセプト件数(80万円以上のうち脳血管疾患主病)	32	15	34	28	26
木	医療費(脳血管疾患主病)[円]	37,609,740	20,587,670	45,379,680	34,668,010	30,168,350
曽圏	レセプトー件あたり医療費(脳血管疾患主病)[円]	1,175,304	1,372,511	1,334,696	1,238,143	1,160,321
域	総医療費(80万円以上)[円]	373,225,250	394,458,450	475,271,540	428,289,510	458,458,780
	総医療費(80万円以上)に占める割合[%]	10.1	5.2	9.5	8.1	6.6
	レセプト件数(80万円以上のうち脳血管疾患主病)	2,086	1,834	2,081	2,057	1,873
	医療費(脳血管疾患主病)[円]	2,858,398,130	2,499,410,590	2,870,803,480	2,803,895,410	2,594,901,810
県	レセプトー件あたり医療費(脳血管疾患主病)[円]	1,370,277	1,362,819	1,379,531	1,363,099	1,385,425
	総医療費(80万円以上)[円]	33,954,886,410	34,564,456,280	35,604,208,850	37,631,701,530	37,243,674,620
	総医療費(80万円以上)に占める割合[%]	8.4	7.2	8.1	7.5	7.0

【表 13】虚血性心疾患の高額レセプトの状況

		H30	R01	R02	R03	R04
	レセプト件数(80万円以上のうち虚血性心疾患主病)	0	1	1	2	0
王	医療費(虚血性心疾患主病)[円]	0	989,450	1,108,620	2,769,810	0
滝	レセプトー件当たり医療費[円]	0	989,450	1,108,620	1,384,905	0
村	総医療費(80万円以上)[円]	15,985,330	18,677,360	7,746,110	8,335,620	17,454,890
	総医療費(80万円以上)に占める割合[%]	0.0	5.3	14.3	33.2	0.0
	レセプト件数(80万円以上のうち虚血性心疾患主病)	13	12	16	17	9
木	医療費(虚血性心疾患主病)[円]	24,674,680	15,431,510	26,456,260	30,976,270	12,993,580
曽圏	レセプトー件当たり医療費[円]	1,898,052	1,285,959	1,653,516	1,822,134	1,443,731
域	総医療費(80万円以上)[円]	373,225,250	394,458,450	475,271,540	428,289,510	458,458,780
	総医療費(80万円以上)に占める割合[%]	6.6	3.9	5.6	7.2	2.8
	レセプト件数(80万円以上のうち虚血性心疾患主病)	927	873	858	879	679
	医療費(虚血性心疾患主病)[円]	1,452,581,430	1,382,356,090	1,310,254,350	1,408,264,760	1,087,558,190
県	レセプトー件当たり医療費[円]	1,566,970	1,583,455	1,527,103	1,602,121	1,601,706
	総医療費(80万円以上)[円]	33,954,886,410	34,564,456,280	35,604,208,850	37,631,701,530	37,243,674,620
	総医療費(80万円以上)に占める割合[%]	4.3	4.0	3.7	3.7	2.9

(イ)人工透析患者の医療費 国保被保険者では該当者がいない。

【表 14】人工透析患者の状況

出典:長野県計画支援ツール

		H30	R01	R02	R03	R04
	人工透析レセプト件数	0	0	0	0	0
王	人工透析レセプト医療費[円]	0	0	0	0	0
滝	一件あたり医療費[円]	0	0	0	0	0
村	総医療費[円]	48,795,430	46,572,060	34,517,600	40,616,710	51,636,800
	総医療費に占める割合[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	人工透析レセプト件数	302	264	277	265	247
木	人工透析レセプト医療費[円]	125,188,760	118,219,610	119,763,450	122,571,370	98,409,440
曽圏	一件あたり医療費[円]	414,532	447,802	432,359	462,533	398,419
域	総医療費[円]	1,882,583,960	1,840,052,020	1,846,474,150	1,855,517,790	1,822,633,490
	総医療費に占める割合[%]	6.6	6.4	6.5	6.6	5.4
	人工透析レセプト件数	19,481	19,622	19,584	20,126	19,932
	人工透析レセプト医療費[円]	8,983,777,250	9,127,070,260	9,134,925,170	9,312,272,630	8,983,026,350
県	一件あたり医療費[円]	461,156	465,145	466,448	462,699	450,684
	総医療費[円]	146,991,428,810	145,716,059,750	140,876,755,460	146,263,856,040	143,516,119,820
	総医療費に占める割合[%]	6.1	6.3	6.5	6.4	6.3

ウ、医療費分析

(ア) 生活習慣病関連疾患医療費

木曽圏域では糖尿病の罹患が県平均より多い。王滝村でも多くなっており、糖尿病の予防・重症化予防は大きな課題である。さらに糖尿病などの生活習慣病から発症する虚血性心疾患の割合が高くなっていることが注目される。新規の方の中には健康診断を受けていなく発症した方もいるため、健康診断を受けるよう勧めることが大切である。

被保険者一人当たり医療費について、「虚血性心疾患」が県内で最も高い、また「筋・骨格」は県内で6番目に高い。

「脳血管疾患」の受診率とレセプト1件当たりの医療費がともに県より低い。

「虚血性心疾患」の受診率とレセプト1件当たりの医療費及び被保険者一人当たり医療費がともに県より高く、 また受診率が高い。

糖尿病治療者で虚血性心疾患を罹患している割合は23.5%を占め、40歳から64歳で多くなっており、ハイリスクとしてアプローチしていく必要がある。また、高血圧と脂質異常症の者が糖尿病を併発する割合は半数より多く、それぞれの疾患発症の予防と重症化予防が重要である。

高血圧に関しては、定期健康教室において各家庭で作った味噌汁を持参し塩分測定をしたところ、9人中、薄味が4人、標準が4人、濃い味が1人であった。塩分を控えるなど意識は高い傾向である。

糖質や脂質の摂取については、間食用に店で購入する甘いものなどをとる傾向がみられることから、栄養指導 も必要である。

【表 15】R3 木曽地域の健診・医療・介護のデータ

木曽地域	の健診・	医療・	介護デ	ータ																											
町村名	令和2年月 (一人あ7	又亾庶貝	高齢化率 (令和4年	健	診受診	率	杜古加		健診					短期	目標の	疾患				F	長期目	標の疫	患(被	保数割))	ţ	中長期犯	実患の [・]	うち介護	護認定者	Ħ
	調整後		1月1日住 民基本台		?健診	長寿 健診	特定保 健指導	BN	11 25 J	灶		高血圧			糖尿病		糖尿	病+高	血圧	Æ	血管疾	患	炮	性心狠	焦患	Æ	血管疾	患	虚血	性心狠	患
	国保	後期	帳年齢階 級別人 口)	40 ~64	65 ~74	75~	率	40 ~64	65 ~74	75~		65 ~74	75~	40 ~64	65 ~74	75~		65 ~74	75~												
長野県	0.959	0.895	31.9	30.3	47.1	22.7	59.2	27.9	24.7	22.4	73.1	81.0	85.9	41.6	42.8	39.0	26.3	31.9	32.8	3.9	11.6	24.6	3.3	9.2	18.5	12.1	13.0	43.1	2.6	5.5	33.4
上松町	0.763	0.583	43.3	29.9	44.5	17.9	43.2	27.0	35.5	28.0	78.0	83.8	87.3	50.0	52.1	49.5	35.0	41.8	40.8	4.1	5.7	18.8	6.1	13.9	29.0	0.0	13.3	45.7	0.0	1.4	30.1
南木曽町	0.808	0.737	43.2	43.2	68.2	12.4	84.6	34.7	29.9	20.7	77.4	80.0	85.2	50.0	48.0	44.6	35.7	35.4	37.5	8.4	19.6	32.2	2.2	7.7	14.3	15.5	5.1	40.3	0.0	5.1	37.4
木祖村	1.113	0.672	43.2																												
王滝村	0.612	0.786	43.8	27.5	30.3	30.2	25.0	28.6	18.5	27.6	66.7	56.7	81.0	66.7	71.7	83.9	38.9	33.3	69.0	2.0	9.0	19.8	7.8	14.6	17.7	0.0	0.0	47.4	0.0	0.0	32.4
大桑村	0.988	0.648	43.4	33.3	47.6	14.6	58.8	32.1	19.4	24.6	59.7	76.4	86.3	50.0	47.1	38.6	22.6	33.2	33.1	6.9	14.8	18.6	3.8	11.2	19.4	9.1	8.0	28.9	0.0	3.5	28.9
木曽町	0.901	0.653	43.1	48.7	59.5	17.9	78.0	32.7	26.6	20.1	69.6	78.0	86.2	53.9	50.6	47.8	35.1	35.7	40.0	3.0	8.8	15.3	4.6	13.4	26.7	0.0	11.9	40.1	0.0	6.1	26.3

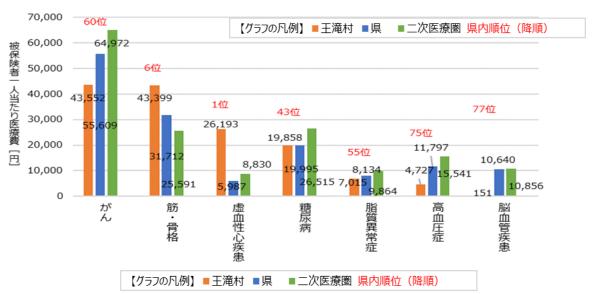
【表 16 KDB 虚血性心疾患患者数の比較】

虚血性心疾患	平成 30 年度	令和3年度			
患者数	17人	18人			
継続受診者数	13	人			
新規患者数	5人				

【図 14】生活習慣病の被保険者 1 人当たり医療費 図

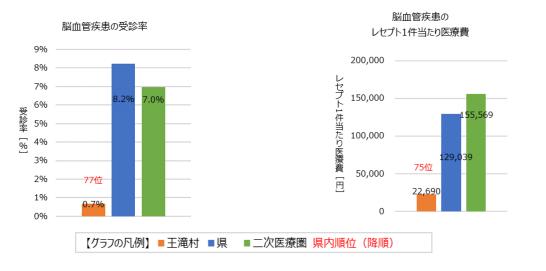
図 14~18 出典: R5 市町村説明会資料より 王滝村





【図 15】脳血管疾患の受診率

【図 16】脳血管疾患のレセプト1件当たり医療費



【図 17】虚血性心疾患の受診率

【図18】虚血性心疾患のレセプト1件当たりの医療費



【表 17】王滝村生活習慣病関連医療費

		H30		R01		R02		R03		R04	
	総医療費[円]	48,79	5,430	46,57	2,060	34,51	7,600	40,61	6,710	51,63	86,800
	疾患名	医療費[円]	率[%]	医療費[円]	率[%]	医療費[円]	率[%]	医療費[円]	率[%]	医療費[円]	率[%]
	脳出血	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中	脳梗塞	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	24,900	0.0
長期	狭心症	722,800	1.5	1,745,400	3.7	2,115,340.0	6.1	818,160	2.0	778,560	1.5
目	心筋梗塞	100,140	0.2	0	0.0	26,610	0.1	3,049,980	7.5	224,880	0.4
標	慢性腎不全(透析有)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	慢性腎不全(透析無)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	38,030	0.1
短	糖尿病	3,280,330	6.7	3,259,680	7.0	2,615,370	7.6	2,978,660	7.3	2,268,640	4.4
標期	高血圧症	666,580	1.4	1,089,670	2.3	802,810	2.3	709,060	1.7	805,120	1.6
目	脂質異常症	1,774,380	3.6	1,242,170	2.7	1,346,350	3.9	1,052,200	2.6	789,920	1.5
そ	高尿酸血症	3,000	0.0	12,020	0.0	30,080	0.1	14,700	0.0	9,740	0.0
の	脂肪肝	0	0.0	46,830	0.1	34,410	0.1	14,650	0.0	0	0.0
他	動脈硬化症	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
の	がん	7,415,860	15.2	10,687,930	22.9	3,024,650	8.8	6,532,850	16.1	17,347,250	33.6
疾	筋·骨格	8,644,760	17.7	6,118,960	13.1	6,276,280	18.2	6,509,820	16.0	11,393,820	22.1
患	精神	854,860	1.8	1,177,280	2.5	2,287,920	6.6	4,911,180	12.1	594,220	1.2
	県内順位	H30		R01		R02		R03		R04	
	脳出血	62位		59位		56位		59位		65位	
中	脳梗塞	77位		76位		76位		76位		75位	
長期	狭心症	19位		1位		1位		9位		10位	
目	心筋梗塞	33位		51位		43位		1位		16位	
標	慢性腎不全(透析有)	72位		72位		73位	, The state of the	72位		72位	
	慢性腎不全(透析無)	70位		69位		68位		67位		46位	

【表 18】王滝村糖尿病のレセプト分析(KDB)

	糖尿症	+		·計			再	掲		
	据			ĒΤ	40歳	未満	40~	-64歳	65~	-74歳
	你式3.	-2	H30年度	R4年度	H30年度	R4年度	H30年度	R4年度	H30年度	R4年度
	被保険	者数	182	161	20	21	71	53	91	87
車 E	人数 糖尿病治療者		41	34	1	1	8	8	32	25
们台方	K 内 / D / 家	割合	22.5	21.1	5.0	4.8	11.3	15.1	35.2	28.7
中	脳血管疾患	人数	6	5	0	0	1	0	5	5
長	旭皿自沃志	割合	14.6	11.8			12.5		15.6	20.0
期目	虚血性	人数	8	8	0	0	2	3	6	5
標	心疾患	割合	19.5	23.5			25.0	37.5	18.8	20.0
疾	人工透析	人数	0	0	0	0	0	0	0	0
患	八工地加	割合								
糖	糖尿病性	人数	3	3	0	0	0	0	3	3
尿	腎症	割合	7.3	5.9					9.4	12.0
病	糖尿病性	人数	3	1	0	0	0	0	3	1
合	網膜症	割合	7.3	5.9					9.4	4.0
併	糖尿病性	人数	0	0	0	0	0	0	0	0
症	神経障害	割合								

【表 19】王滝村高血圧のレセプト分析(KDB)

	高血圧症			·計			再	掲		
	様式3-3			ĒΙ	40歳	未満	40~	·64歳	65~	·74歳
	塚工(3-3		H30年度	R4年度	H30年度	R4年度	H30年度	R4年度	H30年度	R4年度
	被保険者数		182	161	20	21	71	53	91	87
高血	圧症	人数	29	33	0	0	4	9	25	24
治療	秦者	割合	15.9	19.6			5.6	17	27.5	27.6
中	脳血管疾患	人数	11	6	0	0	4	1	5	5
長	旭皿自沃志	割合	37.9	13.3			100.0	11.1	20.0	20.8
期目	虚血性	人数	7	8	0	0	2	3	5	5
標	心疾患	割合	24.1	24.2			50.0	33.3	20.0	20.8
疾	人工添析	人数	0	0	0	0	0	0	0	0
患	Ⅰ 人丄透析 ┣━━━									
特尼尔	特尼疟合併 人数			19		0		5		14
们后 17下7	糖尿病合併 割合			57.6		0		55.6		58.3

【表 20】王滝村脂質異常症のレセプト分析(KDB)

	脂質異常			·計			再	掲			
	加貝共产 様式3-			ĒΙ	40歳	未満	40~	·64歳	65~74歳		
	1水工(0 十		H30年度	R4年度	H30年度	R4年度	H30年度	R4年度	H30年度	R4年度	
	被保険者数		182	161	20	21	71	53	91	87	
脂	質異常症	人数	46	43	1	1	11	8	34	34	
	治療者	割合	25.3	26.7	5.0	4.8	15.5	15.1	37.4	39.1	
中	脳血管疾患	人数	7	5	0	0	1	0	6	5	
長	加皿百次芯	割合	15.2	9.3			9.1		17.6	14.7	
期目	虚血性	人数	10	11	0	0	3	4	7	7	
標	心疾患	割合	21.7	25.6			27.3	50	20.6	20.6	
疾	人工透析	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	
患	八工処机	割合									
*	尿病合併	人数		30		1		6		23	
1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/	水池口肝	割合		69.8		100.0		75.0		67.6	

(イ) 生活習慣病関連疾患の受診率

糖尿病、高血圧症、脂質異常症での受診が多くを占める。健診を受け、健康状態を把握し、生活習慣病を予防するために、適切な受診や生活習慣を見直しをしていくことが重要である。

【表 21】R4 年度 生活習慣病関連疾患の受診率

							※受診率と みなす
	総医療費 [円]	疾患別医療費 [円]	疾患別医 療費割合 [%]	被保険者数 [人]	被保険者一人 当たり医療費 [円]	疾患別レセ プト件数 [件]	千人当たり レセプト件数 [件]
脳出血	51,636,800	0	0.0	159	0	0	0.0
脳梗塞	51,636,800	24,900	0.0	159	157	1	6.3
狭心症	51,636,800	778,560	1.5	159	4,897	15	94.3
心筋梗塞	51,636,800	224,880	0.4	159	1,414	6	37.7
慢性腎不全(透析有)	51,636,800	0	0.0	159	0	0	0.0
慢性腎不全(透析無)	51,636,800	38,030	0.1	159	239	2	12.6
糖尿病	51,636,800	2,268,640	4.4	159	14,268	69	434.0
高血圧症	51,636,800	805,120	1.6	159	5,064	73	459.1
脂質異常症	51,636,800	789,920	1.5	159	4,968	77	484.3
高尿酸血症	51,636,800	9,740	0.0	159	61	2	12.6
脂肪肝	51,636,800	0	0.0	159	0	0	0.0
動脈硬化症	51,636,800	0	0.0	159	0	0	0.0
がん	51,636,800	17,347,250	33.6	159	109,102	66	415.1
筋•骨格	51,636,800	11,393,820	22.1	159	71,659	102	641.5
精神	51,636,800	594,220	1.2	159	3,737	31	195.0

(ウ) 6 大がん受診率

がん検診の受診率では全てのがん検診で低下している。がんに対する知識や検診の重要性を啓発していく必要性がある。また精検未受診率が過去5年間で57.1%の時もあり、高いことも課題である。

第2期データヘルス計画ではアウトカムとして各種がん検診の精検受診率100%、早期がん0人、がんと診断0人となっているが、受診率は目標に達しておらず、検診による早期がんの発見は1人、がんと診断された者は検診未受診者で数名いる。(発症時期が明らかなもの1名)

治療対象者が少なく、年によって傾向が変わるため受診率の考察はできないが、がんによる死亡の割合が高いことから、検診による早期発見・早期治療に力を入れて取り組んでいかなければならない。

肺がん検診については、他のがん検診は受診しなくても胸部レントゲンだけは受ける傾向が特に高齢者である。 全てのがん検診において、60 代の受診率が低い。

女性検診については検診後未受診の方に対し、再勧奨をしたところ2名の方が受診されたので、事前の声掛けと共に未受診者に対しては再勧奨していくことも大切である。

全国でもがんによる死因が 1 位であることからも検診による早期発見・早期治療の必要性を呼びかけていく必要性がある。

【表 22】R4 年度 王滝村 6 大がんの受診率(入院・外来含む) 出典: 長野県計画支援ツール

				入院+外系			
	総医療費 [円]	疾患別医療費 [円]	疾患別医 療費割合 [%]	被保険者数 [人]	被保険者一人 あたり医療費 [円]	疾患別レセ プト件数 [件]	千人あたりレ セプト件数 [件]
肺がん	51,636,800	12,257,680	23.7	159	77,092	27	169.8
胃がん	51,636,800	61,620	0.1	159	388	2	12.6
大腸がん	51,636,800	2,311,890	4.5	159	14,540	5	31.4
乳がん	51,636,800	0	0.0	159	0	0	0.0
子宮頸がん	51,636,800	0	0.0	159	0	0	0.0
子宮体がん	51,636,800	0	0.0	159	0	0	0.0

【表 23】 王滝村がん検診受診率の変化 (%)

	平成28年度	令和4年度	課題解決のための目標
胃がん	24.1	7.0	16%以上
肺がん	32.5	22.3	14%以上
大腸がん	42.3	16.5	12%以上
子宮頸がん	38.5	13.2	26%以上
乳がん	28.3	16.3	29%以上

【表 24】王滝村胃がん検診の状況

		平	成30年	度	? .	和1年	芰	-	和2年	度	-	介和3年	度	f	和4年	度
	胃がん検診	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率
	総数40歳未満															
	総数40~49	52	2	3.8	46	1	2.2	43	2	4.7	40	2	5.0	38	1	2.6
男	総数50~59	57	2	3.5	55	4	7.3	50	4	8.0	50	5	10.0	51	3	5.9
性	総数60~69	69	4	5.8	67	3	4.5	61	7	11.5	63	4	6.3	65	3	4.6
	総数70~74	24	2	8.3	25	3	12.0	34	2	5.9	32	3	9.4	36	4	11.1
	総数75歳以上	68	5	7.4	67	5	7.5	66	2	3.0	69	5	7.2	69	8	11.6
	総数40歳未満															
	総数40~49	51	3	5.9	47	1	2.1	36	2	5.6	36	1	2.8	32	2	6.3
女	総数50~59	51	2	3.9	52	4	7.7	57	4	7.0	50	5	10.0	53	9	17.0
性	総数60~69	49	3	6.1	51	4	7.8	52	4	7.7	54	3	5.6	51	5	9.8
	総数70~74	28	2	7.1	26	0	0.0	20	1	5.0	27	0	0.0	29	1	3.4
	総数75歳以上	134	8	6.0	134	5	3.7	132	4	3.0	125	3	2.4	121	2	1.7
	合計	583	33	5.7	570	30	5.3	551	32	5.8	546	31	5.7	545	38	7.0

【表 25】肺がん検診の状況

		平	成30年	度	全.	和1年	度	全.	和2年	度		和3年	度		和4年	度
	肺がん検診	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率
	総数40歳未満		1			3			7			6			5	
	総数40~49	52	5	9.6	46	5	10.9	43	5	11.6	40	4	10.0	38	4	10.5
男	総数50~59	57	4	7.0	55	7	12.7	50	11	22.0	50	9	18.0	51	5	9.8
性	総数60~69	69	13	18.8	67	4	6.0	61	5	8.2	63	6	9.5	65	4	6.2
	総数70~74	24	8	33.3	25	7	28.0	34	7	20.6	32	9	28.1	36	7	19.4
	総数75歳以上	68	15	22.1	67	16	23.9	66	14	21.2	69	16	23.2	69	22	31.9
	総数40歳未満					3			1			2			1	
	総数40~49	51	3	5.9	47	4	8.5	36	3	8.3	36	4	11.1	32	0	0.0
女	総数50~59	51	11	21.6	52	13	25.0	57	10	17.5	50	9	18.0	53	12	22.6
性	総数60~69	49	11	22.4	51	6	11.8	52	14	26.9	54	15	27.8	51	16	31.4
	総数70~74	28	10	35.7	26	11	42.3	20	8	40.0	27	7	25.9	29	10	34.5
	総数75歳以上	134	51	38.1	134	49	36.6	132	41	31.1	125	38	30.4	121	36	29.8
	合計	583	132	22.6	570	128	22.5	551	126	22.9	546	125	22.9	545	122	22.4

【表 26】大腸がん検診の状況

		平	成30年	度	全.	和1年	度	-	和2年	度		和3年	芰	f	和4年	度
7	大腸がん検診	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率
	総数40歳未満															
	総数40~49	52	3	5.8	46	2	4.3	43	4	9.3	40	3	7.5	38	2	5.3
男	総数50~59	57	5	8.8	55	6	10.9	50	5	10.0	50	6	12.0	51	6	11.8
性	総数60~69	69	8	11.6	67	3	4.5	61	7	11.5	63	6	9.5	65	5	7.7
	総数70~74	24	4	16.7	25	8	32.0	34	7	20.6	32	7	21.9	36	7	19.4
	総数75歳以上	68	14	20.6	67	18	26.9	66	11	16.7	69	15	21.7	69	16	23.2
	総数40歳未満															
	総数40~49	51	5	9.8	47	3	6.4	36	5	13.9	36	6	16.7	32	4	12.5
女	総数50~59	51	5	9.8	52	7	13.5	57	6	10.5	50	8	16.0	53	12	22.6
性	総数60~69	49	6	12.2	51	7	13.7	52	9	17.3	54	7	13.0	51	8	15.7
	総数70~74	28	5	17.9	26	6	23.1	20	6	30.0	27	6	22.2	29	5	17.2
	総数75歳以上	134	34	25.4	134	36	26.9	132	30	22.7	125	21	16.8	121	25	20.7
	合計	583	89	15.3	570	96	16.8	551	90	16.3	546	85	15.6	545	90	16.5

【表 27】子宮がん検診の状況

		平	成30年	度	全	1和1年	度	-	3和2年	度	-	和3年	变	-	和4年	度
子	宮頸がん検診	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率	検診対 象者数	受診 者数	受診率
	総数40歳未満	57	5	8.8	51	6	11.8	24	6	25.0		6		48	2	4.2
	総数40~49	51	5	9.8	47	6	12.8	36	5	13.9	36	6	16.7	32	4	12.5
女	総数50~59	51	8	15.7	52	9	17.3	57	7	12.3	50	10	20.0	53	9	17.0
性	総数60~69	49	6	12.2	51	5	9.8	52	6	11.5	54	7	13.0	51	5	9.8
	総数70~74	28	5	17.9	26	5	19.2	20	4	20.0	27	7	25.9	29	6	20.7
	総数75歳以上	134	14	10.4	134	10	7.5	132	11	8.3	125	11	8.8	121	18	14.9
	合計	370	43	11.6	361	41	11.4	321	39	12.1	292	47	16.1	334	44	13.2

【表 28】王滝村乳がん検診の状況

		4	成30年	度	4	介和1年	度	수	介和2年	度	4	和3年	度	수	和4年	度
	乳がん検診	検診対	受診	受診率	検診対	受診	受診率	検診対	受診	受診率	検診対	受診	受診率	検診対	受診	受診率
		象者数	者数	スピー	象者数	者数	又炒十	象者数	者数	又炒十	象者数	者数	+ X	象者数	者数	文眇十
	総数40歳未満					8		24	2	8.3		11		26	2	7.7
	総数40~49	51	9	17.6	47	4	8.5	36	7	19.4	36	8	22.2	32	6	18.8
女	総数50~59	51	8	15.7	52	12	23.1	57	10	17.5	50	12	24.0	53	11	20.8
性	総数60~69	49	7	14.3	51	6	11.8	52	7	13.5	54	7	13.0	51	5	9.8
	総数70~74	28	6	21.4	26	5	19.2	20	6	30.0	27	9	33.3	29	10	34.5
	総数75歳以上	134	17	12.7	134	15	11.2	132	16	12.1	125	14	11.2	121	17	14.0
	合計	313	47	15.0	310	50	16.1	321	48	15.0	292	61	20.9	312	51	16.3

【表 29】 王滝村がん検診精検受診率 (%)

	胃検が	ん検診	肺がん核	美診	大腸が	ん検診	子宮頸	がん検診	乳がん	検診
	精検率	未受診率	精検率	未受診率	精検率	未受診率	精検率	未受診率	精検率	未受診率
H30	6.1	50.0	6.1	9.1	5.6	20.0	4.9	0.0	5.8	33.3
R1	13.3	50.0	4.3	33.3	9.4	33.3	2.5	0.0	0.0	0.0
R2	9.4	33.3	2.1	0.0	7.8	57.1	2.6	0.0	6.3	0.0
R3	16.1	40.0	2.7	25.0	15.3	30.8	6.4	0.0	3.6	0.0
R4	7.9	66.7	4.3	0.0	7.8	57.1	2.9	0.0	2.0	0.0

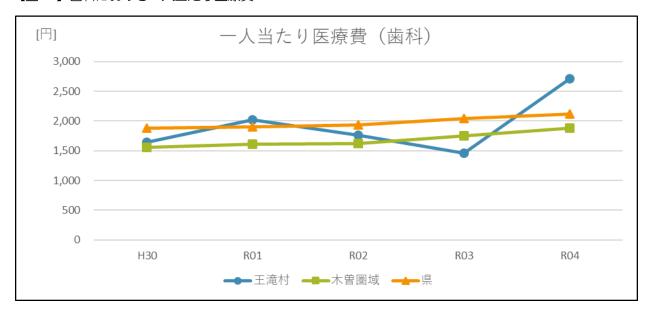
(工) 歯科医療費

口腔状況に関しては、特定健診の質問票で、噛みにくいことがあると答えた者の割合が令和4年度で28.0%と 県の17.4%と比べ高い。歯は痛くなってから行けばいいという傾向があり、後期高齢者の多くが総入れ歯である。 王滝村の歯科医療費は県と同水準で横ばいであったが、令和4年度には高くなっている。



【図19】歯科による総医療費の推移

【図20】歯科における一人当たり医療費



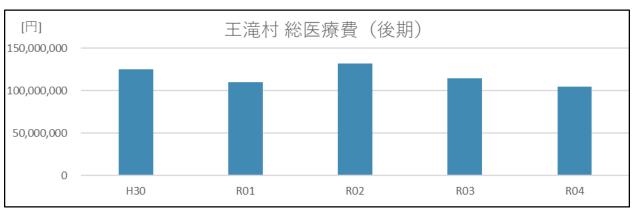
出典:長野県計画支援ツール

(才)後期高齢者医療費

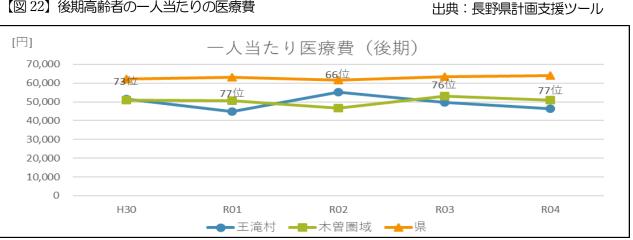
後期高齢者の医療費は令和2年度以降減少しているが、県では年々増加傾向にある。 また、入院と外来に大きな差は見られない。

1人あたりの医療費は県より低いが、木曽圏域と同水準で推移している。

【図 21】後期高齢者の総医療費の推移



【図22】後期高齢者の一人当たりの医療費



【表30】総医療費の比較 (円)

		H30	R01	R02	R03	R04
王滝村		125,116,380	109,601,170	131,566,600	114,463,720	104,510,410
	(再)入院	60,545,640	40,330,560	67,872,850	57,483,830	53,620,720
	(再)外来	64,570,740	69,270,610	63,693,750	56,979,890	50,889,690
木曽圏域		4,053,616,550	4,000,008,480	3,630,006,800	4,036,940,120	3,862,232,690
	(再)入院	1,881,145,210	1,831,799,910	1,529,455,920	1,946,695,250	1,820,520,050
	(再)外来	2,172,471,340	2,168,208,570	2,100,550,880	2,090,244,870	2,041,712,640
県		261,643,858,030	269,611,459,500	264,866,797,800	272,179,368,290	281,796,178,600
	(再)入院	132,335,872,650	134,875,575,820	133,419,505,870	137,755,722,700	144,003,595,780
(ī	(再)外来	129,307,985,380	134,735,883,680	131,447,291,930	134,423,645,590	137,792,582,820

【表 31】後期高齢者の医療費の比較

		谷	期高齢		王滝村		県	全国
		仅	央方 [市] 图[]	H30年度	令和4年度後期	令和4年国保	令和4年度	令和4年度
		総	医療費	124,504,030	104,510,410	51,636,800		
	_	-人あ	たり医療費	51,215	46,490	27,747	63,311	70,255
	Ь	中長期	目標疾患占める割合	13.82%	4.62%	2.07%	10.77%	11.14%
1		脳	脳梗塞	5.07%	2.86%	0.05%	4.67%	4.07%
其	月	기즈	脳出血	5.0776	2.80%	0.0578	4.0770	4.0776
E	目 狭心症 標 心筋梗塞		狭心症	1.57%	0.76%	1.94%	1.51%	1.75%
			心筋梗塞	1.57 /6	0.7078	1.94%	1.51/0	1.75/0
	寒 患 腎 慢性腎不全		慢性腎不全	1.96%	1.00%	0.77%	0.41%	0.50%
7.0	57	Ħ	(透析なし)	1.90%	1.00%	0.7778	0.41/0	0.30%
	短	短期目	標疾患占める割合	7.72%	8.81%	7.48%	9.09%	8.86%
疾	期		糖尿病	2.91%	4.59%	4.39%	4.23%	4.11%
患	目		高血圧	2.66%	2.82%	1.56%	3.44%	3.12%
	標	J	指質異常症	2.14%	1.40%	1.53%	1.42%	1.63%
の	そ	7	悪性新生物	4.36%	6.63%	33.59%	11.35%	10.83%
疾	の	ĵ	筋・骨疾患	12.40%	10.93%	22.07%	12.40%	12.53%
患	他		精神疾患	0.13%	0.32%	1.15%	2.86%	3.68%

(5) 性・年代別の有病・有所見・質問票の状況

ア、有病率

(ア) 脳血管疾患

脳血管疾患患者は、平成30年度の10人から令和4年度の7人へ年々減少している。割合で見ると、令和元年度をピークに横ばい状態である。県内順位は令和2年度は71位、令和4年度は55位で、木曽圏域・県より低い値を示している。

男女別では、男性は木曽圏域・県より低い値で推移し、令和4年度は王滝村の患者割合は5.8%で、県の9.4%より低い。女性は令和元年度は木曽圏域・県より高い割合となったが、その後は低く推移し令和4年度は7.6%で県と同じ割合である。

性・年代別有病者では、男性は40代と50代では0、60代は減少傾向にあり、令和4年度は木曽圏域・県より低い割合となっている。70~74歳は令和3年度まで減少していたが、令和4年度には15.0%と、木曽圏域の12.8%、県の14.4%と比べ高い割合となった。しかし人数でみると前年度より1人増で、母数の被保険者

数は 6 人減のために割合が上昇したと考えられる。女性では、40 代と 60 代は 0、50 代は 7.7%~9.1%で推移しているが、患者数は 1 人、70~74 歳は令和 2 年度以降、木曽圏域・県より高い割合となっており、令和 4 年度は 20.0%、木曽圏域は 9.2%、県は 11.1%である。人数で見ると前年度より 1 人増の 4 人で、人数は年々増加している。

併発状況では、糖尿病が令和4年度で100%であり、木曽圏域の51%、県の41%より高い割合となっている。 虚血性心疾患、脂質異常症の割合も上回っている。高血圧は木曽圏域・県と比較して低い割合で推移している。

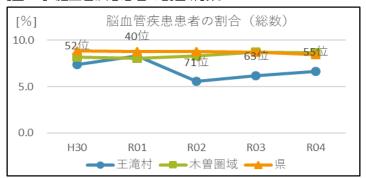
【表 32】王滝村脳血管疾患の患者数と割合の推移 出典:長野県計画支援ツール

年度		H30			R01			R02			R03			R04	
平及	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]												
総数	136	10	7.4	120	10	8.3	126	7	5.6	113	7	6.2	105	7	6.7
総数40-49	15	0	0.0	11	0	0.0	9	0	0.0	6	0	0.0	5	0	0.0
総数50-59	21	1	4.8	22	1	4.6	23	1	4.4	18	1	5.6	20	0	0.0
総数60-69	56	6	10.7	49	5	10.2	51	1	2.0	44	1	2.3	40	0	0.0
総数70-74	44	3	6.8	38	4	10.5	43	5	11.6	45	5	11.1	40	7	17.5
(再)総40-64	56	2	3.6	48	1	2.1	46	1	2.2	36	1	2.8	37	0	0.0
(再)総65-74	80	8	10.0	72	9	12.5	80	6	7.5	77	6	7.8	68	7	10.3
男性総数	70	6	8.6	62	5	8.1	65	3	4.6	58	3	5.2	52	3	5.8
男性40-49	8	0	0.0	6	0	0.0	5	0	0.0	3	0	0.0	2	0	0.0
男性50-59	10	0	0.0	9	0	0.0	11	0	0.0	7	0	0.0	10	0	0.0
男性60-69	31	3	9.7	24	2	8.3	26	1	3.9	22	1	4.6	20	0	0.0
男性70-74	21	3	14.3	23	3	13.0	23	2	8.7	26	2	7.7	20	3	15.0
(再)男40-64	30	1	3.3	24	0	0.0	24	0	0.0	17	0	0.0	18	0	0.0
(再)男65-74	40	5	12.5	38	5	13.2	41	3	7.3	41	3	7.3	34	3	8.8
女性総数	66	4	6.1	58	5	8.6	61	4	6.6	55	4	7.3	53	4	7.6
女性40-49	7	0	0.0	5	0	0.0	4	0	0.0	3	0	0.0	3	0	0.0
女性50-59	11	1	9.1	13	1	7.7	12	1	8.3	11	1	9.1	10	0	0.0
女性60-69	25	3	12.0	25	3	12.0	25	0	0.0	22	0	0.0	20	0	0.0
女性70-74	23	0	0.0	15	1	6.7	20	3	15.0	19	3	15.8	20	4	20.0
(再)女40-64	26	1	3.9	24	1	4.2	22	1	4.6	19	1	5.3	19	0	0.0
(再)女65-74	40	3	7.5	34	4	11.8	39	3	7.7	36	3	8.3	34	4	11.8

【表 33】脳血管疾患患者の併発状況

				H30	R01	R02	R03	R04
	BW rfn (管疾患患者 総数	人数[人]	10	10	7	7	7
	HXIIII.	自沃思思名 秘致	率[%]	7	8	6	6	7
		虚血性心疾患	人数[人]	4	4	3	3	2
		应 皿性心疾患	率[%]	40	40	43	43	29
_		人工透析	人数[人]	0	0	0	0	0
王滝			率[%]	0	0	0	0	0
村		高血圧	人数[人]	7	6	3	3	4
1.3		同皿冮	率[%]	70	60	43	43	57
		雅日 走	人数[人]	5	7	6	7	7
		糖尿病	率[%]	50	70	86	100	100
		吃蛋用 类点	人数[人]	7	9	5	6	6
		脂質異常症	率[%]	70	90	71	86	86

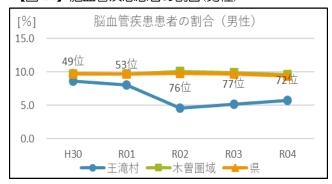
【図 23】脳血管疾患患者の割合(総数)



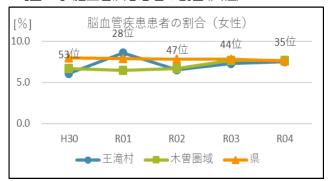
出典:長野県計画支援ツール

出典:長野県計画支援ツール

【図24】脳血管疾患患者の割合(男性)



【図 25】脳血管疾患患者の割合(女性)



【表34】男性70~74歳脳血管疾患患者の割合

男性7	0-74	歳			
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	14.3	13.0	8.7	7.7	15.0
木曽圏域	14.2	13.7	14.1	13.4	12.8
県	15.3	15.0	14.8	14.6	14.4

【表 35】女性 70~74 歳脳血管疾患患者の割合

女性7	0-74	歳			
				[%]	
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	0.0	6.7	15.0	15.8	20.0
木曽圏域	9.2	7.7	8.1	8.5	9.2
県	12.5	11.9	11.5	11.3	11.1

(イ) 虚血性心疾患

虚血性心疾患患者の割合は、令和元年度に県内順位が1位となったが、その後減少し令和4年度には29位となり、木曽圏域・県より低い割合となっている。

男女別では、男性は令和元年度に割合が増加し木曽圏域・県より高くなり、以降横ばいで推移している。女性も令和元年度に増加したが以降減少傾向にある。

男性の50代は令和4年度は10.0%で、木曽圏域の4.9%、県の4.3%に比べ高い割合となっている。人数で見ると毎年1人である。60代は令和元年度以降上昇傾向にある。70~74歳は令和元年度をピークに減少傾向にある。

女性の50代は平成30年度から令和3年度にかけて木曽圏域・県より高い割合となっている。人数で見ると1人である。60代は平成30年度と令和元年度は木曽圏域・県より高い割合であったが、令和2年度以降減少傾向にある。人数で見ると令和元年度3人、令和2年度1人へと減少している。70~74歳は平成30年度から令和2年度まで木曽圏域・県より高い割合だったが、令和3年度以降減少し、令和4年度は10.0%と木曽圏域より低い値だが県の7.9%と比べ高くなっている。人数で見ると令和4年度は前年同様2人である。

併発状況は、脳血管疾患は木曽圏域・県より高い割合で推移し、糖尿病、脂質異常症はさらに高い割合となっ

ている。高血圧は低い割合となっている。

虚血性心疾患は男女ともに 50 代からの課題である。虚血性心疾患を発症している全員が脂質異常を併発していたり、多くが糖尿病を併発していたりする。

70歳以降の発症が多い。全ての虚血性心疾患患者が糖尿病を併発しており、糖尿病の管理が大事であることが分かる。

【表 36】王滝村虚血性心疾患の患者数と割合の推移

左		H30		R01			R02			R03		R04			
年度	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]												
総数	136	13	9.6	120	15	12.5	126	14	11.1	113	11	9.7	105	7	6.7
総数40-49	15	0	0.0	11	0	0.0	9	0	0.0	6	0	0.0	5	0	0.0
総数50-59	21	2	9.5	22	2	9.1	23	3	13.0	18	2	11.1	20	1	5.0
総数60-69	56	3	5.4	49	4	8.2	51	3	5.9	44	4	9.1	40	3	7.5
総数70-74	44	8	18.2	38	9	23.7	43	8	18.6	45	5	11.1	40	3	7.5
(再)総40-64	56	2	3.6	48	2	4.2	46	4	8.7	36	4	11.1	37	2	5.4
(再)総65-74	80	11	13.8	72	13	18.1	80	10	12.5	77	7	9.1	68	5	7.4
男性総数	70	4	5.7	62	7	11.3	65	7	10.8	58	7	12.1	52	5	9.6
男性40-49	8	0	0.0	6	0	0.0	5	0	0.0	3	0	0.0	2	0	0.0
男性50-59	10	1	10.0	9	1	11.1	11	2	18.2	7	1	14.3	10	1	10.0
男性60-69	31	0	0.0	24	1	4.2	26	2	7.7	22	3	13.6	20	3	15.0
男性70-74	21	3	14.3	23	5	21.7	23	3	13.0	26	3	11.5	20	1	5.0
(再)男40-64	30	1	3.3	24	1	4.2	24	3	12.5	17	3	17.7	18	2	11.1
(再)男65-74	40	3	7.5	38	6	15.8	41	4	9.8	41	4	9.8	34	3	8.8
女性総数	66	9	13.6	58	8	13.8	61	7	11.5	55	4	7.3	53	2	3.8
女性40-49	7	0	0.0	5	0	0.0	4	0	0.0	3	0	0.0	3	0	0.0
女性50-59	11	1	9.1	13	1	7.7	12	1	8.3	11	1	9.1	10	0	0.0
女性60-69	25	3	12.0	25	3	12.0	25	1	4.0	22	1	4.6	20	0	0.0

26.7

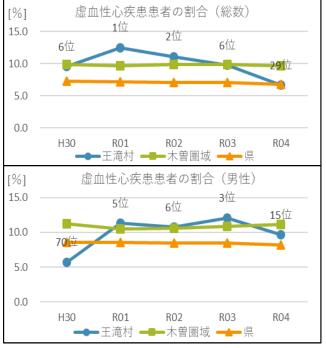
4.2

7 20.6

20

22

39



21.7

8 20.0

1 3.9

15

24

34

女性70-74

(再)女40-64

(再)女65-74

23

26

40

【図 26】左:虚血性心疾患患者の併発状況(総数)

1 5.3

3

10.5

8.3

【図 27】左下:

25.0

6 15.4

19

19

36

5

1 4.6

虚血性心疾患患者の併発状況(男性)

【図 28】 右下

虚血性心疾患患者の併発状況(女性)

出典:長野県計画支援ツール

20

19

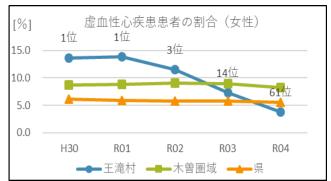
34

10.0

5.9

0.0

2



男性	40代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木曽圏域	0.5	1.0	1.7	2.4	3.7
県	1.8	1.9	1.8	1.8	1.7
男性	50代				
				[%]	
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	10.0	11.1	18.2	14.3	10.0
木曽圏域	6.3	5.0	5.0	5.7	4.9
県	4.2	4.3	4.3	4.4	4.3
男性	60代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	0.0	4.2	7.7	13.6	15.0
木曽圏域	10.8	10.2	10.9	11.8	11.5
県	8.8	8.6	8.5	8.4	8.3
男性7	0-74				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	14.3	21.7	13.0	11.5	5.0
木曽圏域	16.4	14.9	14.0	13.2	14.2
県	13.1	12.8	12.6	12.4	12.2

【表 37】年代別虚血性心疾患患者の割合

【表 39】虚血性心疾患患者の併発状況

力 性	40代				
	<u>, </u>				[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木曽圏域	1.7	2.0	2.0	1.3	1.4
県	1.3	1.2	1.2	1.3	1.1
女性	50代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	9.1	7.7	8.3	9.1	0.0
木曽圏域	2.7	3.4	4.0	3.9	3.0
県	2.7	2.6	2.5	2.8	2.7
女性	60代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	12.0	12.0	4.0	4.6	0.0
木曽圏域	7.5	8.8	8.2	7.4	7.5
県	5.7	5.5	5.4	5.2	5.1
女性7	0-74				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	21.7	26.7	25.0	10.5	10.0
木曽圏域	13.3	11.6	12.2	12.5	10.8
県	9.4	8.8	8.5	8.3	7.9

【表 38】年代別虚血性心疾患患者の割合

				H30	R01	R02	R03	R04
	虚血的	生心疾患患者 総数	人数[人]	13	15	14	11	7
		土心疾患患者 秘数	率[%]	9.6	12.5	11.1	9.7	6.7
		脳血管疾患	人数[人]	4	4	3	3	2
		旭 皿官沃忠	率[%]	30.8	26.7	21.4	27.3	28.6
-		1.丁添托	人数[人]	0	0	0	0	0
王滝		人工透析	率[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
村		高血圧	人数[人]	10	10	7	7	5
11.3		同皿圧	率[%]	76.9	66.7	50.0	63.6	71.4
		糖尿病	人数[人]	10	9	10	9	6
		相加机	率[%]	76.9	60.0	71.4	81.8	85.7
		脂質異常症	人数[人]	13	14	13	11	7
		加貝共 吊业	率[%]	100.0	93.3	92.9	100.0	100.0

(ウ) 人工透析

木曽圏域では令和 4 年度の透析患者数は 12 人で、患者率は 0.3%だが、平成 30 年度から令和 4 年度まで王滝村の国保被保険者ではいない。

【表 40】 王滝村の透析患者数の推移

左连		H30			R01			R02			R03		R04		
年度	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]												
総数	136	0	0.0	120	0	0.0	126	0	0.0	113	0	0.0	105	0	0.0
総数40-49	15	0	0.0	11	0	0.0	9	0	0.0	6	0	0.0	5	0	0.0
総数50-59	21	0	0.0	22	0	0.0	23	0	0.0	18	0	0.0	20	0	0.0
総数60-69	56	0	0.0	49	0	0.0	51	0	0.0	44	0	0.0	40	0	0.0
総数70-74	44	0	0.0	38	0	0.0	43	0	0.0	45	0	0.0	40	0	0.0
(再)総40-64	56	0	0.0	48	0	0.0	46	0	0.0	36	0	0.0	37	0	0.0
(再)総65-74	80	0	0.0	72	0	0.0	80	0	0.0	77	0	0.0	68	0	0.0
男性総数	70	0	0.0	62	0	0.0	65	0	0.0	58	0	0.0	52	0	0.0
男性40-49	8	0	0.0	6	0	0.0	5	0	0.0	3	0	0.0	2	0	0.0
男性50-59	10	0	0.0	9	0	0.0	11	0	0.0	7	0	0.0	10	0	0.0
男性60-69	31	0	0.0	24	0	0.0	26	0	0.0	22	0	0.0	20	0	0.0
男性70-74	21	0	0.0	23	0	0.0	23	0	0.0	26	0	0.0	20	0	0.0
(再)男40-64	30	0	0.0	24	0	0.0	24	0	0.0	17	0	0.0	18	0	0.0
(再)男65-74	40	0	0.0	38	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0.0	34	0	0.0
女性総数	66	0	0.0	58	0	0.0	61	0	0.0	55	0	0.0	53	0	0.0
女性40-49	7	0	0.0	5	0	0.0	4	0	0.0	3	0	0.0	3	0	0.0
女性50-59	11	0	0.0	13	0	0.0	12	0	0.0	11	0	0.0	10	0	0.0
女性60-69	25	0	0.0	25	0	0.0	25	0	0.0	22	0	0.0	20	0	0.0
女性70-74	23	0	0.0	15	0	0.0	20	0	0.0	19	0	0.0	20	0	0.0
(再)女40-64	26	0	0.0	24	0	0.0	22	0	0.0	19	0	0.0	19	0	0.0
(再)女65-74	40	0	0.0	34	0	0.0	39	0	0.0	36	0	0.0	34	0	0.0

出典:長野県計画支援ツール

(工)高血圧

高血圧症患者は木曽圏域・県より低い割合となっており、県内順位は 76 位から 77 位で推移している。 男女別による県内順位の大きな差は見られない。

性・年代別では、男性の 40 代は木曽圏域・県より高い割合にあるが、患者数では $0\sim1$ 人で推移している。50 代は令和 3 年度以降高い割合となっており、患者数では $2\sim3$ 人で推移している。60 代、 $70\sim74$ 歳における割合は木曽圏域・県を下回っている。

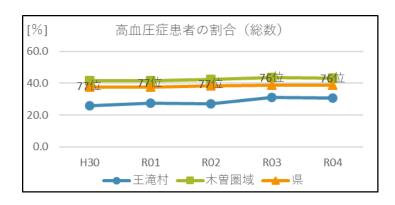
女性の 40 代は増加傾向にあり、木曽圏域・県より高い値だが、患者数でみると令和 4 年度は 1 人である。50 代から 70 代では低い値で推移している。

併発状況は脂質異常症と糖尿病が60~80%台で木曽圏域・県より高く、虚血性心疾患も木曽圏域・県より高い傾向にある。

【表 41】王滝村高血圧の患者数の推移

出典:長野県計画支援ツール

左曲		H30			R01			R02			R03		R04			
年度	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]													
総数	136	35	25.7	120	33	27.5	126	34	27.0	113	35	31.0	105	32	30.5	
総数40-49	15	1	6.7	11	1	9.1	9	2	22.2	6	1	16.7	5	2	40.0	
総数50-59	21	2	9.5	22	2	9.1	23	3	13.0	18	4	22.2	20	5	25.0	
総数60-69	56	10	17.9	49	9	18.4	51	9	17.7	44	9	20.5	40	7	17.5	
総数70-74	44	22	50.0	38	21	55.3	43	20	46.5	45	21	46.7	40	18	45.0	
(再)総40-64	56	5	8.9	48	5	10.4	46	7	15.2	36	9	25.0	37	10	27.0	
(再)総65-74	80	30	37.5	72	28	38.9	80	27	33.8	77	26	33.8	68	22	32.4	
男性総数	70	19	27.1	62	21	33.9	65	20	30.8	58	23	39.7	52	18	34.6	
男性40-49	8	1	12.5	6	1	16.7	5	1	20.0	3	0	0.0	2	1	50.0	
男性50-59	10	1	10.0	9	2	22.2	11	2	18.2	7	3	42.9	10	3	30.0	
男性60-69	31	8	25.8	24	7	29.2	26	6	23.1	22	7	31.8	20	6	30.0	
男性70-74	21	9	42.9	23	11	47.8	23	11	47.8	26	13	50.0	20	8	40.0	
(再)男40-64	30	3	10.0	24	4	16.7	24	4	16.7	17	7	41.2	18	7	38.9	
(再)男65-74	40	16	40.0	38	17	44.7	41	16	39.0	41	16	39.0	34	11	32.4	
女性総数	66	16	24.2	58	12	20.7	61	14	23.0	55	12	21.8	53	14	26.4	
女性40-49	7	0	0.0	5	0	0.0	4	1	25.0	3	1	33.3	3	1	33.3	
女性50-59	11	1	9.1	13	0	0.0	12	1	8.3	11	1	9.1	10	2	20.0	
女性60-69	25	2	8.0	25	2	8.0	25	3	12.0	22	2	9.1	20	1	5.0	
女性70-74	23	13	56.5	15	10	66.7	20	9	45.0	19	8	42.1	20	10	50.0	
(再)女40-64	26	2	7.7	24	1	4.2	22	3	13.6	19	2	10.5	19	3	15.8	
(再)女65-74	40	14	35.0	34	11	32.4	39	11	28.2	36	10	27.8	34	11	32.4	



【図29】高血圧症患者の割合

甲性	40代				
カロ	4010				[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	12.5	16.7	20.0	0.0	50.0
木曽圏域	8.5	9.8	11.2	10.8	11.2
県	10.3	10.6	10.6	11.1	10.9
男性	50代				
721					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	10.0	22.2	18.2	42.9	30.0
木曽圏域	27.5	27.7	27.9	28.2	28.0
県	24.0	24.1	24.4	25.1	25.1
男性	60代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	25.8	29.2	23.1	31.8	30.0
木曽圏域	46.1	47.6	46.5	48.4	48.1
県	44.1	44.1	44.3	45.1	45.3
男性7	0-74	歳			
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	42.9	47.8	47.8	50.0	40.0
木曽圏域	58.9	57.0	57.0	58.3	59.0
県	55.4	55.3	55.7	56.2	56.5

【表 42】年代別高血圧症患者の割合(男性)

【表 44】高血圧患者の併発状況

	10/1				
女性	<u>40代</u>				[0/]
左曲	1100	D04	DOO	D00	[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	0.0	0.0	25.0	33.3	33.3
木曽圏域	10.4	7.2	6.0	8.7	7.9
県	7.0	6.9	7.0	7.2	7.4
	//-				
女性	<u>50代</u>	,			
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	9.1	0.0	8.3	9.1	20.0
木曽圏域	20.4	22.3	22.6	22.3	22.6
県	18.4	18.6	18.4	18.7	18.6
女性	60代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	8.0	8.0	12.0	9.1	5.0
木曽圏域	35.7	37.5	38.6	37.6	37.3
県	35.2	34.8	34.9	35.2	35.0
女性7	0-74	歳			
V 1 = 1		<i></i>			[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	56.5	66.7	45.0	42.1	50.0
木曽圏域	52.8	48.3	49.1	50.4	49.6
	50.1	49.2	49.3	49.4	49.0

【表 43】年代別高血圧症患者の割合(女性)

				H30	R01	R02	R03	R04
	吉 #	1圧症患者 総数	人数[人]	35	33	34	35	32
	同业	1圧延思名 総数	率[%]	25.7	27.5	27.0	31.0	30.5
		脳血管疾患	人数[人]	7	6	3	3	4
		旭 血官疾忠	率[%]	20.0	18.2	8.8	8.6	12.5
_		虚血性心疾患	人数[人]	10	10	7	7	5
王滝			率[%]	28.6	30.3	20.6	20.0	15.6
村		人工透析	人数[人]	0	0	0	0	0
1,1		八工造制	率[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		糖尿病	人数[人]	28	23	21	24	21
		相水加	率[%]	80.08	69.7	61.8	68.6	65.6
		影響異常症	人数[人]	29	26	26	28	25
		脂質異常症	率[%]	82.9	78.8	76.5	80.0	78.1

				H30	R01	R02	R03	R04
	古作	1圧症患者 総数	人数[人]	1,848	1,783	1,810	1,827	1,696
	同皿	1工业忠有 秘数	率[%]	41.5	41.5	42.3	43.4	43.3
		脳血管疾患	人数[人]	283	267	279	300	275
		脳皿官疾思	率[%]	15.3	15.0	15.4	16.4	16.2
木		虚血性心疾患	人数[人]	334	311	328	329	303
曽			率[%]	18.1	17.4	18.1	18.0	17.9
圏		人工透析	人数[人]	6	11	11	16	12
域		人工透彻	率[%]	0.3	0.6	0.6	0.9	0.7
		糖尿病	人数[人]	829	822	860	840	788
		相水物	率[%]	44.9	46.1	47.5	46.0	46.5
		脂質異常症	人数[人]	1,235	1,208	1,247	1,264	1,177
		加貝共 币业	率[%]	66.8	67.8	68.9	69.2	69.4

【表 45】高血圧患者の併発状況

(才) 糖尿病

糖尿病患者の割合は過去5年間を通して県内順位は1位となっており、割合は増加傾向にあるが、総数で見ると横ばい傾向である。

出典:長野県計画支援ツール

男女別では、男性は県内順位 1~2 位で推移しており、また令和 3 年度以降は割合が増加傾向にある。人数は横ばい傾向である。女性は過去 5 年間県内順位が 1 位の状況であり、割合、人数ともに横ばい傾向にある。

性・年代別では、男性の 40 代は $0\sim2$ 人で推移しており、年度により値が大きく増減している。50 代以降は木曽圏域・県より高い割合で推移し、人数で見ると横ばいの状況である。女性の 40 代は木曽圏域・県より高い値で推移しており、令和 4 年度は 33.3%であり、木曽圏域 9.3%、県 5.1%であるが、人数で見ると過去 5 年間で毎年 1 人である。50 代は令和 3 年度以降低い値となり、60 代は過去 5 年間を通して高い値を示し、人数は $6\sim9$ 人で推移している。 $70\sim74$ 歳は木曽圏域・県より高い値となっている。令和 4 年度は、王滝村は 60.0%、木曽圏域 32.1%、県 23.6%である。人数では $10\sim14$ 人で横ばいで推移している。

併発状況は、一番多い疾患は脂質異常症であり、令和 4 年度の併発割合は 87.8%、木曽圏域は 81.3%、県は 73.9%であり、木曽圏域・県より高い状況である。次いで多いのは高血圧だが、木曽圏域・県より低い値となっている。

【表 46】王滝村糖尿病患者推移

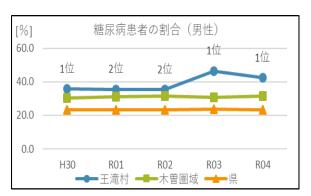
左曲		H30			R01			R02			R03		R04			
年度	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]													
総数	136	50	36.8	120	44	36.7	126	47	37.3	113	49	43.4	105	41	39.1	
総数40-49	15	3	20.0	11	2	18.2	9	1	11.1	6	1	16.7	5	2	40.0	
総数50-59	21	3	14.3	22	4	18.2	23	6	26.1	18	4	22.2	20	3	15.0	
総数60-69	56	18	32.1	49	19	38.8	51	17	33.3	44	19	43.2	40	13	32.5	
総数70-74	44	26	59.1	38	19	50.0	43	23	53.5	45	25	55.6	40	23	57.5	
(再)総40-64	56	10	17.9	48	11	22.9	46	9	19.6	36	10	27.8	37	10	27.0	
(再)総65-74	80	40	50.0	72	33	45.8	80	38	47.5	77	39	50.7	68	31	45.6	
男性総数	70	25	35.7	62	22	35.5	65	23	35.4	58	27	46.6	52	22	42.3	
男性40-49	8	2	25.0	6	1	16.7	5	0	0.0	3	0	0.0	2	1	50.0	
男性50-59	10	1	10.0	9	2	22.2	11	4	36.4	7	3	42.9	10	3	30.0	
男性60-69	31	10	32.3	24	10	41.7	26	8	30.8	22	10	45.5	20	7	35.0	
男性70-74	21	12	57.1	23	9	39.1	23	11	47.8	26	14	53.9	20	11	55.0	
(再)男40-64	30	6	20.0	24	6	25.0	24	6	25.0	17	7	41.2	18	8	44.4	
(再)男65-74	40	19	47.5	38	16	42.1	41	17	41.5	41	20	48.8	34	14	41.2	
女性総数	66	25	37.9	58	22	37.9	61	24	39.3	55	22	40.0	53	19	35.9	
女性40-49	7	1	14.3	5	1	20.0	4	1	25.0	3	1	33.3	3	1	33.3	
女性50-59	11	2	18.2	13	2	15.4	12	2	16.7	11	1	9.1	10	0	0.0	
女性60-69	25	8	32.0	25	9	36.0	25	9	36.0	22	9	40.9	20	6	30.0	
女性70-74	23	14	60.9	15	10	66.7	20	12	60.0	19	11	57.9	20	12	60.0	
(再)女40-64	26	4	15.4	24	5	20.8	22	3	13.6	19	3	15.8	19	2	10.5	
(再)女65-74	40	21	52.5	34	17	50.0	39	21	53.9	36	19	52.8	34	17	50.0	

【図30】糖尿病患者の割合(総数)

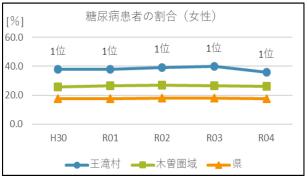


出典:長野県計画支援ツール

【図31】糖尿病患者の割合(男性)



【図32】糖尿病患者の割合(女性)



男性	40代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	25.0	16.7	0.0	0.0	50.0
木曽圏域	9.4	9.3	8.4	9.0	9.3
県	7.2	7.2	7.3	7.6	7.5
男性	50代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	10.0	22.2	36.4	42.9	30.0
木曽圏域	21.6	24.1	21.8	19.3	21.6
県	14.7	14.8	15.1	15.5	15.3
男性	60代	,			
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	32.3	41.7	30.8	45.5	35.0
木曽圏域	29.8	31.7	32.5	32.8	31.6
県	24.6	24.3	24.6	24.8	24.6
男性7	0-74	歳			
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	57.1	39.1	47.8	53.9	55.0
木曽圏域	40.1	37.9	38.3	37.0	38.4
県	31.9	31.7	31.6	32.0	31.5

【表 47】年代別糖尿病患者の割合(男性)

力 性	40代				
	<u>. 70 (</u>				[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	14.3	20.0	25.0	33.3	33.3
木曽圏域	9.3	8.6	8.0	8.0	9.3
県	4.7	5.0	5.1	5.2	5.1
女性	50代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	18.2	15.4	16.7	9.1	0.0
木曽圏域	15.1	15.9	18.6	17.0	15.6
県	9.5	9.4	9.7	10.0	9.7
<u>女性</u>	<u>60代</u>				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	32.0	36.0	36.0	40.9	30.0
木曽圏域	22.8	25.1	26.4	25.7	24.9
県	17.7	17.6	17.5	17.5	17.3
		· -			
女性7	<u>U-/4</u>	成			Fo./7
4 4 4	1100	D04	Doo	Doo	[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	60.9	66.7	60.0	57.9	60.0
木曽圏域	35.5	34.0	32.8	31.7	32.1
県	24.6	24.2	24.2	24.3	23.6

【表 48】年代別糖尿病患者の割合(女性)

【表 49】糖尿病患者の併発状況 出典:長野県計画支援ツール

				H30	R01	R02	R03	R04
	业由	尿病患者 総数	人数[人]	50	44	47	49	41
	栖	水枘思有 総数	率[%]	36.8	36.7	37.3	43.4	39.1
		脳血管疾患	人数[人]	5	7	6	7	7
		胸血官沃思	率[%]	10.0	15.9	12.8	14.3	17.1
_		虚而性心疾患	人数[人]	10	9	10	9	6
王滝		应 皿 庄心 沃思	率[%]	20.0	20.5	21.3	18.4	14.6
村		人工透析	人数[人]	0	0	0	0	0
11.3		人工透彻	率[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		古布区	人数[人]	28	23	21	24	21
		高血圧	率[%]	56.0	52.3	44.7	49.0	51.2
			人数[人]	44	39	43	43	36
		脂質異常症	率[%]	88.0	88.6	91.5	87.8	87.8

【表 50】糖尿病患者の併発状況

				H30	R01	R02	R03	R04
	业庫 1	 尿病患者 総数	人数[人]	1,244	1,233	1,251	1,203	1,128
	相	水枘思有 総数	率[%]	27.9	28.7	29.2	28.6	28.8
		脳血管疾患	人数[人]	167	166	178	187	172
	木	過血百次芯	率[%]	13.4	13.5	14.2	15.5	15.3
木		虚血性心疾患	人数[人]	252	222	231	222	206
曽			率[%]	20.3	18.0	18.5	18.5	18.3
圏		人工透析	人数[人]	3	6	7	13	9
域		人工透彻	率[%]	0.2	0.5	0.6	1.1	0.8
		高血圧	人数[人]	829	822	860	840	788
		同皿圧	率[%]	66.6	66.7	68.8	69.8	69.9
		脂質異常症	人数[人]	964	963	999	974	917
		加貝共币业	率[%]	77.5	78.1	79.9	81.0	81.3

【表 51】糖尿病患者の併発状況

			H30	R01	R02	R03	R04
	糖尿病患者 総数	人数[人]	66,632	64,589	65,066	64,107	59,320
	情水病思有 総数 	率[%]	20.3	20.3	20.6	20.9	20.4
	脳血管疾患	人数[人]	12,011	11,516	11,630	11,117	10,052
	脳血官疾患	率[%]	18.0	17.8	17.9	17.3	17.0
	虚血性心疾患	人数[人]	11,297	10,763	10,800	10,507	9,569
県		率[%]	17.0	16.7	16.6	16.4	16.1
示	人工透析	人数[人]	759	774	807	820	779
	人工透彻	率[%]	1.1	1.2	1.2	1.3	1.3
		人数[人]	47,013	45,649	46,583	46,215	42,839
	高血圧 高血圧	率[%]	70.6	70.7	71.6	72.1	72.2
	10.00000000000000000000000000000000000	人数[人]	47,013	46,153	47,080	46,898	43,819
	│ │ 脂質異常症 │ │	率[%]	70.6	71.5	72.4	73.2	73.9

(力) 脂質異常症

脂質異常症患者の割合は県より高値だが、木曽圏域より低くなっている。過去5年間の総数は横ばいで推移している。

男女別では、男性は県内順位が高く、令和4年度は4位となっている。割合は木曽圏域と同水準であり、県より高く推移している。人数は横ばい。女性は県より高値だが、木曽圏域より低い割合となっている。人数は減少傾向である。

性・年代別では、男性の 40 代は 0~2 人で推移しており、50 代は年度で増減があるが、令和 3 年度以降は木曽圏域・県と同水準である。60 代と 70~74 歳は木曽圏域・県と同様に推移している。女性の 40 代は木曽圏域・県より高い割合となっており増加傾向である。人数で見ると 1~2 人で推移している。50 代 60 代は、木曽圏域・県より低い割合の傾向であり、70~74 歳は木曽圏域・県より高い割合で推移している。

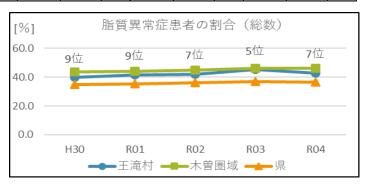
併発状況は、糖尿病が令和 4 年度で 80.0%、木曽圏域 50.5%、県 41.1%であり、木曽圏域 • 県より高い割合となっている。

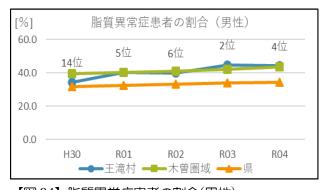
【表 52】脂質異常の患者数の推移

出典:長野県計画支援ツール

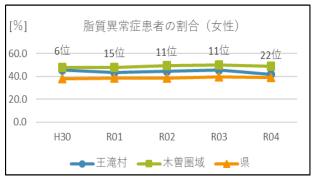
左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]												
総数	136	54	39.7	120	50	41.7	126	53	42.1	113	51	45.1	105	45	42.9
総数40-49	15	3	20.0	11	2	18.2	9	2	22.2	6	1	16.7	5	3	60.0
総数50-59	21	3	14.3	22	5	22.7	23	6	26.1	18	3	16.7	20	4	20.0
総数60-69	56	21	37.5	49	21	42.9	51	20	39.2	44	21	47.7	40	15	37.5
総数70-74	44	27	61.4	38	22	57.9	43	25	58.1	45	26	57.8	40	23	57.5
(再)総40-64	56	11	19.6	48	13	27.1	46	11	23.9	36	9	25.0	37	12	32.4
(再)総65-74	80	43	53.8	72	37	51.4	80	42	52.5	77	42	54.6	68	33	48.5
男性総数	70	24	34.3	62	25	40.3	65	26	40.0	58	26	44.8	52	23	44.2
男性40-49	8	2	25.0	6	1	16.7	5	1	20.0	3	0	0.0	2	1	50.0
男性50-59	10	1	10.0	9	2	22.2	11	4	36.4	7	2	28.6	10	3	30.0
男性60-69	31	12	38.7	24	11	45.8	26	9	34.6	22	10	45.5	20	9	45.0
男性70-74	21	9	42.9	23	11	47.8	23	12	52.2	26	14	53.9	20	10	50.0
(再)男40-64	30	6	20.0	24	6	25.0	24	7	29.2	17	6	35.3	18	8	44.4
(再)男65-74	40	18	45.0	38	19	50.0	41	19	46.3	41	20	48.8	34	15	44.1
女性総数	66	30	45.5	58	25	43.1	61	27	44.3	55	25	45.5	53	22	41.5
女性40-49	7	1	14.3	5	1	20.0	4	1	25.0	3	1	33.3	3	2	66.7
女性50-59	11	2	18.2	13	3	23.1	12	2	16.7	11	1	9.1	10	1	10.0
女性60-69	25	9	36.0	25	10	40.0	25	11	44.0	22	11	50.0	20	6	30.0
女性70-74	23	18	78.3	15	11	73.3	20	13	65.0	19	12	63.2	20	13	65.0
(再)女40-64	26	5	19.2	24	7	29.2	22	4	18.2	19	3	15.8	19	4	21.1
(再)女65-74	40	25	62.5	34	18	52.9	39	23	59.0	36	22	61.1	34	18	52.9

【図33】脂質異常症患者の割合(総数)





【図34】脂質異常症患者の割合(男性)



【図35】脂質異常症患者の割合(女性)

男性	40代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	25.0	16.7	20.0	0.0	50.0
木曽圏域	16.4	16.1	17.3	16.8	20.5
県	12.9	13.4	13.2	14.1	14.0
男性	50代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	10.0	22.2	36.4	28.6	30.0
木曽圏域	29.7	28.1	28.2	27.9	28.8
県	22.5	23.1	23.1	23.9	23.9
男性	60代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	38.7	45.8	34.6	45.5	45.0
木曽圏域	41.2	41.7	41.6	43.2	45.1
県	33.8	34.6	35.3	36.3	36.6
男性7	<u>0-74</u>	成			
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	42.9	47.8	52.2	53.9	50.0
木曽圏域	47.6	48.9	49.1	50.2	51.3
県	41.0	41.7	42.1	43.2	43.6

【表 53】年代別脂質異常症患者の割合(男性) 【表 54】年代別脂質異常症患者の割合(女性)

女性	40代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	14.3	20.0	25.0	33.3	66.7
木曽圏域	15.6	15.1	12.7	12.7	12.9
県	8.9	8.8	9.0	9.3	9.4
女性	50代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	18.2	23.1	16.7	9.1	10.0
木曽圏域	27.1	30.0	33.2	33.5	31.7
県	20.9	21.1	21.4	21.8	21.6
	/ 10				
女性	60代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	36.0	40.0	44.0	50.0	30.0
木曽圏域	48.0	47.5	47.9	48.3	48.3
県	39.7	39.9	39.7	40.6	40.5
1 11 =	4	ı –			
女性70	<u>U-/4</u>	成			Fa. 7
		501	200	500	[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	78.3	73.3	65.0	63.2	65.0
木曽圏域	59.2	58.3	59.9	60.2	58.6
県	50.6	50.6	50.9	51.4	51.0

【表 55】 脂質異常患者の併発状況

				H30	R01	R02	R03	R04
	11七元日	異常症患者 総数	人数[人]	54	50	53	51	45
	加貝:	共吊征忠石 秘致	率[%]	39.7	41.7	42.1	45.1	42.9
		脳血管疾患	人数[人]	7	9	5	6	6
		虚血性心疾患	率[%]	13.0	18.0	9.4	11.8	13.3
_			人数[人]	13	14	13	11	7
王滝			率[%]	24.1	28.0	24.5	21.6	15.6
村		人工透析	人数[人]	0	0	0	0	0
4.3		人工透析	率[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		古典区	人数[人]	29	26	26	28	25
		高血圧	率[%]	53.7	52.0	49.1	54.9	55.6
			人数[人]	44	39	43	43	36
		糖尿病	率[%]	81.5	78.0	81.1	84.3	80.0

				H30	R01	R02	R03	R04
	比低	異常症患者 総数	人数[人]	1,945	1,892	1,931	1,939	1,815
	旧具:	共币征忠日 秘奴	率[%]	43.6	44.1	45.1	46.1	46.3
		脳血管疾患	人数[人]	279	265	288	304	279
		率[%]	14.3	14.0	14.9	15.7	15.4	
木		电电性心体电	人数[人]	339	308	327	326	300
曽		应 业 性心疾患	率[%]	17.4	16.3	16.9	16.8	16.5
圏		人工透析	人数[人]	3	6	6	10	6
域		人工透彻	率[%]	0.2	0.3	0.3	0.5	0.3
		高血圧	人数[人]	1,235	1,208	1,247	1,264	1,177
		同皿圧	率[%]	63.5	63.9	64.6	65.2	64.9
		糖尿病	人数[人]	964	963	999	974	917
		からルドカ	率[%]	49.6	50.9	51.7	50.2	50.5

【表 56】脂質異常患者の併発状況

イ、Ⅱ度高血圧以上

Ⅱ度高血圧以上の者は0~3人と横ばいで推移している。

男女別では、男性は $0\sim3$ 人、女性は $0\sim2$ 人である。割合は受診者数に対する該当者数1 人の影響が大きいため、年度によって変動が大きい。

血圧分類ごとの推移では令和2年以降Ⅲ度高血圧の人はいない。

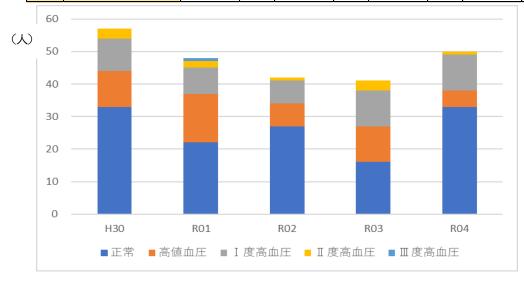
【表 57】Ⅱ度高血圧以上者数の推移

出典:長野県計画支援ツール

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数[人]	該当者数[人]	率[%]												
総数	57	3	5.3	48	3	6.3	42	1	2.4	41	3	7.3	50	1	2.0
総数40-49	6	1	16.7	2	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
総数50-59	11	0	0.0	8	0	0.0	8	0	0.0	7	0	0.0	12	0	0.0
総数60-69	22	1	4.5	22	2	9.1	17	0	0.0	13	2	15.4	16	0	0.0
総数70-74	18	1	5.6	16	1	6.3	17	1	5.9	20	1	5.0	22	1	4.5
(再)総40-64	26	2	7.7	17	2	11.8	11	0	0.0	14	1	7.1	18	0	0.0
(再)総65-74	31	1	3.2	31	1	3.2	31	1	3.2	27	2	7.4	32	1	3.1
男性総数	29	3	10.3	22	1	4.5	17	1	5.9	20	2	10.0	22	0	0.0
男性40-49	4	1	25.0	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
男性50-59	5	0	0.0	3	0	0.0	3	0	0.0	1	0	0.0	5	0	0.0
男性60-69	12	1	8.3	8	0	0.0	6	0	0.0	7	2	28.6	6	0	0.0
男性70-74	8	1	12.5	10	1	10.0	8	1	12.5	11	0	0.0	11	0	0.0
(再)男40-64	14	2	14.3	7	0	0.0	4	0	0.0	5	1	20.0	7	0	0.0
(再)男65-74	15	1	6.7	15	1	6.7	13	1	7.7	15	1	6.7	15	0	0.0
女性総数	28	0	0.0	26	2	7.7	25	0	0.0	21	1	4.8	28	1	3.6
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	0	0.0	5	0	0.0	5	0	0.0	6	0	0.0	7	0	0.0
女性60-69	10	0	0.0	14	2	14.3	11	0	0.0	6	0	0.0	10	0	0.0
女性70-74	10	0	0.0	6	0	0.0	9	0	0.0	9	1	11.1	11	1	9.1
(再)女40-64	12	0	0.0	10	2	20.0	7	0	0.0	9	0	0.0	11	0	0.0
(再)女65-74	16	0	0.0	16	0	0.0	18	0	0.0	12	1	8.3	17	1	5.9

【表 58】 Ⅱ度高血圧以上の推移

		正常	•	高値血	l圧	I度高血圧		Ⅱ度高血圧		Ⅲ度高』	血圧
年度	受診者総数	数[人]	率[%]	数[人]	率[%]	数[人]	率[%]	数[人]	率[%]	数[人]	率[%]
H30	57	33	57.9	11	19.3	10	17.5	3	5.3	0	0.0
R01	48	22	45.8	15	31.3	8	16.7	2	4.2	1	2.1
R02	42	27	64.3	7	16.7	7	16.7	1	2.4	0	0.0
R03	41	16	39.0	11	26.8	11	26.8	3	7.3	0	0.0
R04	50	33	66.0	5	10.0	11	22.0	1	2.0	0	0.0



【図 36】血圧分類ごとの 推移

出典:長野県計画支援ツール

ウ、HbA1c 8.0%以上

HbA1c8.0%以上の者の割合は、令和元年度は 4.2%と、木曽圏域の 1.4%、県の 0.9%と比べ高い割合だったが、他の年度は 0 で推移している。 【表 59】HbA1c 8.0%以上者数の推移 出典: 長野県計画支援ツール

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数[人]	該当者数[人]	率[%]												
総数	57	0	0.0	48	2	4.2	42	0	0.0	41	0	0.0	50	0	0.0
総数40-49	6	0	0.0	2	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
総数50-59	11	0	0.0	8	0	0.0	8	0	0.0	7	0	0.0	12	0	0.0
総数60-69	22	0	0.0	22	1	4.5	17	0	0.0	13	0	0.0	16	0	0.0
総数70-74	18	0	0.0	16	1	6.3	17	0	0.0	20	0	0.0	22	0	0.0
(再)総40-64	26	0	0.0	17	1	5.9	11	0	0.0	14	0	0.0	18	0	0.0
(再)総65-74	31	0	0.0	31	1	3.2	31	0	0.0	27	0	0.0	32	0	0.0
男性総数	29	0	0.0	22	1	4.5	17	0	0.0	20	0	0.0	22	0	0.0
男性40-49	4	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
男性50-59	5	0	0.0	3	0	0.0	3	0	0.0	1	0	0.0	5	0	0.0
男性60-69	12	0	0.0	8	0	0.0	6	0	0.0	7	0	0.0	6	0	0.0
男性70-74	8	0	0.0	10	1	10.0	8	0	0.0	11	0	0.0	11	0	0.0
(再)男40-64	14	0	0.0	7	0	0.0	4	0	0.0	5	0	0.0	7	0	0.0
(再)男65-74	15	0	0.0	15	1	6.7	13	0	0.0	15	0	0.0	15	0	0.0
女性総数	28	0	0.0	26	1	3.8	25	0	0.0	21	0	0.0	28	0	0.0
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	0	0.0	5	0	0.0	5	0	0.0	6	0	0.0	7	0	0.0
女性60-69	10	0	0.0	14	1	7.1	11	0	0.0	6	0	0.0	10	0	0.0
女性70-74	10	0	0.0	6	0	0.0	9	0	0.0	9	0	0.0	11	0	0.0
(再)女40-64	12	0	0.0	10	1	10.0	7	0	0.0	9	0	0.0	11	0	0.0
(再)女65-74	16	0	0.0	16	0	0.0	18	0	0.0	12	0	0.0	17	0	0.0

【表 60】HbA1c の区分ごとの推移

50

R04

5.5%以下 5.6~6.4% 6.5~7.9% 8.0%以上 年度 受診者総数 数[人] 数[人] 数[人] 率[%] 数[人] 率[%] 率[%] 率[%] 22 38.6 6 10.5 0 0.0 H30 57 29 50.9 48 R01 12 25.0 28 58.3 6 12.5 2 4.2 42 61.9 7 0 0.0 R02 9 21.4 26 16.7 41 R03 34.1 22 53.7 5 12.2 0 0.0 14

26

52.0

4

0.8

0

0.0

(人) 60 50 40 40 30 20 10 10 H30 R01 R02 R03 R04 ■5.5%以下 ■5.6~6.4% ■6.5~7.9% ■8.0%以上

20

40.0

【図 37】HbA1c 分類ごとの 推移

出典:長野県計画支援ツール

出典:長野県計画支援ツール

エ、CKD マップ 中リスク、高リスクの方が増えてきているので、重症化予防に重点をおいていく必要がある。

				A1	A2	A3
			尿蛋白区分			
				(-)	(±)	(+)以上
			尿検査・GFR 共に実施			
	GFR区分 (ml/分/1.73㎡)	57人	48人	6人	3人
			67%	84.2%	10.5%	5.3%
G1	正常	90以上	3人	3人	0人	0人
Gi	または高値	90以上	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%
G2	正常または	60-90	44人	36人	6人	2人
GZ	軽度低下	未満	77.2%	63.2%	10.5%	3.5%
G3a	軽度~	45-60	9人	人8	0人	1人
G3a	中等度低下	未満	15.8%	14.0%	0.0%	1.8%
G3b	中等度~	30-45	1人	1人	0人	0人
GSB	高度低下	未満	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%
G4	高度低下	15-30	0人	0人	0人	0人
G4	同及仏	未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
G5	末期腎不全	15±#	0人	0人	0人	0人
Go	(ESKD)	15未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【図 38】王滝村 平成 30 年度 CKD マップ 出典:長野県計画支援ツール

	総数
正常	39人
低リスク	14人
中リスク	3人
高リスク	1人

【図 39】王滝村令和 4 年度 CKD マップ

_						
				A1	A2	A3
			尿蛋白区分			
				(-)	(±)	(+)以上
			尿検査・GFR 共に実施			
	GFR区分 (ml/分/1.73㎡)	50人	42人	5人	3人
			50人	84.0%	10.0%	6.0%
G1	正常	90以上	0人	0人	0人	0人
GI	または高値	90以工	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
G2	正常または	60-90	35人	31人	2人	2人
GZ	軽度低下	未満	70.0%	62.0%	4.0%	4.0%
	軽度~	45-60	13人	10人	2人	1人
G3a	中等度低下	未満	26.0%	20.0%	4.0%	2.0%
0.01	中等度~	30-45	2人	1人	1人	0人
G3b	高度低下	未満	4.0%	2.0%	2.0%	0.0%
0.4	京庆低工	15-30	0人	0人	0人	0人
G4	高度低下	未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	末期腎不全	++	人0	0人	0人	0人
G5	(ESKD)	15未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	総数
正常	31人
低リスク	12人
中リスク	5人
高リスク	2人

才、健診有所見状況

(ア) BMI

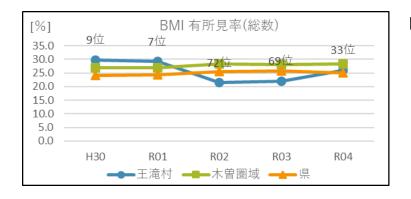
BMI 有所見者の割合は、平成 30 年度は 29.8%で県内順位 9 位、令和元年度は 29.2%で県内順位 7 位となり、木曽圏域・県より高い割合だったが、令和 2 年度から木曽圏域・県を下回り、令和 4 年度は 26.0%で県内順位 33 位となり、木曽圏域の 28.3%より低く、県の 25.1%より高くなっている。

男女別では、男性が平成 30 年度の 41.4%(12 人)から令和 4 年度には 31.8%(7 人)と減少し、県内順位も 2 位から 26 位となった。女性では令和元年度と令和 4 年度において県より高い割合であったが、他の年度は低い割合となっている。

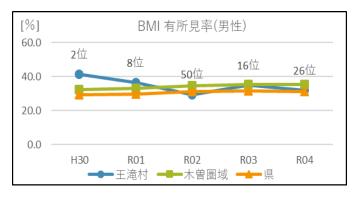
【表 61】 王滝村 BMI 有所見者数の状況と推移

出典:長野県計画支援ツール

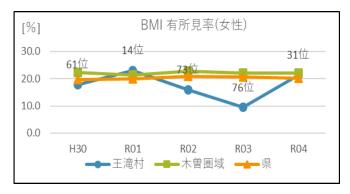
左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]
総数	57	17	29.8	48	14	29.2	42	9	21.4	41	9	22.0	50	13	26.0
総数40-49	6	4	66.7	2	1	50.0	0	0	0.0	1	1	100.0	0	0	0.0
総数50-59	11	2	18.2	8	3	37.5	8	4	50.0	7	2	28.6	12	5	41.7
総数60-69	22	7	31.8	22	10	45.5	17	4	23.5	13	4	30.8	16	5	31.3
総数70-74	18	4	22.2	16	0	0.0	17	1	5.9	20	2	10.0	22	3	13.6
(再)総40-64	26	10	38.5	17	9	52.9	11	5	45.5	14	4	28.6	18	6	33.3
(再)総65-74	31	7	22.6	31	5	16.1	31	4	12.9	27	5	18.5	32	7	21.9
男性総数	29	12	41.4	22	8	36.4	17	5	29.4	20	7	35.0	22	7	31.8
男性40-49	4	4	100.0	1	1	100.0	0	0	0.0	1	1	100.0	0	0	0.0
男性50-59	5	1	20.0	3	1	33.3	3	2	66.7	1	1	100.0	5	3	60.0
男性60-69	12	6	50.0	8	6	75.0	6	3	50.0	7	4	57.1	6	2	33.3
男性70-74	8	1	12.5	10	0	0.0	8	0	0.0	11	1	9.1	11	2	18.2
(再)男40-64	14	9	64.3	7	4	57.1	4	2	50.0	5	3	60.0	7	3	42.9
(再)男65-74	15	3	20.0	15	4	26.7	13	3	23.1	15	4	26.7	15	4	26.7
女性総数	28	5	17.9	26	6	23.1	25	4	16.0	21	2	9.5	28	6	21.4
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	1	16.7	5	2	40.0	5	2	40.0	6	1	16.7	7	2	28.6
女性60-69	10	1	10.0	14	4	28.6	11	1	9.1	6	0	0.0	10	3	30.0
女性70-74	10	3	30.0	6	0	0.0	9	1	11.1	9	1	11.1	11	1	9.1
(再)女40-64	12	1	8.3	10	5	50.0	7	3	42.9	9	1	11.1	11	3	27.3
(再)女65-74	16	4	25.0	16	1	6.3	18	1	5.6	12	1	8.3	17	3	17.6



【図 40】BMI 有所見率の推移(総数)



出典:長野県計画支援ツール



【図 41】BMI 有所見率の推移(男性)

【図 42】BMI 有所見率の推移(女性)

(イ) 腹囲

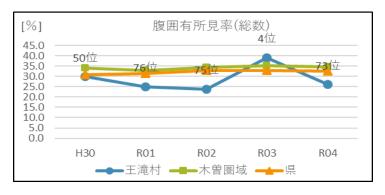
腹囲有所見者の割合は、木曽圏域・県より低い割合で推移しているが、令和3年度は39.0%で木曽圏域の35.1%、 県の32.9%より高く、県内順位は4位となった。人数は前年度より増加し16人となっている。

男女別では、男性の県内順位が平成30年度に6位、令和3年度に1位となり、木曽圏域・県より高い値となった。女性は過去5年間において、木曽圏域・県を下回っており、県内順位は横ばいである。

【表 62】王滝村腹囲有所見者数の状況と推移

出典:長野県計画支援ツール

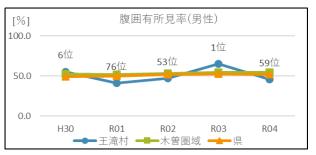
<i>t-</i>		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]
総数	57	17	29.8	48	12	25.0	42	10	23.8	41	16	39.0	50	13	26.0
総数40-49	6	3	50.0	2	1	50.0	0	0	0.0	1	1	100.0	0	0	0.0
総数50-59	11	2	18.2	8	2	25.0	8	2	25.0	7	1	14.3	12	3	25.0
総数60-69	22	9	40.9	22	8	36.4	17	5	29.4	13	7	53.8	16	5	31.3
総数70-74	18	3	16.7	16	1	6.3	17	3	17.6	20	7	35.0	22	5	22.7
(再)総40-64	26	9	34.6	17	6	35.3	11	3	27.3	14	5	35.7	18	3	16.7
(再)総65-74	31	8	25.8	31	6	19.4	31	7	22.6	27	11	40.7	32	10	31.3
男性総数	29	16	55.2	22	9	40.9	17	8	47.1	20	13	65.0	22	10	45.5
男性40-49	4	3	75.0	1	1	100.0	0	0	0.0	1	1	100.0	0	0	0.0
男性50-59	5	2	40.0	3	1	33.3	3	2	66.7	1	1	100.0	5	3	60.0
男性60-69	12	9	75.0	8	6	75.0	6	3	50.0	7	5	71.4	6	3	50.0
男性70-74	8	2	25.0	10	1	10.0	8	3	37.5	11	6	54.5	11	4	36.4
(再)男40-64	14	9	64.3	7	3	42.9	4	2	50.0	5	4	80.0	7	3	42.9
(再)男65-74	15	7	46.7	15	6	40.0	13	6	46.2	15	9	60.0	15	7	46.7
女性総数	28	1	3.6	26	3	11.5	25	2	8.0	21	3	14.3	28	3	10.7
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	0	0.0	5	1	20.0	5	0	0.0	6	0	0.0	7	0	0.0
女性60-69	10	0	0.0	14	2	14.3	11	2	18.2	6	2	33.3	10	2	20.0
女性70-74	10	1	10.0	6	0	0.0	9	0	0.0	9	1	11.1	11	1	9.1
(再)女40-64	12	0	0.0	10	3	30.0	7	1	14.3	9	1	11.1	11	0	0.0
(再)女65-74	16	1	6.3	16	0	0.0	18	1	5.6	12	2	16.7	17	3	17.6



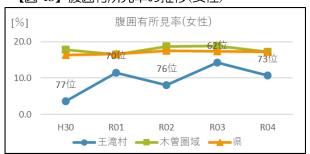
【図43】腹囲有所見率の推移(総数)

出典:長野県計画支援ツール

【図44】腹囲有所見率の推移(男性)



【図 45】腹囲有所見率の推移(女性)



(ウ) 中性脂肪

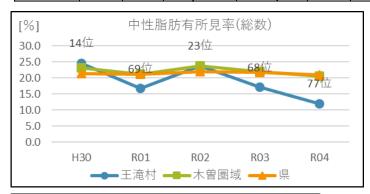
中性脂肪有所見者の割合は、平成 30 年度は木曽圏域・県より高い割合で県内順位は 14 位だったが、以降は減 少傾向にある。令和 4 年度は 12.0%で県内順位は 77 位となっている。中性脂肪の有所見者は腹囲の有所見者出 もある。

男女別では、男性は平成30年度と令和3年度に木曽圏域・県より高い割合だったが、その他の年度は木曽圏域・県より低い割合で、県内順位も63位から76位となっている。女性は令和2年度で24.0%で、木曽圏域の17.1%、県の17.0%より高く、県内順位は2位であった。人数では前年度より2人増え4人である。他の年度は有所見者数が少ないため低い割合となっている。
出典:長野県計画支援ツール

【表 63】 王滝村中性脂肪有所見者数の状況と推移

4 4 4		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]
総数	57	14	24.6	48	8	16.7	42	10	23.8	41	7	17.1	50	6	12.0
総数40-49	6	1	16.7	2	1	50.0	0	0	0.0	1	1	100.0	0	0	0.0
総数50-59	11	3	27.3	8	2	25.0	8	4	50.0	7	0	0.0	12	3	25.0
総数60-69	22	6	27.3	22	4	18.2	17	1	5.9	13	2	15.4	16	1	6.3
総数70-74	18	4	22.2	16	1	6.3	17	5	29.4	20	4	20.0	22	2	9.1
(再)総40-64	26	7	26.9	17	6	35.3	11	4	36.4	14	2	14.3	18	3	16.7
(再)総65-74	31	7	22.6	31	2	6.5	31	6	19.4	27	5	18.5	32	3	9.4
男性総数	29	11	37.9	22	4	18.2	17	4	23.5	20	7	35.0	22	4	18.2
男性40-49	4	1	25.0	1	1	100.0	0	0	0.0	1	1	100.0	0	0	0.0
男性50-59	5	2	40.0	3	0	0.0	3	2	66.7	1	0	0.0	5	2	40.0
男性60-69	12	5	41.7	8	2	25.0	6	1	16.7	7	2	28.6	6	1	16.7
男性70-74	8	3	37.5	10	1	10.0	8	1	12.5	11	4	36.4	11	1	9.1
(再)男40-64	14	5	35.7	7	2	28.6	4	2	50.0	5	2	40.0	7	2	28.6
(再)男65-74	15	6	40.0	15	2	13.3	13	2	15.4	15	5	33.3	15	2	13.3
女性総数	28	3	10.7	26	4	15.4	25	6	24.0	21	0	0.0	28	2	7.1
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	1	16.7	5	2	40.0	5	2	40.0	6	0	0.0	7	1	14.3
女性60-69	10	1	10.0	14	2	14.3	11	0	0.0	6	0	0.0	10	0	0.0
女性70-74	10	1	10.0	6	0	0.0	9	4	44.4	9	0	0.0	11	1	9.1
(再)女40-64	12	2	16.7	10	4	40.0	7	2	28.6	9	0	0.0	11	1	9.1
(再)女65-74	16	1	6.3	16	0	0.0	18	4	22.2	12	0	0.0	17	1	5.9

- 42 -

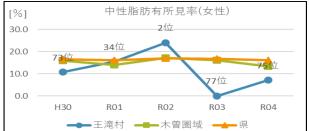


出典:長野県計画支援ツール

左【図46】中性脂肪有所見率(総数)左下【図47】中性脂肪有所見率(男性)

右下【図48】中性脂肪有所見率(女性)





(エ) HbA1c

王滝村は HbA1c の有所見者数が高い傾向にあり、糖尿病の血糖管理が重要な健康課題であることがうかがえる。

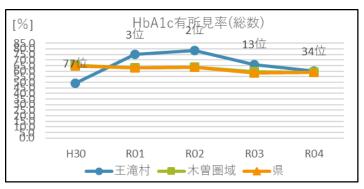
HbA1c 有所見者の割合は、令和元年度以降木曽圏域・県より高い値となり、令和元年度と令和2年度は県より10%以上高く、県内順位はそれぞれ3位、2位となった。

男女別では、男性は令和元年度から令和3年度にかけて木曽圏域・県より高値となり、令和元年度は県より20%高い割合で県内順位は1位となっている。令和2年度以降は減少傾向にある。女性は男性同様に木曽圏域・県より高値となり、令和2年度は県より16.4%以上高く、県内順位は3位となっていてこれ以降は減少傾向にある。

【表 64】 王滝村 HbA1c の有所見者数の状況と推移

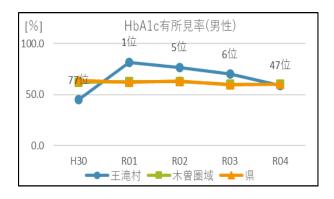
he etc		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]
総数	57	28	49.1	48	36	75.0	42	33	78.6	41	27	65.9	50	30	60.0
総数40-49	6	2	33.3	2	1	50.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
総数50-59	11	2	18.2	8	5	62.5	8	8	100.0	7	5	71.4	12	6	50.0
総数60-69	22	13	59.1	22	20	90.9	17	13	76.5	13	8	61.5	16	9	56.3
総数70-74	18	11	61.1	16	10	62.5	17	12	70.6	20	14	70.0	22	15	68.2
(再)総40-64	26	9	34.6	17	13	76.5	11	10	90.9	14	8	57.1	18	8	44.4
(再)総65-74	31	19	61.3	31	23	74.2	31	23	74.2	27	19	70.4	32	22	68.8
男性総数	29	13	44.8	22	18	81.8	17	13	76.5	20	14	70.0	22	13	59.1
男性40-49	4	2	50.0	1	1	100.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
男性50-59	5	1	20.0	3	2	66.7	3	3	100.0	1	1	100.0	5	3	60.0
男性60-69	12	6	50.0	8	8	100.0	6	5	83.3	7	6	85.7	6	3	50.0
男性70-74	8	4	50.0	10	7	70.0	8	5	62.5	11	7	63.6	11	7	63.6
(再)男40-64	14	6	42.9	7	6	85.7	4	3	75.0	5	3	60.0	7	3	42.9
(再)男65-74	15	7	46.7	15	12	80.0	13	10	76.9	15	11	73.3	15	10	66.7
女性総数	28	15	53.6	26	18	69.2	25	20	80.0	21	13	61.9	28	17	60.7
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	1	16.7	5	3	60.0	5	5	100.0	6	4	66.7	7	3	42.9
女性60-69	10	7	70.0	14	12	85.7	11	8	72.7	6	2	33.3	10	6	60.0
女性70-74	10	7	70.0	6	3	50.0	9	7	77.8	9	7	77.8	11	8	72.7
(再)女40-64	12	3	25.0	10	7	70.0	7	7	100.0	9	5	55.6	11	5	45.5
(再)女65-74	16	12	75.0	16	11	68.8	18	13	72.2	12	8	66.7	17	12	70.6

【図 49】HbA1c 有所見者の推移(総数)

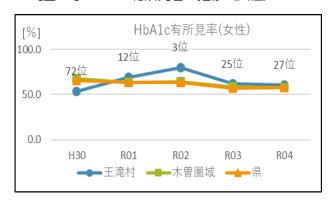


出典:長野県計画支援ツール

【図 50】HbA1c 有所見者の推移(男性)



【図 51】HbA1c 有所見者の推移(女性)



出典:長野県計画支援ツール

(才) 血糖值

(再)女65-74

16

43.8

16

血糖値有所見者の割合は、令和元度以降木曽圏域・県より高い値が続いており、令和2年度は県より17.5%高く、県内順位は2位となった。令和2年度以降は減少し、令和4年度の県内順位は14位である。

男女別では、男性は令和2年度から木曽圏域・県より高い値となり、県内順位が2位となり、翌年度も3位であった。女性は令和元年度以降木曽圏域・県より高い値であり、令和元年度は県より22.4%より高く、県内順位は1位となった。人数では前年度より4人増の11人、令和2年度は10人となり、令和3年度は減少したが横ばい状態である。

【表 65】王滝村血糖値の有所見者数の状況と推移

H30 R01 R02 R₀3 R₀₄ 年度 受診者数 有所見者 受診者数 有所見者 受診者数 有所見者 受診者数 有所見者 受診者数 有所見者 率[%] 率[%] 率[%] 率[%] 率[%] 数「人】 数「人】 数「人] 57 26.3 37.5 42.9 36.6 32.0 総数 15 48 42 18 41 15 50 16 18 6 16.7 0 0.0 1 0 0 0.0 総数40-49 0.0 0.0 総数50-59 8 25.0 37.5 7 12 16.7 11 9.1 28.6 総数60-69 22 17 6 35.3 13 6 16 37.5 6 27.3 22 10 45.5 46.2 6 7 18 38.9 17 9 52.9 20 35.0 22 総数70-74 16 37.5 36.4 26 17 11 36.4 14 35.7 18 16.7 (再)総40-64 11.5 41.2 (再)総65-74 31 12 38.7 31 35.5 31 14 45.2 27 10 37.0 32 13 40 6 11 男性総数 29 27.6 22 17 8 47.1 20 10 50.0 22 36.4 31.8 男性40-49 4 25.0 1 0 0 0 1 0 0 0.0 0.0 0.0 0.0 男性50-59 5 20.0 3 33.3 3 33.3 1 1 100.0 5 20.0 1 1 1 7 12 6 66.7 5 6 33.3 男性60-69 33.3 8 50.0 4 71.4 10 20.0 8 3 37.5 11 4 45.5 男性70-74 25.0 36.4 11 3 14 21.4 7 3 42.9 4 25.0 5 60.0 2 28.6 (再)男40-64 1 7 15 15 13 7 15 15 (再)男65-74 33.3 26.7 53.8 46.7 40.0 女性総数 28 25.0 26 11 42.3 25 10 40.0 21 5 23.8 28 28.6 女性40-49 2 0 0 0 0 0.0 0 0 0.0 0 0.0 0.0 1 0.0 0 女性50-59 6 0 0.0 5 20.0 5 40.0 6 16.7 14.3 女性60-69 10 20.0 14 6 42.9 11 2 18.2 6 1 16.7 10 40.0 女性70-74 10 5 50.0 6 9 6 66.7 q 3 27.3 4 66.7 33.3 11 3 7 2 (再)女40-64 12 0 0.0 10 40.0 42.9 9 22.2 11 9.1

18 - 44 -

38.9

12

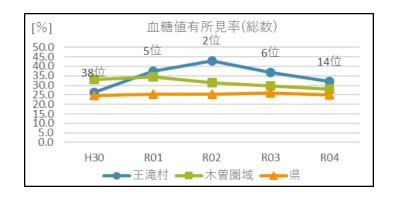
3

25.0

17

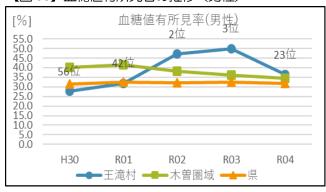
7 41.2

43.8

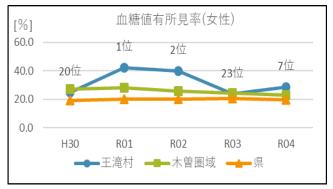


【図52】血糖値有所見者の推移(総数)

【図53】血糖値有所見者の推移(男性)



【図54】血糖値有所見者の推移(女性)



(力) 収縮期血圧

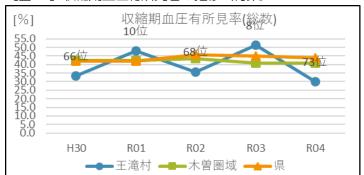
出典:長野県計画支援ツール

収縮期血圧有所見の割合は、令和元年度と令和3年度が木曽圏域・県より高い値となっている。総数では令和元年度の23人をピークに翌年度減少、横ばい傾向となっている。

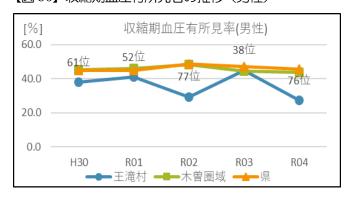
男女別では、男性は木曽圏域・県より概ね低い値で推移している。令和4年度の県内順位は76位である。 女性は令和元年度と令和3年度に木曽圏域・県より高値となり、令和3年度は県より14.1%より高い割合で、県 内順位は2位となっている。 【表66】王滝村収縮期血圧の有所見者数の状況と推移

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]
総数	57	19	33.3	48	23	47.9	42	15	35.7	41	21	51.2	50	15	30.0
総数40-49	6	3	50.0	2	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
総数50-59	11	3	27.3	8	3	37.5	8	2	25.0	7	2	28.6	12	1	8.3
総数60-69	22	8	36.4	22	8	36.4	17	4	23.5	13	7	53.8	16	5	31.3
総数70-74	18	5	27.8	16	12	75.0	17	9	52.9	20	12	60.0	22	9	40.9
(再)総40-64	26	9	34.6	17	6	35.3	11	2	18.2	14	5	35.7	18	1	5.6
(再)総65-74	31	10	32.3	31	17	54.8	31	13	41.9	27	16	59.3	32	14	43.8
男性総数	29	11	37.9	22	9	40.9	17	5	29.4	20	9	45.0	22	6	27.3
男性40-49	4	3	75.0	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
男性50-59	5	2	40.0	3	1	33.3	3	1	33.3	1	1	100.0	5	1	20.0
男性60-69	12	4	33.3	8	0	0.0	6	0	0.0	7	4	57.1	6	2	33.3
男性70-74	8	2	25.0	10	8	80.0	8	4	50.0	11	4	36.4	11	3	27.3
(再)男40-64	14	6	42.9	7	1	14.3	4	1	25.0	5	3	60.0	7	1	14.3
(再)男65-74	15	5	33.3	15	8	53.3	13	4	30.8	15	6	40.0	15	5	33.3
女性総数	28	8	28.6	26	14	53.8	25	10	40.0	21	12	57.1	28	9	32.1
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	1	16.7	5	2	40.0	5	1	20.0	6	1	16.7	7	0	0.0
女性60-69	10	4	40.0	14	8	57.1	11	4	36.4	6	3	50.0	10	3	30.0
女性70-74	10	3	30.0	6	4	66.7	9	5	55.6	9	8	88.9	11	6	54.5
(再)女40-64	12	3	25.0	10	5	50.0	7	1	14.3	9	2	22.2	11	0	0.0
(再)女65-74	16	5	31.3	16	9	56.3	18	9	50.0	12	10	83.3	17	9	52.9

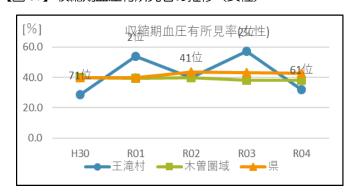
【図55】収縮期血圧有所見者の推移(総数)



【図56】収縮期血圧有所見者の推移(男性)



【図57】収縮期血圧有所見者の推移(女性)



(キ) 拡張期血圧

拡張期血圧有所見者の割合は木曽圏域・県より高い値で推移していたが、令和4年度は木曽圏域・県より低くなっている。平成30年度は県より13.3%高く、県内順位は1位だったが以降は減少傾向にある。

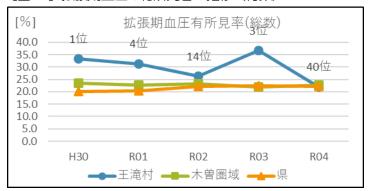
男女別では、男性は平成30年度と令和3年度が木曽圏域・県より高い値であるが、その他の年度は木曽圏域より低い水準となっている。女性は令和元年度から令和3年度は木曽圏域・県より高い値であり、県内順位は1位となっている。

【表 67】王滝村拡張期血圧有所見者の状況と推移

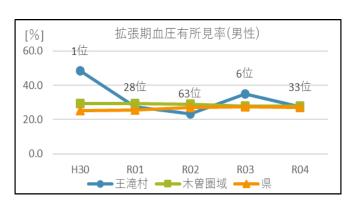
出典:長野県計画支援ツール

左连		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]
総数	57	19	33.3	48	15	31.3	42	11	26.2	41	15	36.6	50	11	22.0
総数40-49	6	4	66.7	2	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
総数50-59	11	4	36.4	8	3	37.5	8	2	25.0	7	2	28.6	12	1	8.3
総数60-69	22	5	22.7	22	6	27.3	17	4	23.5	13	7	53.8	16	4	25.0
総数70-74	18	6	33.3	16	6	37.5	17	5	29.4	20	6	30.0	22	6	27.3
(再)総40-64	26	9	34.6	17	5	29.4	11	2	18.2	14	5	35.7	18	1	5.6
(再)総65-74	31	10	32.3	31	10	32.3	31	9	29.0	27	10	37.0	32	10	31.3
男性総数	29	14	48.3	22	6	27.3	17	4	23.5	20	7	35.0	22	6	27.3
男性40-49	4	4	100.0	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
男性50-59	5	3	60.0	3	1	33.3	3	1	33.3	1	1	100.0	5	1	20.0
男性60-69	12	3	25.0	8	1	12.5	6	0	0.0	7	4	57.1	6	2	33.3
男性70-74	8	4	50.0	10	4	40.0	8	3	37.5	11	2	18.2	11	3	27.3
(再)男40-64	14	8	57.1	7	1	14.3	4	1	25.0	5	4	80.0	7	1	14.3
(再)男65-74	15	6	40.0	15	5	33.3	13	3	23.1	15	3	20.0	15	5	33.3
女性総数	28	5	17.9	26	9	34.6	25	7	28.0	21	8	38.1	28	5	17.9
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	1	16.7	5	2	40.0	5	1	20.0	6	1	16.7	7	0	0.0
女性60-69	10	2	20.0	14	5	35.7	11	4	36.4	6	3	50.0	10	2	20.0
女性70-74	10	2	20.0	6	2	33.3	9	2	22.2	9	4	44.4	11	3	27.3
(再)女40-64	12	1	8.3	10	4	40.0	7	1	14.3	9	1	11.1	11	0	0.0
(再)女65-74	16	4	25.0	16	5	31.3	18	6	33.3	12	7	58.3	17	5	29.4

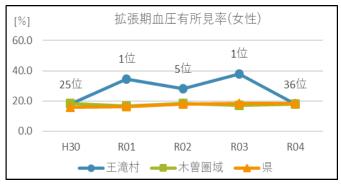
【図58】拡張期血圧の有所見者の推移(総数)



【図59】拡張期血圧の有所見者の推移(男性)



【図60】拡張期血圧の有所見者の推移(女性)



(ク) HDL コレステロール

HDL コレステロール有所見者の割合は、平成 30 年度に 10.5%で木曽圏域・県より高く、県内順位は 2 位であったが、令和 2 年度は患者数 0 であり、年度によって差がみられる。

男女別では、男性は平成 30 年度に 20.7%で県内順位は 1 位となったが、人数は平成 30 年度の 6 人をピークに減少している。女性は過去 5 年間においていなかった。

【表 68】王滝村 HDL コレステロール有所見者の状況と推移 出典:長野県計画支援ツール

des etc		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]												
総数	57	6	10.5	48	3	6.3	42	0	0.0	41	2	4.9	50	2	4.0
総数40-49	6	0	0.0	2	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
総数50-59	11	1	9.1	8	0	0.0	8	0	0.0	7	0	0.0	12	1	8.3
総数60-69	22	3	13.6	22	2	9.1	17	0	0.0	13	1	7.7	16	0	0.0
総数70-74	18	2	11.1	16	1	6.3	17	0	0.0	20	1	5.0	22	1	4.5
(再)総40-64	26	2	7.7	17	1	5.9	11	0	0.0	14	0	0.0	18	1	5.6
(再)総65-74	31	4	12.9	31	2	6.5	31	0	0.0	27	2	7.4	32	1	3.1
男性総数	29	6	20.7	22	3	13.6	17	0	0.0	20	2	10.0	22	2	9.1
男性40-49	4	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
男性50-59	5	1	20.0	3	0	0.0	3	0	0.0	1	0	0.0	5	1	20.0
男性60-69	12	3	25.0	8	2	25.0	6	0	0.0	7	1	14.3	6	0	0.0
男性70-74	8	2	25.0	10	1	10.0	8	0	0.0	11	1	9.1	11	1	9.1
(再)男40-64	14	2	14.3	7	1	14.3	4	0	0.0	5	0	0.0	7	1	14.3
(再)男65-74	15	4	26.7	15	2	13.3	13	0	0.0	15	2	13.3	15	1	6.7
女性総数	28	0	0.0	26	0	0.0	25	0	0.0	21	0	0.0	28	0	0.0
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	0	0.0	5	0	0.0	5	0	0.0	6	0	0.0	7	0	0.0
女性60-69	10	0	0.0	14	0	0.0	11	0	0.0	6	0	0.0	10	0	0.0
女性70-74	10	0	0.0	6	0	0.0	9	0	0.0	9	0	0.0	11	0	0.0
(再)女40-64	12	0	0.0	10	0	0.0	7	0	0.0	9	0	0.0	11	0	0.0
(再)女65-74	16	0	0.0	16	0	0.0	18	0	0.0	12	0	0.0	17	0	0.0

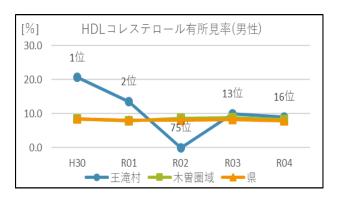
【図 61】 HDL コレステロール有所見率(総数)

[%] HDLコレステロール有所見率(総数) 15.0 2位 10.0 6位 27位 47位 5.0 75位

R02

━━王滝村 ━━━木曽圏域 ━━━県

【図 62】 HDL コレステロール有所見率(男性)



出典:長野県計画支援ツール

(ケ) LDL コレステロール

R01

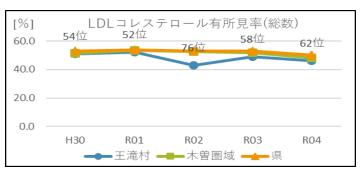
H30

LDL コレステロール有所見者の割合は、過去 5 年間において木曽圏域・県より低い値で推移している。人数では平成 30 年度の 29 人をピークに減少、その後は横ばい傾向にある。

R04

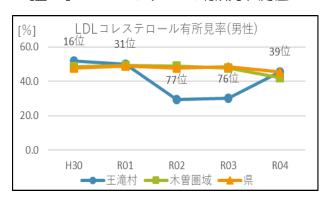
男女別では、男性は令和2年度、3年度以外高い割合となり、増減が大きい状況である。女性は令和3年度が 木曽圏域・県より高い値となり県内順位は4位となったが、人数は13~14人で推移しており大きな増減は見ら れない。 【表69】王滝村LDLコレステロール有所見者数の状況と推移 出典:長野県計画支援ツール

		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]
総数	57	29	50.9	48	25	52.1	42	18	42.9	41	20	48.8	50	23	46.0
総数40-49	6	3	50.0	2	1	50.0	0	0	0.0	1	1	100.0	0	0	0.0
総数50-59	11	7	63.6	8	6	75.0	8	5	62.5	7	5	71.4	12	9	75.0
総数60-69	22	11	50.0	22	11	50.0	17	8	47.1	13	8	61.5	16	9	56.3
総数70-74	18	8	44.4	16	7	43.8	17	5	29.4	20	6	30.0	22	5	22.7
(再)総40-64	26	17	65.4	17	13	76.5	11	7	63.6	14	10	71.4	18	13	72.2
(再)総65-74	31	12	38.7	31	12	38.7	31	11	35.5	27	10	37.0	32	10	31.3
男性総数	29	15	51.7	22	11	50.0	17	5	29.4	20	6	30.0	22	10	45.5
男性40-49	4	2	50.0	1	1	100.0	0	0	0.0	1	1	100.0	0	0	0.0
男性50-59	5	3	60.0	3	2	66.7	3	1	33.3	1	0	0.0	5	4	80.0
男性60-69	12	6	50.0	8	4	50.0	6	2	33.3	7	4	57.1	6	5	83.3
男性70-74	8	4	50.0	10	4	40.0	8	2	25.0	11	1	9.1	11	1	9.1
(再)男40-64	14	9	64.3	7	6	85.7	4	2	50.0	5	3	60.0	7	6	85.7
(再)男65-74	15	6	40.0	15	5	33.3	13	3	23.1	15	3	20.0	15	4	26.7
女性総数	28	14	50.0	26	14	53.8	25	13	52.0	21	14	66.7	28	13	46.4
女性40-49	2	1	50.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	4	66.7	5	4	80.0	5	4	80.0	6	5	83.3	7	5	71.4
女性60-69	10	5	50.0	14	7	50.0	11	6	54.5	6	4	66.7	10	4	40.0
女性70-74	10	4	40.0	6	3	50.0	9	3	33.3	9	5	55.6	11	4	36.4
(再)女40−64	12	8	66.7	10	7	70.0	7	5	71.4	9	7	77.8	11	7	63.6
(再)女65-74	16	6	37.5	16	7	43.8	18	8	44.4	12	7	58.3	17	6	35.3

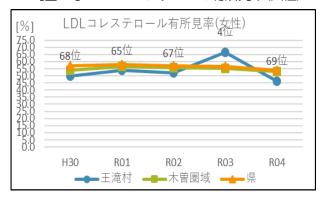


【図 63】 LDL コレステロール有所見率(総数)

【図 64】 LDL コレステロール有所見率(男性)



【図 65】LDL コレステロール有所見率(女性)



(コ) クレアチニン

74 歳までは有所見者数が多くないが、後期高齢者になると令和 4 年度 KDB によると、男性 1.10 以上、女性 0.80 以上が 10 人いて、腎機能低下者が増加してくるので、注視していきたい。

【表 70】王滝村クレアチニン有所見者の状況と推移

出典:長野県計画支援ツール

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]
総数	57	1	1.8	48	0	0.0	42	0	0.0	41	0	0.0	50	1	2.0
総数40-49	6	1	16.7	2	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
総数50-59	11	0	0.0	8	0	0.0	8	0	0.0	7	0	0.0	12	1	8.3
総数60-69	22	0	0.0	22	0	0.0	17	0	0.0	13	0	0.0	16	0	0.0
総数70-74	18	0	0.0	16	0	0.0	17	0	0.0	20	0	0.0	22	0	0.0
(再)総40-64	26	1	3.8	17	0	0.0	11	0	0.0	14	0	0.0	18	1	5.6
(再)総65-74	31	0	0.0	31	0	0.0	31	0	0.0	27	0	0.0	32	0	0.0
男性総数	29	1	3.4	22	0	0.0	17	0	0.0	20	0	0.0	22	1	4.5
男性40-49	4	1	25.0	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
男性50-59	5	0	0.0	3	0	0.0	3	0	0.0	1	0	0.0	5	1	20.0
男性60-69	12	0	0.0	8	0	0.0	6	0	0.0	7	0	0.0	6	0	0.0
男性70-74	8	0	0.0	10	0	0.0	8	0	0.0	11	0	0.0	11	0	0.0
(再)男40-64	14	1	7.1	7	0	0.0	4	0	0.0	5	0	0.0	7	1	14.3
(再)男65-74	15	0	0.0	15	0	0.0	13	0	0.0	15	0	0.0	15	0	0.0
女性総数	28	0	0.0	26	0	0.0	25	0	0.0	21	0	0.0	28	0	0.0
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	0	0.0	5	0	0.0	5	0	0.0	6	0	0.0	7	0	0.0
女性60-69	10	0	0.0	14	0	0.0	11	0	0.0	6	0	0.0	10	0	0.0
女性70-74	10	0	0.0	6	0	0.0	9	0	0.0	9	0	0.0	11	0	0.0
(再)女40-64	12	0	0.0	10	0	0.0	7	0	0.0	9	0	0.0	11	0	0.0
(再)女65-74	16	0	0.0	16	0	0.0	18	0	0.0	12	0	0.0	17	0	0.0

力、質問票の状況

(ア) 喫煙

喫煙率が県や木曽圏域と比べ高くなっている。

喫煙者の割合は、平成30年度以降木曽圏域・県より高い値であり、令和2年度以降県内順位も年々上昇しており、令和4年度は3位である。

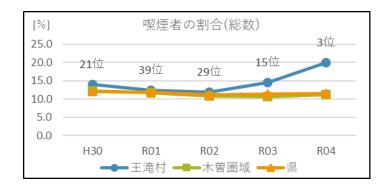
男女別では、男性は総数の割合と同様に令和2年度以降増加している。令和4年度は36.4%で県内順位は2位となり、木曽圏域の20.1%、県の20.6%に比べ高い値となっている。人数は4~8人で推移している。特に50代

と 60 代で多い状況が続いている。女性は令和 2 年度と 4 年度が木曽圏域・県より高値であり、人数で見ると令和 2 年度は 1 人、令和 4 年度は 2 人、他の年度は 0 である。

【表 71】喫煙の状況と推移

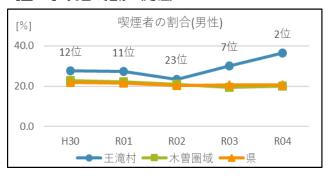
出典:長野県計画支援ツール

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	受診者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数	率[%]
総数	57	8	14.0	48	6	12.5	42	5	11.9	41	6	14.6	50	10	20.0
総数40-49	6	0	0.0	2	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
総数50-59	11	3	27.3	8	2	25.0	8	2	25.0	7	0	0.0	12	3	25.0
総数60-69	22	4	18.2	22	2	9.1	17	3	17.6	13	5	38.5	16	5	31.3
総数70-74	18	1	5.6	16	2	12.5	17	0	0.0	20	1	5.0	22	2	9.1
(再)総40-64	26	5	19.2	17	2	11.8	11	3	27.3	14	3	21.4	18	5	27.8
(再)総65-74	31	3	9.7	31	4	12.9	31	2	6.5	27	3	11.1	32	5	15.6
男性総数	29	8	27.6	22	6	27.3	17	4	23.5	20	6	30.0	22	8	36.4
男性40-49	4	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
男性50-59	5	3	60.0	3	2	66.7	3	2	66.7	1	0	0.0	5	2	40.0
男性60-69	12	4	33.3	8	2	25.0	6	2	33.3	7	5	71.4	6	4	66.7
男性70-74	8	1	12.5	10	2	20.0	8	0	0.0	11	1	9.1	11	2	18.2
(再)男40-64	14	5	35.7	7	2	28.6	4	3	75.0	5	3	60.0	7	3	42.9
(再)男65-74	15	3	20.0	15	4	26.7	13	1	7.7	15	3	20.0	15	5	33.3
女性総数	28	0	0.0	26	0	0.0	25	1	4.0	21	0	0.0	28	2	7.1
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	0	0.0	5	0	0.0	5	0	0.0	6	0	0.0	7	1	14.3
女性60-69	10	0	0.0	14	0	0.0	11	1	9.1	6	0	0.0	10	1	10.0
女性70-74	10	0	0.0	6	0	0.0	9	0	0.0	9	0	0.0	11	0	0.0
(再)女40-64	12	0	0.0	10	0	0.0	7	0	0.0	9	0	0.0	11	2	18.2
(再)女65-74	16	0	0.0	16	0	0.0	18	1	5.6	12	0	0.0	17	0	0.0



【図66】喫煙の状況(総数)

【図67】喫煙の推移(男性)



【図 68】喫煙の推移(女性)



(イ) 飲酒(毎日)・飲酒3合以上

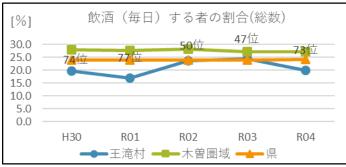
毎日飲酒する者の割合は、平成 30 年度以降木曽圏域・県より低い水準となっており県内順位は令和 4 年度で73 位である。

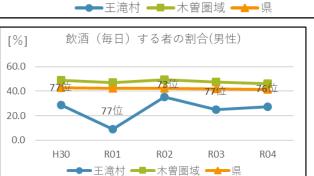
男女別では、男性は木曽圏域・県より低い値で推移し、令和4年度は県より13.9%低い27.3%となり、県内順位は76位である。女性は木曽圏域・県より高い値で推移し、令和3年度は県より13.9%高く、県内順位は1位であった。3合以上飲酒する者は、令和元年度以降0となっている。

【表 72】毎日飲酒の状況と推移

出典:長野県計画支援ツール

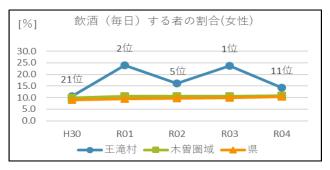
左曲		H30			R01			R02			R03			R04	}
年度	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数 [人]	率[%]	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数	率[%]
総数	56	11	19.6	47	8	17.0	42	10	23.8	41	10	24.4	50	10	20.0
総数40-49	6	2	33.3	2	1	50.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
総数50-59	11	3	27.3	8	2	25.0	8	2	25.0	7	2	28.6	12	3	25.0
総数60-69	21	3	14.3	22	4	18.2	17	2	11.8	13	3	23.1	16	3	18.8
総数70-74	18	3	16.7	15	1	6.7	17	6	35.3	20	5	25.0	22	4	18.2
(再)総40-64	26	6	23.1	17	5	29.4	11	3	27.3	14	4	28.6	18	5	27.8
(再)総65-74	30	5	16.7	30	3	10.0	31	7	22.6	27	6	22.2	32	5	15.6
男性総数	28	8	28.6	22	2	9.1	17	6	35.3	20	5	25.0	22	6	27.3
男性40-49	4	2	50.0	1	1	100.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
男性50-59	5	2	40.0	3	0	0.0	3	1	33.3	1	0	0.0	5	1	20.0
男性60-69	11	2	18.2	8	0	0.0	6	1	16.7	7	2	28.6	6	2	33.3
男性70-74	8	2	25.0	10	1	10.0	8	4	50.0	11	3	27.3	11	3	27.3
(再)男40-64	14	5	35.7	7	1	14.3	4	1	25.0	5	1	20.0	7	2	28.6
(再)男65-74	14	3	21.4	15	1	6.7	13	5	38.5	15	4	26.7	15	4	26.7
女性総数	28	3	10.7	25	6	24.0	25	4	16.0	21	5	23.8	28	4	14.3
女性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	6	1	16.7	5	2	40.0	5	1	20.0	6	2	33.3	7	2	28.6
女性60-69	10	1	10.0	14	4	28.6	11	1	9.1	6	1	16.7	10	1	10.0
女性70-74	10	1	10.0	5	0	0.0	9	2	22.2	9	2	22.2	11	1	9.1
(再)女40−64	12	1	8.3	10	4	40.0	7	2	28.6	9	3	33.3	11	3	27.3
(再)女65-74	16	2	12.5	15	2	13.3	18	2	11.1	12	2	16.7	17	1	5.9





【図69】毎日飲酒の割合(総数)

左下【図70】毎日飲酒の推移(男性) 右下【図71】毎日飲酒の推移(女性)



【表 73】飲酒3合以上の状況と推移

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数 [人]	率[%]	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数	率[%]
総数	31	1	3.2	26	0	0.0	20	0	0.0	21	0	0.0	26	0	0.0
総数40-49	3	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
総数50-59	7	1	14.3	3	0	0.0	3	0	0.0	4	0	0.0	6	0	0.0
総数60-69	11	0	0.0	14	0	0.0	7	0	0.0	7	0	0.0	6	0	0.0
総数70-74	10	0	0.0	8	0	0.0	10	0	0.0	9	0	0.0	14	0	0.0
(再)総40-64	14	1	7.1	9	0	0.0	5	0	0.0	10	0	0.0	8	0	0.0
(再)総65-74	17	0	0.0	17	0	0.0	15	0	0.0	11	0	0.0	18	0	0.0
男性総数	20	1	5.0	14	0	0.0	12	0	0.0	13	0	0.0	11	0	0.0
男性40-49	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
男性50-59	4	1	25.0	1	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0
男性60-69	8	0	0.0	5	0	0.0	4	0	0.0	5	0	0.0	2	0	0.0
男性70-74	6	0	0.0	7	0	0.0	7	0	0.0	7	0	0.0	8	0	0.0
(再)男40-64	9	1	11.1	3	0	0.0	2	0	0.0	4	0	0.0	1	0	0.0
(再)男65-74	11	0	0.0	11	0	0.0	10	0	0.0	9	0	0.0	10	0	0.0
女性総数	11	0	0.0	12	0	0.0	8	0	0.0	8	0	0.0	15	0	0.0
女性40-49	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
女性50-59	3	0	0.0	2	0	0.0	2	0	0.0	4	0	0.0	5	0	0.0
女性60-69	3	0	0.0	9	0	0.0	3	0	0.0	2	0	0.0	4	0	0.0
女性70-74	4	0	0.0	1	0	0.0	3	0	0.0	2	0	0.0	6	0	0.0
(再)女40−64	5	0	0.0	6	0	0.0	3	0	0.0	6	0	0.0	7	0	0.0
(再)女65-74	6	0	0.0	6	0	0.0	5	0	0.0	2	0	0.0	8	0	0.0

(6) 特定健診・特定保健指導の実施状況

ア、特定健診受診者率

特定健康診査の受診率は、平成 30 年度より例年 30~40%台であり、平成 30 年度から令和 3 年度までは木曽圏域・県より低い割合となり、県内順位は 66~75 位の間で推移していた。令和 4 年度は 47.6%と上がってきたが、木曽圏域の 60.7%と比べて低く、県の 46.5%と比べ高い値となっている。

男女別では、男性は過去5年間において木曽圏域・県より低い割合となっている。女性は令和4年度では52.8%で県の50.1%より高くなった。

【表74】特定健診受診者数・率の推移

		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	対象者[人]	受診者[人]	率[%]	対象者[人]	受診者[人]	率[%]	対象者[人]	受診者[人]	率[%]	対象者[人]	受診者[人]	率[%]	対象者[人]	受診者[人]	率[%]
総数	135	57	42.2	120	48	40.0	126	42	33.3	113	41	36.3	105	50	47.6
総数40-44	3	2	66.7	2		0.0	2		0.0	2		0.0	3		0.0
総数45-49	12	4	33.3	9	2	22.2	7	***************************************	0.0	4	1	25.0	2	***************************************	0.0
総数50-54	10	4	40.0	13	3	23.1	15	5	33.3	11	2	18.2	11	5	45.5
総数55-59	11	7	63.6	9	5	55.6	8	3	37.5	7	5	71.4	9	7	77.8
総数60-64	20	9	45.0	15	7	46.7	14	3	21.4	12	6	50.0	12	6	50.0
総数65-69	35	13	37.1	34	15	44.1	37	14	37.8	32	7	21.9	28	10	35.7
総数70-74	44	18	40.9	38	16	42.1	43	17	39.5	45	20	44.4	40	22	55.0
(再)総40-64	56	26	46.4	48	17	35.4	46	11	23.9	36	14	38.9	37	18	48.6
(再)総65-74	79	31	39.2	72	31	43.1	80	31	38.8	77	27	35.1	68	32	47.1
男性総数	69	29	42.0	62	22	35.5	65	17	26.2	58	20	34.5	52	22	42.3
男性40-44	1	1	100.0			0.0			0.0			0.0	1		0.0
男性45-49	7	3	42.9	6	1	16.7	5		0.0	3	1	33.3	1		0.0
男性50-54	5	1	20.0	6	2	33.3	8	3	37.5	5	1	20.0	5	2	40.0
男性55-59	5	4	80.0	3	1	33.3	3		0.0	2		0.0	5	3	60.0
男性60-64	12	5	41.7	9	3	33.3	8	1	12.5	7	3	42.9	6	2	33.3
男性65-69	18	7	38.9	15	5	33.3	18	5	27.8	15	4	26.7	14	4	28.6
男性70-74	21	8	38.1	23	10	43.5	23	8	34.8	26	11	42.3	20	11	55.0
(再)男40-64	30	14	46.7	24	7	29.2	24	4	16.7	17	5	29.4	18	7	38.9
(再)男65-74	39	15	38.5	38	15	39.5	41	13	31.7	41	15	36.6	34	15	44.1
女性総数	66	28	42.4	58	26	44.8	61	25	41.0	55	21	38.2	53	28	52.8
女性40-44	2	1	50.0	2	************************	0.0	2	******************	0.0	2		0.0	2		0.0
女性45-49	5	1	20.0	3	1	33.3	2	*************	0.0	1		0.0	1		0.0
女性50-54	5	3	60.0	7	1	14.3	7	2	28.6	6	1	16.7	6	3	50.0
女性55-59	6	3	50.0	6	4	66.7	5	3	60.0	5	5	100.0	4	4	100.0
女性60-64	8	4	50.0	6	4	66.7	6	2	33.3	5	3	60.0	6	4	66.7
女性65-69	17	6	35.3	19	10	52.6	19	9	47.4	17	3	17.6	14	6	42.9
女性70-74	23	10	43.5	15	6	40.0	20	9	45.0	19	9	47.4	20	11	55.0
(再)女40-64	26	12	46.2	24	10	41.7	22	7	31.8	19	9	47.4	19	11	57.9
(再)女65-74	40	16	40.0	34	16	47.1	39	18	46.2	36	12	33.3	34	17	50.0

【図72】令和4年度特定健診受診の状況

	30 29 28 27 26 25 24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
	男性	女性
40~49歳		
50~59歳		
60~69歳		
70~74歳		

【表 75】特定健診受診率の推移

【衣 /5】特	上涯衫	文词多举	≌ひノナ圧↑	9	
幺公	数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	42.2	40.0	33.3	36.3	47.6
木曽圏域	60.3	59.2	54.6	56.7	60.7
県	46.9	46.8	41.5	45.3	46.5
男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	42.0	35.5	26.2	34.5	42.3
木曽圏域	57.1	56.0	50.9	52.8	57.1
県	42.8	42.8	38.0	41.5	42.8
女	性				
					[%]
	H30	R01	R02	R03	R04
年度	1100				
年度 王滝村	42.4	44.8	41.0	38.2	52.8
		44.8 62.3	41.0 58.2	38.2 60.5	52.8 64.3

 [%]
 特定健診受診率(総数)

 100.0
 48位

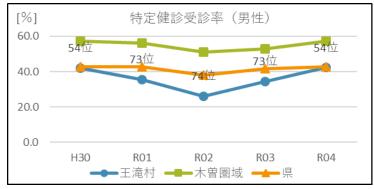
 50.0
 66位

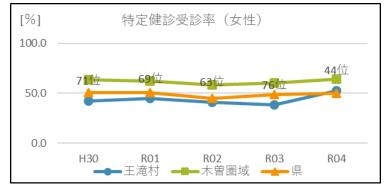
 73位
 67位

 75位

 0.0
 H30
 R01
 R02
 R03
 R04

 王滝村
 木曽圏域
 県





上段【図 73】特定健診受診率:総数中段【図 74】特定健診受診率:男性下段【図 75】特定健診受診率:女性

イ、特定保健指導実施率

特定健診の保健指導対象者数は過去5年間で見ると、年に3~8人である。

特定保健指導実施率は、平成30年度と令和3年度は木曽圏域・県より低い割合となっている。年度ごとの増減が大きく、人数で見ると各年代1~3人であり、令和4年度は実施率が上昇し、県内順位は1位となった。

男女別では、男性は平成30年度から令和3年度は木曽圏域・県より低い割合であったが、令和4年度は125.0%で県内順位は1位であった。女性は令和3年度に50%と、木曽圏域の68.8%、県の64.2%と比べ低い値となったが、他の年度では100%となっている。

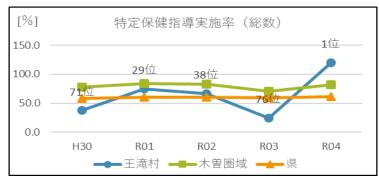
【表 76】特定保健指導実施率の年次推移

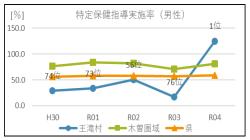
出典:長野県計画支援ツール

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	対象者[人]	実施者[人]	率[%]	対象者[人]	実施者[人]	率[%]	対象者[人]	実施者[人]	率[%]	対象者[人]	実施者[人]	率[%]	対象者[人]	実施者[人]	率[%]
総数	8	3	37.5	8	6	75.0	3	2	66.7	8	2	25.0	5	6	120.0
総数40-44	1		0.0			0.0			0.0			0.0			0.0
総数45-49	1		0.0			0.0			0.0	1		0.0			0.0
総数50-54			0.0			0.0			0.0			0.0	1	1	100.0
総数55-59	3	1	33.3	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0
総数60-64	2	1	50.0	5	3	60.0			0.0	3		0.0			0.0
総数65-69	1	1	100.0	1	1	100.0	1		0.0	2		0.0		1	0.0
総数70-74			0.0			0.0	1	1	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0
(再)総40-64	7	2	28.6	7	5	71.4	1	1	100.0	5	1	20.0	3	3	100.0
(再)総65-74	1	1	100.0	1	1	100.0	2	1	50.0	3	1	33.3	2	3	150.0
男性総数	7	2	28.6	3	1	33.3	2	1	50.0	6	1	16.7	4	5	125.0
男性40-44	1		0.0			0.0			0.0			0.0			0.0
男性45-49	1		0.0			0.0			0.0	1		0.0			0.0
男性50-54			0.0			0.0			0.0			0.0	1	1	100.0
男性55-59	2		0.0			0.0			0.0			0.0	1	1	100.0
男性60-64	2	1	50.0	2		0.0			0.0	2		0.0			0.0
男性65-69	1	1	100.0	1	1	100.0	1		0.0	2		0.0		1	0.0
男性70-74			0.0			0.0	1	1	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0
(再)男40-64	6	1	16.7	2		0.0			0.0	3		0.0	2	2	100.0
(再)男65-74	1	1	100.0	1	1	100.0	2	1	50.0	3	1	33.3	2	3	150.0
女性総数	1	1	100.0	5	5	100.0	1	1	100.0	2	1	50.0	1	1	100.0
女性40-44			0.0			0.0			0.0			0.0			0.0
女性45-49			0.0			0.0			0.0			0.0			0.0
女性50-54			0.0	***************************************		0.0	***************************************	***************************************	0.0			0.0			0.0
女性55-59	1	1	100.0	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0
女性60-64			0.0	3	3	100.0			0.0	1		0.0			0.0
女性65-69			0.0			0.0			0.0			0.0			0.0
女性70-74			0.0			0.0			0.0			0.0			0.0
(再)女40-64	1	1	100.0	5	5	100.0	1	1	100.0	2	1	50.0	1	1	100.0
(再)女65-74			0.0			0.0			0.0			0.0			0.0

【表 77】特定保健指導実施率

【表 // 】特別	上木匠	扫等天	初也华		
総	数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	37.5	75.0	66.7	25.0	120.0
木曽圏域	77.9	84.0	83.4	70.4	82.3
県	58.0	60.2	60.8	59.2	61.0
男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	28.6	33.3	50.0	16.7	125.0
木曽圏域	76.2	84.1	81.6	71.1	80.7
県	55.7	58.0	58.0	56.9	58.6
女	<u></u> 性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
王滝村	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0
木曽圏域	82.1	83.8	87.7	68.8	86.5
県	63.1	65.1	66.8	64.2	66.1





特定保健指導実施率

【図 76】上段:総数

【図77】中段:男性

【図 78】下段:女性



ウ、特定保健指導対象者の減少率

特定保健指導対象者の減少は、平成30年度から令和3年度は木曽圏域・県より低く、県内順位は69位から78位となった。令和元年度から令和3年度の減少率は0となっている。令和4年度は25.0%で、木曽圏域の19.0%、県の19.7%と比べ高い割合となった。

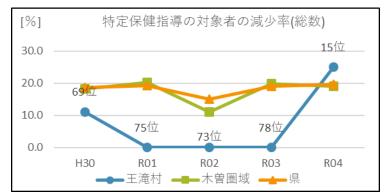
男女別では、男性は平成 30 年度から令和 3 年度は 0 で推移し、令和 4 年度は 16.7%で、木曽圏域の 13.0%と比べ高く、県の 18.1%と比べ低い割合となっている。女性は平成 30 年度は 33.3%、令和元年度から令和 3 年度が 0、令和 4 年度が 50.0%であった。平成 30 年度と令和 4 年度は木曽圏域・県より高い割合となり、令和 4 年度の県内順位は 3 位となった。

特定健診受診率の上昇に伴い、特定保健指導対象者も増加することが考えられる。

「行動変容を図る」には、「重要性の確信」と「変わることのできる自信」の2つが大切といわれる。これを基 に保健指導を有効に行っていく必要がある。

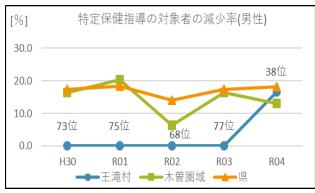
【表 78】特定保健指導対象者の減少率の年次推移

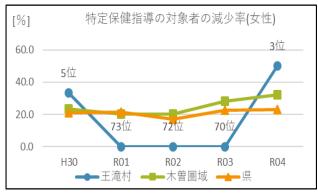
		Н	30			R	01			R	02			R	03			R	04	
年度	健診受診者 [人]	昨年特健の者 日の (人)	分う今特健対でなるの、度保導者くた数	減少率 [%]	健診受 診者 [人]	昨の保導用(分に) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	分う今特健対でなるの、度保導者くた数	減少率 [%]	健診受診者 [人]	昨年特健の者 日の (人)	分う今特健対でなるの、度保導者くた数	減少率 [%]	健診受診者 [人]	昨年特健の者 日の (人) [人]	分う今特健対でなるの、度保導者くた数	減少率 [%]	健診受 診者 [人]	昨の保導用分し	分う今特健対でなるの、度保導者くた数	減少率 [%]
総数	57	9	1	11.1	48	6		0.0	42	7		0.0	41	3		0.0	50	8	2	25.0
総数40-49	6	1		0.0	2	1		0.0				0.0	1			0.0				0.0
総数50-59	11	2		0.0	8	2		0.0	8	2		0.0	7	1		0.0	12	2		0.0
総数60-69	22	4		0.0	22	3		0.0	17	5		0.0	13	1		0.0	16	4	1	25.0
総数70-74	18	2	1	50.0	16			0.0	17			0.0	20	1		0.0	22	2	1	50.0
再)総40-64	26	6		0.0	17	5		0.0	11	4		0.0	14	1		0.0	18	5	1	20.0
再)総65-74	31	3	1	33.3	31	1		0.0	31	3		0.0	27	2		0.0	32	3	1	33.3
男性総数	29	6		0.0	22	5		0.0	17	2		0.0	20	2		0.0	22	6	1	16.7
男性40-49	4	1		0.0	1	1		0.0				0.0	1			0.0				0.0
男性50-59	5	1		0.0	3	1		0.0	3			0.0	1			0.0	5	1		0.0
男性60-69	12	3		0.0	8	3		0.0	6	2		0.0	7	1		0.0	6	3		0.0
男性70-74	8	1		0.0	10			0.0	8			0.0	11	1		0.0	11	2	1	50.0
再)男40-64	14	4		0.0	7	4		0.0	4	1		0.0	5			0.0	7	3		0.0
再)男65-74	15	2		0.0	15	1		0.0	13	1		0.0	15	2		0.0	15	3	1	33.3
女性総数	28	3	1	33.3	26	1		0.0	25	5		0.0	21	1		0.0	28	2	1	50.0
女性40-49	2			0.0	1			0.0			***************************************	0.0	***************************************			0.0	******************************			0.0
女性50-59	6	1		0.0	5	1		0.0	5	2	•••••	0.0	6	1		0.0	7	1		0.0
女性60-69	10	1		0.0	14		*******************************	0.0	11	3	************	0.0	6			0.0	10	1	1	100.0
女性70-74	10	1	1	100.0	6			0.0	9			0.0	9			0.0	11			0.0
再)女40-64	12	2		0.0	10	1		0.0	7	3		0.0	9	1		0.0	11	2	1	50.0
再)女65-74	16	1	1	100.0	16			0.0	18	2		0.0	12			0.0	17			0.0



【図79】特定保健指導対象者の減少率(総数)

出典:長野県計画支援ツール





【図80】特定保健指導対象者の減少率(男性)

【図81】特定保健指導対象者の減少率(女性)

第3章 健康指標の分析による健康課題の設定

1 健康課題の抽出

(1)糖尿病発症予防・血糖の適正管理

- ・糖尿病患者の割合は、過去 5 年間において県内順位 1 位の状態が続いている。男性は 1~2 位を推移し、 女性は過去 5 年間 1 位である。人数で見ると、総数は 50 人から 41 人へと減少しているが、割合は高い状態である。レセプトを確認しながら対象者を絞り込み重症化予防対策につなげていく必要がある。
- ・虚血性心疾患を発症している者の多くが脂質異常症や糖尿病を併発している。よって糖尿病等の生活習慣病の管理が大事であることが分かる。
- ・HbA1c 有所見者の割合は令和2年度に県内順位2位となり、以降減少傾向にあるが、木曽圏域・県より高い割合となっている。また血糖値有所見者の割合は木曽圏域・県より高く、県内順位は令和3年度6位、令和4年度14位である。血糖値有所見者には保健指導を行っているが、HbA1cや血糖値の上昇を防ぎ、他の合併症を併発しないよう個別の保健指導を継続することが今後も必要である。
- ・脳血管疾患患者の割合は木曽圏域・県より低い状態だが、患者の100%が糖尿病を併発している。

(2) 脂質異常症の予防・食事の見直し

・中長期目標のうち、虚血性心疾患の占める位置は大きい。虚血性心疾患患者のうち脂質異常症を併発している割合は100%であり、脂質異常症患者を減らすことは大きな課題である。脂質異常患者が糖尿病を併発している割合も令和4年度で80.0%となっており、糖尿病予防と併せて進めていくことが重要である。

(3) 喫煙者が多い

・喫煙者の割合は令和4年度に県内順位3位となり、男性は過去5年間において木曽圏域・県より高い割合で推移しており、人数で見ると4~8人である。特に50代と60代で多い状況が続いている。女性は0~2人で推移しているが、喫煙者がいる年度は木曽圏域・県より高い割合となるため、男女ともに禁煙に向けた取組が必要である。

(4) 特定健診・がん検診の受診率が低い

- ・特定健康診査の受診率は平成30年度から令和3年度にかけて木曽圏域・県より低い割合であった。令和4年度は受診が増えたこともあり上昇し県の割合より高くなったため、今後も高めていく対応が求められる。また特定保健指導実施率の割合は、男性は木曽圏域・県より低い割合で推移しているため、実施率を高める取り組みが必要である。
- がん検診受診率が低いことと精検未受診者が多いことも課題である。令和 4 年度受診勧告者の医療機関未 受診率は 18.0%で県の 3 倍以上である。
- 健診受診率が伸び悩んでいる要因としては、特定健診を受けていた対象者が後期高齢者へ移行していること、新たな対象者が健診を受けていないこと、健診を継続して受けられる方が限られていることによるものと思われる。そのため健診を受けない被保険者に対して個別に勧奨をしていったり、様々な場で健康への関心を高めて行ったり、健診を受けることで得られる利益などを伝えていく必要がある。

(5) 口腔環境の改善

• 質問票で、早期から固いものが噛みにくいと答える者が令和 4 年度で 28.0%と県の 17.4%と比べ多い。 また、ほとんど噛めないと答えた者の割合が 2.0%で県の 0.5%よりかなり多い。後期高齢者ではほとんど

の方が総入れ歯であるので、若い世代からの口腔管理を進めていく必要がある。

【表 79】改善すべき全ての健康課題と第2期データヘルス計画の位置づけ

		土でが産家が歴じわり対グ					
指標番号	健康課題	選定理由	 	計画の状	況		第3期計画
			実施した保健事業	目標値	R4実績	達成状況	銑贮
1	糖尿病発症予	糖尿患者の割合が高い	生活習慣病重症化予防事業	_	21.1%	_	
	防・血糖の適	要介護者糖尿病罹患率が高い	高齢者の保健事情と介護予		51.2%		
	正管理		防の一体化事業				
		重症化した場合医療費が高額	生活習慣病重症化予防事業	_	26, 193円	_	1
		虚血性心疾患の発症が多い	生活習慣病重症化予防事業	_	23.5%	_	
		脳血管疾患患者の 100%糖尿	生活習慣病重症化予防事業		6.7%	_	
		病を併発					
2	脂質異常症の	糖尿病を併発している割合が	生活習慣病重症化予防事業	_	80%	_	2
	予防・食事の	高い					
	見直し	高血圧を併発している割合が	生活習慣病重症化予防事業	_	55.6%	_	
		高い					
3	喫煙者が多い	木曽圏域・県より高い割合	特定保健指導におけ	_	20.0%	_	5
			る個別指導				
4	特定健診・が	特定健診受診率が低い	生活習慣病重症化予防事業	60%	47.5%	未達成	
	ん検診の受診						3
	率が低い	がん検診受診率が低い		100%	子宮 10.1%	未達成	
					乳がん 17.8%		
		精検受診率が低い	個別の受診勧告	100%	18.0%	未達成	
5	口腔環境の改	噛みにくい者が多い	65 歳歯科健診	_	28.0%	_	4
	善						

【表80】第3期データヘルス計画 共通指標の状況と保健事業

	_ , , , , , , , ,					
指標	┴ ┴/⋜=亚/┰┼▷┼≖		第2期計画の状況			
番号	共通評価指標 	指標の状況(県・二次医療圏との比較)	実施した保健事業	目標値	R4 実績	達成状況
	特定健診実施率	令和 3 年度まではかなり低	生活習慣病重症化予防事業	60%	47.6%	未達成
		<県内順位 66~75 位				
	特定保健指導実施率	令和3年度までは低い割合	生活習慣病重症化予防事業	_	120%	_
	特定保健指導の	令和 3 年度までは低く県内	生活習慣病重症化予防事業	_	25%	_
	対象者の減少率	順位 69 位から 78 位となる				
	HbA1c8.0 以上の者の割合	低い /水準	生活習慣病重症化予防事業	_	0	_
	Ⅱ度高血圧以上の者の割合	0~3人で横ばい推移、令和2年度以降0	生活習慣病重症化予防事業		0	

2 目標設定および進捗状況

【表 81】第3期データヘルス計画 目標設定および進捗管理

優先	健康課題		標区分	等	保健事業	R5	R6	R7	R8	R9	R10
順位	(達)求i未退	短中長期	アナトカムアウトプット	目標値	体性争未	KJ	110	Ν1	Ко	K9	KIO
1	糖尿病発症予	短期	アウトカム	減少	生活習慣病重症化予防事業						
	防・血糖の適正										
	管理										
2	脂質異常症の	短期	アウトカム	減少	生活習慣病重症化予防事業						
	予防・食事の見										
	直し										
3	喫煙者が多い	短期	アウトカム	減少	生活習慣病重症化予防事業						
4	特定健診・がん	短期	アウトプット	60%	特定健康診査						
	検診の受診率										
	が低い										
5	口腔環境の改	短期	アウトカム	減少	生活習慣病重症化予防事業						
	善善										

【表82】共通評価指標 目標値の設定および進捗状況

++\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	目標区分等		争		R5	D.C	D 7	DO	DO	D10
共通評価指標	短中長期	アウトカム/アウトプット	目標値	保健事業		R6	R7	R8	R9	R10
特定健診受診率	短期	アウトカム	60%	特定健康診査						
特定保健指導実施率	短期	アウトカム	60%	特定健康診査						
特定保健指導の	短期	アウトカム	20%	特定健康診査						
対象者の減少										
HbA1c8.0以上の者の割合	短期	アウトカム	20%	生活習慣病重症化予防事業						
II度高血圧以上の者の割合	短期	アウトカム	5%	生活習慣病重症化予防事業						·

第4章 第4期 王滝村特定健康診查等実施計画

1 第4期特定健診等実施計画について

保険者は、高齢者の医療の確保に関する法律第19条に基づき、特定健康診査等実施計画を定める。 なお、第一期及び第二期は5年を一期としていたが、医療費適正化計画等が6年一期に改正されたことを踏まえ、第三期以降は実施計画も6年を一期として策定する。

2 目標値の設定 【表83】

	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度
特定健診受診率	50%	52%	55%	57%	58%	60%
特定保健指導実施率	100%	100%	100%	100%	100%	100%

3 対象者の絞り込み 【表84】

		R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11年度
特定健診	対象者数	105	102	100	98	97	95
	受診者数	37	40	45	50	55	57
特定	対象者数	5	5	4	4	3	3
保健指導	受診者数	5	5	4	4	3	3

4 特定健診の実施

(1) 実施方法

健診については、特定健診実施機関に委託する。王滝村とJA厚生連と個別契約を行う。

①集団健診(JA 厚生連)

②個別健診(王滝村診療所:お誕生日健診)

(2) 特定健診委託基準

高齢者の医療の確保に関する法律第28条、および実施基準第16条第1項に基づき、具体的に委託できるものの基準については厚生労働大臣の告示において定められている。

(3) 特定健診実施項目【表85】

内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための特定保健指導を必要とする人を抽出する国が定めた項目に加え、追加の検査(HbA1c・血清クレアチニン・尿酸・尿潜血)を実施する。また、血中脂質検査のうち LDL コレステロールについては、中性脂肪が 400mg/dl 以上または食後採血の場合は non-HDL コレステロールの測定に替えられる。(実施基準第1条4項)

第4期(2024年度以降)における変更点 【表86】

特定健康診査 の見直し 血中脂質検査における中性脂肪において、やむを得ず空腹時以外で中性脂肪を測定する場合は、食直後を除き随時中性脂肪による血中脂質検査を可とした。 (2)標準的な質問票 喫煙や飲酒に係る質問項目については、より正確にリスクを把握できるように詳細な選択肢へ修正した。特定保健指導の受診歴を確認する質問項目に修正した。

【表 85】 特定健診検査項目

	健診項目	集団健診(JA厚生連)	個別健診 (診療所)
	身長	0	0
自体测定	体重	0	0
身体測定	BMI	0	0
	腹囲	0	0
血圧	収縮期血圧	0	0
IIII /±	拡張期血圧	0	0
	AST(GOT)	0	0
肝機能検査	ALT(GPT)	0	0
	γ -GT(γ -GTP)	0	0
	空腹時中性脂肪	•	•
	随時中性脂肪	•	•
血中脂質検査	HDLコレステロール	0	0
	LDLコレステロール	0	0
	Non-HDLコレステロール	0	
	総コレステロール	0	
	空腹時血糖	•	
血糖検査	HbA1c	0	0
	随時血糖	•	
	尿糖	0	0
尿検査	尿蛋白	0	0
	尿潜血	0	0
	ヘマトクリット値	0	0
貧血検査	血色素量	0	0
	赤血球数	0	0
	心電図検査	0	0
	眼底検査	0	
	e-GFR	0	
この44	尿酸	0	0
その他	胸部レントゲン		0
	視力		
	聴力		
	骨密度検査	0	
〇:必須項目、□]:医師の判断に基づき選択	的に実施する項目、●:いずれの項目	目の実施でも可

(4) 実施時期・実施場所

4月から翌年3月末まで実施する。

集団健診は王滝村保健福祉センター、個別健診は王滝村診療所にて行う。

(5) 医療機関との適切な連携

治療中であっても特定健診の受診対象者であることから、かかりつけ医から本人への健診の受診勧奨を 行うよう、医療機関へ十分な説明を実施する。

また、本人の同意のもとで、保険者が診療における検査データの提供を受け、特定健診結果のデータとして円滑に活用できるよう、かかりつけ医の協力及び連携を行う。

(6) 代行機関

特定健診に係る費用の請求・支払い代行は、長野県国民健康保険団体連合会に事務処理を委託する。

(7)健診の案内方法・健診実施スケジュール 【表 87】

	前年度	当該年度	翌年度
4月			
5月		健診対象者の抽出	健診対象者の抽出
6月		♥ 健診機関と打ち合わせ	健診機関と打ち合わせ
7月			
8月			
9月		契約・受診券の印刷・送付	契約・受診券の印刷・送付
10月	契約に関わる	特定健診の実施	特定健診の実施
11月	予算手続き		
12月		健診データ受け取り・特定保健指導対象者抽出	健診データ受け取り
		特定健診結果個別返却・特定保健指導実施	保健指導対象者抽出
1月		費用決裁	費用決裁
2月		次年度特定健診希望調査・調査とりまとめ	次年度希望調査
3月		健診機関に依頼	健診機関に依頼

特定健診の主な実施形態

		被用者	皆保険		
国保	単一健保	呆・共済	総合健保・協会けんぽ		
	被保険者	被扶養者	被保険者	被扶養者	

【図82】

事業主から健診デ ータを受領

- データ受領方法 (時期、形式等)
- 事業主との契約や 覚書締結の必要性
- ・事業者健診を受け なかった者への対 応、等を決めておく

加入者への実施

・他の医療保険者からの委託を受けるのか、等を決めておく

事業者健診の実施を受託

- ・データ送付や決済の方法等
- ・事業主との契約や覚書締結の必要性
- ・ 事業主の協力範囲
- ・健診未受診者への対応方法、 等を決めておく

被扶養者への実施

- 各地域における実施体制
- ・実施体制の確保方法、等を決めておく

+

人間ドック等データの扱い

福利厚生で補助あるいは実施している人間ドック等の委託方法の 検討およびデータの受理方法

医療保険者が実施主体

5 特定保健指導の実施

特定保健指導の実施については、保険者直接実施の形態で行う。

第4期(2024年度以降)における変更点 【表88】

(1) 評価体系の見直し

特定保健指導の実施評価にアウトカムを導入し、主要達成目標を腹囲 2cm・体重 2Kg 減とし、生活習慣病予防につながる行動変容や腹囲 1cm・体重 1Kg 減をその他目標として設定した。

(2) 特定保健指導の初回面接の分割実施の条件緩和

特定保健指導の初回面接は、特定健康診査実施日から1週間以内であれば初回面接の分割 実施として取り扱えるよう条件を緩和することとした。

特定保健指導の見直し

(3) 糖尿病等生活習慣病に係る服薬を開始した場合の実施率の考え方

特定健康診査実施後または特定保健指導会議後に服薬を開始した者については、実施率の計算において、特定保健指導の対象者として分母に含めないことを可能にした。

(4)糖尿病等の生活習慣病に係る服薬中の者に対する服薬状況の確認及び特定保健指導対象者からの除外

服薬中の者の特定保健指導対象者からの除外にあたって、確認する医薬品の種類、確認手順を保険者があらかじめ定めている場合は、専門職以外であっても、対象者本人への事実関係の再確認と同意の取得を行えることとした。

(5) その他の運用の改善

看護師が特定保健指導を行える暫定期間を第4期期間においても延長することとした。

(1) 健診から保健指導実施の流れ

「標準的な健診・保健指導のプログラム(令和6年版)様式5-5をもとに、健診結果から保健指導対象者の明確化、保健指導計画の策定・実施評価を行う。

(2)要保健指導対象者数の見込み、選定と優先順位・支援方法 【表89】

優先	様式	保健指導レベル	支援方法	対象者数	目標
順位	5-5			見込み	実施率
1	О	特定保健指導	◆対象者の特徴に応じた行動変容を促す保		
	P	〇:動機づけ支援	健指導の実施		
		P:積極的支援	◆行動目標・計画の策定		
			◆健診結果により、必要に応じて受診勧奨を		
			行う		
2	M	情報提供	◆医療機関を受診する必要性について通知・		
		(受診必要)	説明		
			◆適切な生活改善や受診行動ができるよう		
			に支援		
3	D	健診未受診者	◆特定健診の受診勧奨		
4	N	情報提供	◆健診結果の見方について通知・説明		
5	Ι	情報提供	◆かかりつけ医と保健指導実施者との連携		
			◆学習教材の共同使用		
			◆医療機関における診療報酬上の生活習慣		
			病管理料、栄養食事指導料の積極的活用		
			◆治療中断者対策及び未受診者対策として		
			のレセプトと健診データの突合・分析		

(3)生活習慣予防のための健診・保健指導の実践スケジュール 【表 90】

	特定健康診査	特定保健抗	i導		その他		
4月							
5月	健診対象者の抽出			がん	検診開始		
6月							
7月							
0 🗆				前年	度特定健診・特定保健指導実績報		
8月				告終	了		
9月	受診券印刷•送付	•	7				
10月	徳健康診査の開始						
11月							
12月		対象者抽出・特定保(建指導開始				
1月				代行	機関を通じて費用決裁の開始		
2月				特定	特定健診を始めとした各種健診の広報		
3月		,	•				

6 個人情報の保護

(1) 基本的な考え方

特定健康診査・特定保健指導で得られる健康情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律 および王滝村個人情報保護条例を踏まえた対応を行う。

また、特定健康診査を外部委託する際は、個人情報の厳重な管理や目的外使用の禁止等を契約書に定めるとともに、委託先の契約状況を管理する。

(2)特定健診・保健指導の記録の管理・保存期間について

特定健康診査・特定保健指導の記録の管理は、特定健康診査等データ管理システムで行う。

7 結果の報告

実績報告については、特定健診データ管理システムから実績報告用データを作成し、健診実施年度の翌年度11月1日までに報告する。

8 特定健康診査等実施計画の公表・周知

高齢者の医療の確保に関する法律第 19 条第 3 項(保険者は特定健康診査等実施計画を定め、またはこれを変更した時は、遅延なくこれを公表しなければならない)に基づく計画は、王滝村ホームページ等への掲載により公表、周知する。

第5章 健康課題・共通評価指標における個別保健事業

1 健康課題に対応する個別保健事業

保健事業の内容

事業名	生活習慣病発症予防事業
目的	生活習慣病の重症化により、個人の生活の質の低下及び入院による医療費増加の要因となるこ
	とから、虚血性心疾患発症を予防し、健康寿命延伸及び医療費適正化を図る。
事業内容	・対象者:特定健診を受けた者、人間ドックを受け補助を申請した者
	• 実施期間:通年
	•実施方法:健診結果から対象者を選定し、保健師・管理栄養士による個別指導(面接・訪問等)
	・対象者抽出:KDB による抽出、過去の健康診断結果、レセプトによる抽出
実施体制	• 実施主体:直営
	•担当職員(職種):保健師1名、管理栄養士1名
	• 関係機関等:診療所、主治医

目標の設定

健康課題または	(目標区分等	争	R5	R6	R7	R8	R9	R10
共通評価指標	短期中長期	??לאלק/\dd	目標値	NJ	NO	IX7	No	K9	KIU
虚血性心疾患の医療費に占	中長期	アウトカム	13.5%						
める割合									
健診受診者の高血圧者の割	短期	アウトカム	20%						
合(160/100)以上									
健診受診者の脂質異常症の	短期	アウトカム	30%						
割合									
健診受診者の血糖値以上者の割合	短期	アウトカム	35%						
減少(HbA1c6.5%以上)									
特定健診受診率	短期	アウトカム	60%						
精検受診率	短期	アウトカム	100%						

事業内容の見直し

年度	事業内容の見直し	実施体制の見直し
R6	お誕生日健診、広報活動	事業分担
R7		
R8		
R9		
R10		
R11		

保健事業内容

事業名	健康いきいき事業
目的	若年層から健康に留意し、後期高齢期まで健康で過ごせるように、生涯を通じて学んでいく
事業内容	 ・対象者:被保険者全員(村民) ・実施期間:通年 ・実施方法:面接、訪問、各種教室等を通し、状況を把握し、個別に適切な支援につなげる ・対象者抽出:医療機関からの情報、各種教室等での観察
実施体制	・実施主体: 直営・担当職員(職種): 保健師1名、管理栄養士1名・関係機関等: 診療所

目標の設定

健康課題または	(目標区分割		D.C.	D.C	D7	DO	DO	D10
共通評価指標	短期中長期	アウトカムノアウトブット	目標値	R5	R6	R7	R8	R9	R10
がん検診受診率	短期	アウトプット	50%						
喫煙割合	短期	アウトカム	13%						
筋骨疾患割合	中長期	アウトカム	10 位						
県内順位6位									
要介護者の糖尿病有病率	中長期	アウトプット	20%						

事業内容の見直し

年度	事業内容の見直し	実施体制の見直し
R6	OT による運動機能相談	
R7		
R8		
R9		
R10		
R11		

保健事業内容

事業名	歯科健診事業
目的	若年層から噛みにくいという状況から、高齢になっても総入れ歯にならないために、歯科検診
	を通して口腔衛生について関心を持つことを目的とする
事業内容	• 対象者:65 歳被保険者
	• 実施期間:通年
	・実施方法:誕生月の前月に受診券を送付し、翌月までの3ヶ月の間に受診をする
	• 対象者抽出:健康課題に準じる
実施体制	• 実施主体:直営
	•担当職員(職種):保健師1名、管理栄養士1名
	• 関係機関等:歯科診療所

目標の設定

健康課題または	[目標区分等	Ì.	D.F.	D/	D.7	DO	DO	D10
共通評価指標	短期中長期	アウトカムアウトブット	目標値	R5	R6	R7	R8	R9	R10
噛みにくい	短期	アウトカム	17%						
ほとんど噛めない	短期	アウトカム	0.5%						

事業内容の見直し

年度	事業内容の見直し	実施体制の見直し
R6	65 歳歯科の対象拡大	
R7		
R8		
R9		
R10		
R11		

第6章 計画の評価・見直し

1 中間評価

令和8年度は中間年度となるため、表3及び表4で設定した健康課題及び共通指標の目標値の達成状況について中間評価を行う。

2 最終評価

令和 11 年度は計画終期を迎えるため、表 3 及び表 4 で設定した健康課題及び共通指標の目標値の達成状況について最終評価を行う。

第7章 計画の公表・周知

第3期計画について、被保険者及び保健医療関係者等の理解を促進するため、ホームページ等を通じて公表し 周知を図り、保健事業を実施する。

第8章 個人情報の取り扱い

個人情報の取り扱いについては、王滝村個人情報保護条例、個人情報の取扱いに関する法律およびガイドライン等に基づく対応を基本とする。

また、健診および保健事業等を外部に委託する際には、個人データの盗難・紛失等を防ぐための管理方法および目的以外使用の禁止等を契約書に定めるとともに、委託先においても個人情報の適切な釣り扱いがされるよう関することとする。

			項	<u> </u>					自:王滝村 圏:木曽圏域 県:長野県		
):共通情報 3 :共通評価指標					H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
			総数	[自圏県	実数 割合 761 27,256 2,101,891	実数 割合 737 26,584 2,087,307	実数 割合 732 25,989 2,072,219	実数 割合 713 25,471 2,056,970	実数 割合 682 24,881 2,043,798
				39歳以下		自圏県	171 22.5 7,694 28.2 764,509 36.4	168 22. 7,375 27.	8 158 21.6 7 7,045 27.1	151 21.2 6,775 26.6 719,806 35	139 20.4 6,542 26.3 709,886 34.7
	1			40~64歳		自圏県	259 34 8,242 30.2 688,986 32.8	243 3 8,007 30.	3 238 32.5 1 7,811 30.1	239 33.5 7,622 29.9 679,670 33	230 33.7 7,460 30 678,299 33.2
		人口構成		65~74歳		自圏県	116 15.2 4,740 17.4 300,293 14.3	111 15. 4,670 17.	1 113 15.4 6 4,731 18.2	121 17 4,819 18.9 301,032 14.6	117 17.2 4,608 18.5 289,050 14.1
				75歳以上		自圏県	201 26.4 6,521 23.9 347,644 16.5	201 27. 6,467 24.	3 197 26.9 3 6,328 24.3	191 26.8 6,187 24.3 355,986 17.3	185 27.1 6,206 24.9 366,144 17.9
	2			65歳以上(高	齢化率)	自圏県	317 41.7 11,261 41.3 647,937 30.8	312 42. 11,137 41.	3 310 42.3 9 11,059 42.6	312 43.8 11,006 43.2 657,018 31.9	302 44.3 10,814 43.5 655,194 32.1
			総被	保険者数		自圏県	161 5,756 459,992	152 5,540 445,046	149 5,462 438,548	150 5,345 426,859	159 5,069 407,690
				39歳以下		自圏県	15 9.3 801 13.9 101,741 22.1	1	6 729 13.3	14 9.3 698 13.1 87,902 20.6	20 12.6 680 13.4 85,489 21.0
				40~64歳		自圏県	64 39.8 1,755 30.5 144,090 31.3	1,636 29.	5 1,544 28.3	50 33.3 1,462 27.4 131,688 30.9	53 33.3 1,372 27.1 128,003 31.4
				65~74歳		自圏県	82 50.9 3,200 55.6 214,161 46.6	3,150 56. 209,474 47.	9 3,189 58.4 1 210,909 48.1	86 57.3 3,185 59.6 207,269 48.6	86 54.1 3,017 59.5 194,198 47.6
					総被保険者数	自圏県	83 2,814 225,722	82 2,715 218,507	77 2,694 215,590	74 2,628 209,118	85 2,511 200,200
	3	被保険者構成		男性	39歳以下	自圏県	7 8.4 391 13.9 52,759 23.4	369 13. 50,162 23.	6 352 13.1 0 47,750 22.1	7 9.5 349 13.3 45,340 21.7	10 11.8 340 13.5 44,289 22.1
基					40~64歳	自图県	34 41.0 891 31.7 72,128 32.0	833 30. 69,771 31.	7 800 29.7 9 68,585 31.8	23 31.1 750 28.5 66,777 31.9	29 34.1 719 28.6 65,370 32.7
本情報					65~74歳	自圏県	42 50.6 1,532 54.4 100,835 44.7	1,513 55. 98,574 45.	7 1,542 57.2 1 99,255 46.0	44 59.5 1,529 58.2 97,001 46.4	46 54.1 1,452 57.8 90,541 45.2
HX.					総被保険者数	自圏県	78 2,942 234,270	70 2,825 226,539	72 2,768 222,958	76 2,717 217,741	74 2,558 207,490
				女性	39歳以下	自圏県	8 10.3 410 13.9 48,982 20.9 30 38.5	385 13. 46,653 20.	6 377 13.6 6 44,259 19.9	7 9.2 349 12.8 42,562 19.5 27 35.5	10 13.5 340 13.3 41,200 19.9 24 32.4
					40~64歳	自圏県	864 29.4 71,962 30.7 40 51.3	803 28. 68,986 30.	4 744 26.9 5 67,045 30.1	712 26.2 64,911 29.8 42 55.3	653 25.5 62,633 30.2 40 54.1
					65~74歳	圏県自	1,668 56.7 113,326 48.4 75.3	1,637 57.	9 1,647 59.5	1,656 60.9 110,268 50.6 78.1	1,565 61.2 103,657 50.0 84.3
	4	平均余命	男性			圏県自	79.3 82.0 89.5	79.1 82.1 92.3	80.3 82.5 87.2	80.7 82.5 87.3	81.0 82.5 88.1
			女性	:		圏県自	87.0 87.8 74.3	87.1 87.8 67.9	86.2 88.0 69.9	85.6 87.9 77.1	85.5 88.3 83.3
	(5)	平均自立期間 (要介護2以上)	男性			圏県	74.3 78.0 80.6 86.4	78.0 80.7 88.3	79.1 81.0 84.1	77.1 79.6 81.1 84.5	79.9 81.1 84.9
		(女月設2以工)	女性	: T		自圏県	83.9 84.6 4 36.4	84.1 84.7	83.3 84.9	82.8 84.9	82.8 85.2
				心疾患		自圏県自	4 30.4 83 16.8 3,968 15.6 1 9.1	94 17.	5 72 14.9 9 3,679 14.5	1 7.7 71 15.3 3,725 14.3 3 23.1	4 21.1 80 14.5 4,242 14.9 3 15.8
	6		死因	脳血管疾患		圏県自	53 10.7 2,405 9.5 0 0.0	40 7. 2,457 9.	4 34 7.0 4 2,307 9.1	3 23.1 31 6.7 2,300 8.8 1 7.7	37 6.7 2,365 8.3 0 0.0
		死亡の状況		腎不全	1	圏県自	6 1.2 402 1.6 90.3	10 1.	9 6 1.2	9 1.9 426 1.6 90.3	19 3.5 475 1.7 90.3
	7			漢準化死亡比 (SMR)	男性	圏県自	90.5 100.0 90.5 94.9 H25-	90.3 100.0 90.5 H25- 94.9 H29	100.0 90.5 H25-	90.3 100.0 90.5 H25- 94.9 H29	90.3 100.0 90.5 94.9 H25- 94.9
			巻	:木曽保健所	女性	圏県	103.2 93.8	103.2 93.8	103.2 93.8	103.2 93.8	103.2 93.8

								自		57	42.2		48	40.0	42	33.3		41	36.3		50	47.6
				総数				圏		2,684	60.3		2,540	59.2	2,333	54.6		2,386	56.7		2,377	1
					Г	1		県		153,815	46.9		148,217	46.8	130,662	41.5		138,936	45.3		135,020	46.5
						4/2.4/L	公米中	自		29	42.0		22 1,177	35.5	17	26.2		20	34.5		1 100	42.3
						総数	総数割合	圏県		1,244 67,965	57.1 42.8		65,674	56.0 42.8	1,068 57,988	50.9 38.0		1,084 61,791	52.8 41.5		1,106 60,245	57.1 42.8
					男性		<u> </u>	自		49 50–54 42.9 20.0	55-59 80.0	40-44 4 0.0	5-49 50-54 16.7 33.3	55-59	40-44 45-49 50-54 0.0 0.0 37.5	55-59 0.0	40-44 0.0	45-49 50-54 33.3 20.0	55-59	40-44 45- 0.0	-49 50-54 0.0 40.0	55-59 60.0
					23.12	F-1	스마마리	圏	43.6 3	31.7 39.3 25.9 28.5	49.3 31.5	42.2 26.7	35.5 41.4 25.8 28.8	48.3	38.2 35.0 36.3 21.1 22.4 24.7	44.8 27.4	34.7 25.2	42.6 37.3 26.4 28.6	46.0 31.4	50.7	44.3 38.7 26.8 29.0	48.8 32.4
	8	特別	定健診受診率			年1	弋別割合	自	60-64 65-6 41.7 3	69 70-74 38.9 38.1		60-64 6 33.3	5-69 70-74 33.3 43.5		60-64 65-69 70-74 12.5 27.8 34.8		60-64 42.9	65-69 70-74 26.7 42.3		60-64 65- 33.3	- 69 70-74 28.6 55.0	
	0						×	圏県		63.6 63.0 48.4 52.4		48.5 38.4	60.3 63.0 48.2 51.7		37.6 53.4 58.7 33.7 43.3 46.4		45.8 37.9	54.2 59.3 46.9 49.4			58.4 64.8 48.8 51.0	
						665.444	WATE A	自		28			26		25			21	38.2		28	
						総数	総数割合	圏県		1,440 85,850	63.3 50.8		1,363 82,543		1,265 72,674			1,302 77,145			1,271 74,775	
					/ hd-		I	**********		49 50-54	55-59		5-49 50-54	55-59	40-44 45-49 50-54	55-59		45-49 50-54	55-59		49 50-54	55-59
					女性			自圏	43.8 3	20.0 60.0 38.8 50.0	50.0 57.4	0.0 41.3	33.3 14.3 40.4 47.2	57.9	0.0 0.0 28.6 36.5 43.9 46.5	60.0 50.4	0.0 37.9	0.0 16.7 44.6 48.5			0.0 50.0 53.2 53.1	100.0 51.5
						年作	弋別割合		60-64 65-0		42.3		32.1 35.2 5-69 70-74	41.7	26.5 26.7 30.2 60-64 65-69 70-74	35.8		31.8 34.7 65-69 70-74	40.5	60-64 65-		41.0
								自圏県	58.3 6	35.3 43.5 67.3 69.0 55.9 57.1		66.7 60.2 49.2	52.6 40.0 64.2 67.7 55.7 56.6		33.3 47.4 45.0 56.9 58.6 63.2 42.9 49.0 51.1		60.0 60.8 47.1	17.6 47.4 60.9 65.3 53.5 54.2		67.7	42.9 55.0 60.1 70.3 54.6 55.8	
						1		自	40.08	17	29.8	40.28	14	29.2	9	21.4	47.18	9	22.0	40.0[13	26.0
				総数				8		721	26.9		685		665			666	28.0		675	
						1		県自		37,068 12	24.1 41.4		36,102 8	24.3 36.4	33,318	25.5 29.4		35,265 7	25.6 35.0		33,919 7	25.1 31.8
						総数	総数割合	圏		401	32.3		392	33.1	374	34.7		380	35.0		394	
					男性			県		20,032	29.4		19,626	29.8	18,159	31.3		19,395	31.6		18,758	31.1
			ВМІ			年作	弋別割合	自		20.0 50.0	70代 12.5	100.0	50代 60代 33.3 75.0	70代 0.0	40代 50代 60代 0.0 66.7 50.0	70ft 0.0	40代 100.0	50代 60代 100.0 57.1	70代 9.1		60.0 33.3	70代 18.2
						ļ ''		圏県		41.2 32.5 36.1 29.8	28.6 26.2	36.5 35.2	40.8 35.0 36.6 30.3	26.7	36.4 39.7 33.7 36.2 38.4 31.8	34.0 28.5	50.8 36.9	43.1 36.7 38.2 32.2	30.8 28.7		43.5 36.0 37.6 31.3	32.0 28.4
						総数	総数割合	自圏		5 320	17.9 22.2		6 293		4 291	16.0 22.8		2 286	9.5 22.0		6 281	21.4 22.1
					女性	110333	11090010	県		17,036	19.8		16,476	19.9	15,159	20.8		15,870	20.7		15,161	20.2
4+						年上	・ ・ ・ ・ ・ ・ り割合	自		16.7 10.0	70代 30.0	0.0	50代 60代 40.0 28.6		40代 50代 60代 0.0 40.0 9.1	70代 11.1	40代 0.0	50代 60代 16.7 0.0	70代 11.1		28.6 30.0	70代 9.1
特定						+1	0,01610	圏県		20.5 20.1 19.5 19.4	24.2 20.6	25.8 18.1	22.6 21.2 20.5 19.6	20.4	23.4 28.2 22.9 19.2 20.8 20.7	21.1	20.6 20.0	26.5 20.6 21.0 20.6	22.5 20.8		26.0 20.6 20.9 19.8	20.4
健				総数				自圏		17 909	29.8 33.9		12 837	25.0 32.8	10 808			16 833			13 822	
診				心奴				県		47,605	30.9		46,540		42,784	34.3 32.7		45,327	35.1 32.9		43,994	34.5 32.5
4+								自		16	55.2		9	40.9	8	47.1		13	65.0		10	45.5
特定						総数 総数割合		圏		652	52.5		611	51.6	570			588	54.7		603	
保			腹囲		男性			県	40代 50f		49.3 70代		32,829 50代 60代	49.9 70代	30,085 40代 50代 60代	70代	40代	31,997 50代 60代	52.2 70代	40代 50		70代
健			版四			年作	弋別割合	自圏県	46.2 5	40.0 75.0 55.5 54.0 49.9 50.2	25.0 50.9 49.2	100.0 50.0 45.0	33.3 75.0 48.0 52.5 50.1 50.8	52.0	0.0 66.7 50.0 51.5 45.7 53.0 46.6 52.1 52.6	37.5 54.5 52.0	100.0 56.9 48.3	100.0 71.4 54.3 52.6 51.1 53.2	54.5 56.0 52.4	52.6	60.0 50.0 54.8 56.3 51.9 52.0	36.4 53.1 52.1
指		AT.				60 Mt. 60 Mt. ctul A		自	1133	1	3.6	10.03	3		2	8.0	10.03	3		10.0	3	10.7
導		各種			, 10	総数	総数割合	圏		257	17.8		226	16.5	238	18.7		245	18.8		219	17.2
		検査			女性	ļ		県	40代 50f		16.3		13,711 50代 60代	70代	12,699 40代 50代 60代	17.5	40ft	13,330	17.4 70ft	40代 50		70代
		項				年作	弋別割合	自圏県	22.5 1	0.0 0.0 10.7 17.2 14.5 16.3	10.0 19.6 17.6	0.0 17.7 11.3	20.0 14.3 13.7 15.4 15.3 16.4	18.1	0.0 0.0 18.2 15.6 19.1 19.7 12.4 15.9 17.2	0.0 18.1 18.7	0.0 15.9 13.2	0.0 33.3 21.6 16.7 16.0 17.2	11.1 20.3 18.4	0.0 13.9 12.7	0.0 20.0 21.2 15.0 16.0 17.3	9.1 18.4 18.2
	9	目の				•		自	,	14			8	16.7	10			7			6	12.0
		有所		総数				圏		621	23.1		540		559	23.8		523	22.0		488	
		見						県自		32,813 11	21.3 37.9		31,340 4		28,662	21.9		29,987	21.7 35.0		28,346 4	_
		率				総数	総数割合	圏		393			349		341	31.6		315			319	
					男性			県	40ft 50f	18,686 # 1 60#		44.01	18,011 50代 60代	27.4 70代	16,308 40代 50代 60代	28.1	40代	17,196	28.1	40代 50	16,393 代 60代	27.2 70代
			中性脂肪			年作	弋別割合	自圏	25.0 4 28.2 3	40.0 41.7 37.8 32.5	70代 37.5 29.6	100.0 27.0	0.0 25.0 34.4 33.1	10.0 25.3	0.0 66.7 16.7 34.8 27.6 35.5	12.5 29.2	100.0 30.8	0.0 28.6 30.2 31.8	36.4 27.2	0.0 30.3	40.0 16.7 33.0 31.3	9.1 25.9
						+		圏県自	32.4	32.4 27.9	24.7	31.6	32.5 27.7 4	25.0	32.4 32.7 29.2 6	25.5	33.6	33.1 28.7 O	25.3	31.3	32.3 27.9 2	24.5
						総数	総数割合	圏		228	15.8		191	14.0	218			208	16.0		169	
					女性			県	40# } FC	14,127	16.4	4401	13,329	16.1	12,354	17.0	1044	12,791	16.7	40# ! E0	11,953	
						年作	弋別割合	自圏	12.7 1	16.7 10.0 13.1 15.8	70代 10.0 16.8	0.0 9.7	50代 60代 40.0 14.3 12.9 14.0	14.5	40代 50代 60代 0.0 40.0 0.0 15.6 10.0 16.1	70代 44.4 19.4	40代 0.0 6.3	0.0 0.0 10.8 16.5		40代 50 0.0 9.7	8.7 13.6	
						<u> </u>		圏県自	10.0 1	14.1 16.4 28	18.1	9.9	14.5 16.3 36	17.3	10.9 14.7 16.9	18.3	10.7	14.5 16.8 27	17.9	10.6	13.6 16.1 30	17.1
				総数				圏		1,746	65.0		1,613		1,498			1,410			1,402	
						1	1	県		99,520			93,233		83,033			80,152			79,779	
						総数	総数割合	自圏		13 773			18 740		13 676			14 646	70.0 60.1		13 668	
					男性	110.50	7020010	県		43,290			40,968		36,786			36,427	59.4		36,373	60.3
			HbA1c			年上	弋別割合	自	40代 50f 50.0 2	20.0 50.0	70代 50.0	100.0	50代 60代 66.7 100.0	70.0	40代 50代 60代 0.0 100.0 83.3	70代 62.5	40代 0.0	50代 60代 100.0 85.7	70代 63.6		60.0 50.0	70代 63.6
						+1	470 E1 E	圏県		50.4 61.8 52.5 65.5	69.2 69.6	41.9 36.6	41.6 63.3 50.8 63.6	69.1	39.4 38.8 60.8 37.1 50.9 64.4	69.8	29.2 33.2	49.1 60.0 46.5 61.0	66.2		50.4 58.8 48.3 61.4	67.5
						総数	総数割合	自屬		15 973			18 873		20 822			13 764			17 734	
					女性	心奴	心奴剖石	圏県		56,230	67.5 65.4		52,265		46,247	64.5 63.6		43,725			43,406	
						<u> </u>	・	************		代 60代 16.7 70.0	70代 70.0	0.0	50代 60代 60.0 85.7	70代 50.0	40代 50代 60代 0.0 100.0 72.7	70代 77.8	40代 0.0	50代 60代 66.7 33.3	70代 77.8	40代 50 0.0	代 60代 42.9 60.0	70 代 72.7
						#1	V/기립 '다'	图県	45.1 5	50.8 67.9 52.0 67.6	73.4 72.1	40.3 27.6	53.2 62.7 49.3 65.4	69.6	39.1 52.7 62.4 28.7 49.2 65.7	71.1	28.6 24.9	46.1 56.8 42.1 58.8	65.1 63.4	16.7	49.0 56.4 42.8 59.9	64.4

								自			15 26.3		18	37.5	18	42.9		15	36.6		16	32.0
				総数				圏			390 33.1		877	34.4	742	31.5		705	1		671	3
				Г		ı		県		37,	302 24.5		37,688		33,240	25.4		35,779	-		33,908	1
						総数	総数割合	自圏			8 27.6 499 40.1		490	31.8 41.4	8 412	47.1 38.2		10 389			8 381	36.4 34.3
					男性	110.30	***************************************	県			379 31.4		21,279		18,553	32.0		19,946			19,163	1
			空腹時血糖			年4	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	自	25.0	20.0	0代 70代 33.3 25.	0.0	50代 60代 33.3 50.0		40代 50代 60代 0.0 33.3 66.7	70 代 37.5	0.0	50代 60代 100.0 71.4		0.0	60代 60代 20.0 33.3	
						+1	2001010	圏県	20.5 16.3	31.1 25.2	42.3 43. 34.2 33.	13.5 17.5	38.4 45.1 25.6 35.1	42.7 34.5	9.1 27.6 42.3 17.3 24.5 34.4	41.2 34.2	13.8 18.0	22.4 39.7 25.7 34.8	39.5 35.2	11.8 17.9	21.7 36.3 25.1 33.5	34.7
						総数	総数割合	自圏			7 25.0 391 27.1		11 387	42.3 28.3	10 330	40.0 25.9		5 316			8 290	3
					女性	1110.50	11090011	県		16,			16,409	1	14,687	20.2		15,833	20.7		14,745	3
						在4	 弋別割合	自	0.0	0.0	0代 70代 20.0 50.	0.0	50代 60代 20.0 42.9	70代 66.7	40代 50代 60代 0.0 40.0 18.2	70 1 ℃ 66.7	0.0	50代 60代 16.7	70代 33.3	40代 5 0.0	14.3 40.0	
						+1	0,01610	圏県	8.5 7.0	13.1 12.5	27.2 32. 20.5 21.	14.5 7.0	16.1 28.4 12.8 21.0	22.3	4.7 16.4 26.3 7.3 12.9 21.4	29.6 22.4	11.1 8.7	14.7 24.6 13.0 21.6	26.8 23.3	2.8 7.3	18.3 27.3 12.3 20.8	22.3
				総数				自圏		1	19 33.3 134 42.2		23 1,085	1	15 1,027	35.7 43.6		21 974	51.2 41.0		15 973	1
				110.30				県		64,			62,256		60,044	45.9		61,858	1		59,258	1
								自			11 37.9		9		5	29.4		9	45.0		6	27.3
					m ##	総数	総数割合	圏県			561 45.1 585 44.9		545 29,477	46.1 44.8	521 28,235	48.3 48.6		477 28,865	44.4 47.1		487 27,423	1
			収縮期血圧		男性			***********	40代 75.0		0代 70代 33.3 25.		50代 60代 33.3 0.0	70代 80.0	40代 50代 60代 0.0 33.3 0.0	70代 50.0	40代 0.0	50代 60代 100.0 57.1	70代 36.4	40代 0.0	27,420 60代 60代 20.0 33.3	70代
			[X 11/12/V]/I			年代	弋別割合	自圏県	24.4 22.7	34.5 34.2	48.3 47. 46.5 50.	24.3 22.9	36.0 48.1 34.2 46.1	49.8 50.6	16.7 32.8 50.7 26.0 37.3 49.7	54.1 54.2	23.1 24.8	35.3 47.7 36.3 48.1	46.7 53.0	18.4 22.8	31.3 48.6 34.9 46.7	46.8
								自			8 28.6		14		10	40.0		12			9	1 02
					女性	総数	総数割合	圏県		34,	573 39.7 112 39.7		540 32,779	1	506 31,809	39.7 43.7		497 32,993	38.2 43.0		486 31,835	3
					女任		b Eucht A	自	40代 0.0		0代 70代 40.0 30.	40代 0.0	50代 60代 40.0 57.1	70代 66.7	40代 50代 60代 0.0 20.0 36.4	70ft 55.6	40代 0.0	50代 60代 16.7 50.0	70代 88.9	40代 0.0	0.0 30.0	70代
						年1	弋別割合	圏県	11.3 11.8	24.6 23.8	38.7 48. 39.7 48.	11.3 11.3	24.2 38.5 23.9 39.0	46.5	10.9 29.1 36.9 13.0 25.8 42.6	47.0 52.5	9.5 13.2	23.5 37.3 26.5 42.0	44.0 51.8	6.9 14.0	20.2 36.9 24.8 41.0	45.3
A-±				6/2 Mr.				自			19 33.3		15		11	26.2		15			11	1
特定		Æ		総数				圏県		30,	528 23.4 345 20.0		577 30,073	22.6 20.3	546 28,885	23.2		522 30,841	22.0 22.4		540 29,971	3
健		各種		ſ				自			14 48.3		6	-	4	23.5		7	35.0		6	27.3
診		検査				総数	総数割合	圏			363 29.2		347	29.3	312	28.9		301	28.0		309	3
A-±		項	++3E#1 +5 C		男性	***************************************		県			0代 70代	40代	16,704 50代 60代	25.4 70代	15,740	27.1 70代		16,752 50代 60代	27.3 70代		16,275 50代 60代	70代
特定	9	目の・	拡張期血圧			年作	弋別割合	自圏県	100.0 23.1 20.6	60.0 32.8 30.3	25.0 50. 32.7 25. 28.3 21.	0.0 17.6 20.7	33.3 12.5 30.4 34.0 30.7 28.6		0.0 33.3 0.0 19.7 25.9 32.1 23.3 31.9 30.6	37.5 28.4 24.1	0.0 23.1 22.6	100.0 57.1 30.2 32.3 32.8 31.0	18.2 25.1 24.2	0.0 19.7 21.6	20.0 33.3 27.8 33.8 32.0 30.8	25.0
保		有所		•				自	20.0)		5 17.9		9		7	28.0	22.03	. 8	38.1	21.0)	5	17.9
健		見率			1.14	総数	総数割合	圏県			265 18.4 673 15.9		230 13,369	1	234 13,145	18.4 18.1		221 14,089	17.0 18.4		231 13,696	18.1
指導		_			女性				40代 0.0		673 15.9 0代 70代 20.0 20.		50代 60代 40.0 35.7	16.2 70代 33.3	40代 50代 60代 0.0 20.0 36.4	70代 222	40代 0.0	50代 60代 16.7 50.0	70代 44.4	40 代 5 0.0	15,090 60代 60代 0.0 20.0	70代
' ₹						年代	弋別割合	自圏県	7.0 8.9	14.8 16.0	19.6 19. 17.2 15.	4.8 8.8	15.3 17.6 16.4 17.5	17.6	14.1 17.3 18.3 10.4 17.4 19.7	19.1 17.8	6.3 10.6	17.6 17.5 17.6 20.3	17.5 18.0	1.4 11.1	16.3 20.4 17.5 19.9	18.7
				60.40				自			6 10.5		3	0.0	0	0.0		2			2	1
				総数				圏			130 4.8 318 4.7		117 6,803	4.6 4.6	117 5,919	5.0 4.5		112 6,306	1		110 5,903	3
				l				自		-,-	6 20.7		3			0.0		2			2	
						総数	総数割合	圏			106 8.5		94	7.9	94	8.7		95			92	1
			HDL		男性			県		50代 6	780 8.5 0代 70代	40代		8.1 70代	4,683	8.1 70ft		5,066	70代	40代 5		70代
			コレステロ-ル			年作	弋別割合	自圏県	9.0 10.5	20.0 13.4 9.1	25.0 25. 7.8 8. 7.8 8.		0.0 25.0 9.6 7.6 9.0 7.6	7.1	0.0 0.0 0.0 16.7 10.3 8.4 9.8 8.8 7.6	0.0 7.6 8.0	0.0 15.4 10.1	0.0 14.3 10.3 9.3 9.3 7.8		0.0 9.2 9.4	20.0 0.0 7.8 9.1 8.5 7.4	1 7.7
				•				自	10.5	U.18	0 0.0		0	_	0	0.0	10.16	0	_	3.4	0.51 7.5	-
						総数	総数割合	圏		1	24 1.7		23	1.7	23	1.8		17	1.3		18 1,208	8
					女性			県		50代 6	538 1.8 0代 70代	40代		70代	1,236 40代 50代 60代	1.7 70代		1,240	1.6 70代	40ft 5	60代 60代	70代
						年代	弋別割合	自圏県	0.0 2.8 2.0	0.0 1.6 1.5	0.0 0. 1.6 1. 1.6 2.	0.0 3.2 2.1	0.0 0.0 1.6 1.7 1.4 1.6	1.5	0.0 0.0 0.0 3.1 3.6 1.2 2.0 1.4 1.5	0.0 1.8 1.9	0.0 3.2 1.6	0.0 0.0 1.0 1.4 1.4 1.3	0.0 1.1 1.9	0.0 2.8 1.7	0.0 0.0 1.0 0.4 1.6 1.4	2.0
						ı		自	2.03	-	29 50.9	 	25	•	18		1.02	20	48.8	1,	23	•
				総数				圏			379 51.4 284 52.8		1,356 80,082		1,237 69,031	52.6		1,233 72,888			1,144 67,725	1
				Г				県自		01,.	284 52.8 15 51.7		00,002		5	52.8 29.4		72,000			10	\$
						総数	総数割合	圏			602 48.4		582	49.2	529	49.0		514	47.8		468	3
			LDL		男性			県	40代	32,4 50ft 6	467 47.7 0代 70代		32,260	49.0 70代	27,735	47.8 70代	40代	29,622	48.3 70代	40ft 5	27,426	45.5 70代
			コレステロール			年代	弋別割合	自圏県	50.0 60.3	60.0 56.3	50.0 50. 49.6 43.	100.0 60.8	66.7 50.0 55.2 50.4	40.0 44.9	0.0 33.3 33.3 54.5 56.9 48.8	25.0 46.7	100.0 61.5	0.0 57.1 59.5 47.9	9.1 43.5	0.0 51.3	80.0 83.3 49.6 42.9	9.1 38.8
								県 自	55.2	53.7	48.8 43. 14 50.0		55.2 50.1 14	-	57.1 54.4 48.3 13	52.0	57.8	55.3 49.2 14	-	54.8	52.7 46.5	
						総数	総数割合	圏			777 53.9		774	56.6		55.6		719	55.3		676	53.1
					女性	<u> </u>		県	40代	48,	317 56.8	40代	47,822	57.9 70代	41,296	56.8	40代	43,266	56.4 70代	40代 5	40,299	53.8 70代
						年代	弋別割合	自圏県	50.0 46.5	66.7 62.3	50.0 40. 56.8 49.	0.0 43.5	80.0 50.0 64.5 58.6	50.0 54.3	0.0 80.0 54.5 39.1 60.9 60.0	33.3 52.7	0.0 38.1	83.3 66.7 65.7 60.1	55.6 51.6	0.0 40.3	71.4 40.0 58.7 54.6	36.4 52.5
						l		県	37.1	59.7	60.3 55.		60.4 61.4		39.8 60.7 60.4	55.1	42.4	60.6 59.9		38.3	56.5 57.5	52.4

								自		8	14.0		6	12.5	Į.	5 11.9		6	14.6		10	20.0
				総数				圏県		330 18,504	12.3 12.0		299 17,539	11.7 11.8	250 14,46			251 15,686	10.6 11.4	15	268 5,594	11.2 11.5
								自		8	27.6		6			4 23.5		6	30.0	10	8	36.4
					FB 444-	総数	総数割合	圏県		285 14,904	22.9 21.9		260 14,172		224 11,71			209 12,620	19.5 20.6	12	223 2,450	20.1 20.6
	(10)	p	3合以上飲酒		男性		h Dubu A			0代 60代 60.0 33.3	70代 12.5	40ft !	50代 60代 66.7 25.0	70代	40代 50代 60代 0.0 66.7 33	70代	40代 0.0	50代 60代 0.0 71.4	20.0 70代 9.1		60代 66.7	70代 18.2
			飲酒の状況 毎日飲酒 日飲酒 第 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「			年作	弋別割合 	自圏県	24.4	31.1 26.3 31.1 22.5	16.8 16.6	27.0 32.9	31.2 25.3 31.2 22.1	15.9 16.4	34.8 26.3 25 30.8 29.5 21	8 14.0 0 15.7	27.7 31.7	26.7 23.6 30.1 21.4	14.0 15.7	28.9 31.3 30.6 29.2	22.0 21.8	15.3 15.7
		新酒の状況 3合以上飲酒 特定保施 導導			総数	総数割合	自圏		0 45	0.0 3.1		0 39	0.0 2.9	3:	· 1.0		0 42	0.0 3.2		2 45	7.1 3.5	
			每日飲酒 3合以上飲酒 特定保健率 導		女性	110-251	1038171	県		3,600	4.2		3,367	4.1	2,75	3.8		3,066	4.0		3,144	4.2
						年作	弋別割合	自圏	40代 50 0.0 11.3	0代 60代 0.0 0.0 4.9 3.2	70代 0.0 1.6	40代 0.0 11.3	50代 60代 0.0 0.0 4.8 3.6	70代 0.0 0.8	40代 50代 60代 0.0 0.0 9 10.9 5.5 2	1 0.0	40代 0.0 11.1	50代 60代 0.0 0.0 7.8 3.5	70代 0.0 1.6	40代 50代 0.0 14.3 6.9 8.7	60代 10.0 3.4	70代 0.0 2.5
								県 自	12.8	9.0 3.6	19.6	12.5	9.1 3.6		11.2 9.1 3 10	•	12.1	9.2 3.6 10	24.4	10.9 9.3	3.9 10	20.0
				総数				8		750	28.0		702	27.6	664			644	27.1	20	647	27.2
								県 自		34,052 8	23.9		32,791 2	23.9 9.1	29,012	2 24.0 3 35.3		30,846 5	24.0 25.0	30),416 6	24.1
						総数	総数割合	8		608	49.0		557	47.1	530	8		507	47.2	00	509	45.9
			毎日飲酒		男性			自		26,804 0代 60代 40.0 18.2	42.8 70代 25.0	40代 : 100.0	25,532 50代 60代 0.0 0.0	42.3 70代 10.0	22,500 40代 50代 60代 0.0 33.3 16	70代	40代 0.0	23,742 50代 60代 0.0 28.6	41.9 70代 27.3		3,116 60代 33.3	41.2 70代 27.3
			.,			年作	七別割合	圏県	23.1	37.0 50.7 37.2 45.2	54.0 44.4	29.7 30.9	29.6 49.3 37.2 44.5	52.0 44.1	25.8 32.5 52 31.4 35.6 44	5 53.5 8 44.2	24.6 30.7	25.0 46.7 35.9 44.1	55.2 43.9	27.6 23.5 29.1 34.3	45.2 43.2	53.5 44.0
				総数		総数	総数割合	自圏		3 142	10.7 9.9		6 145	24.0 10.6	134	4 16.0 4 10.5		5 137	23.8		4 138	14.3 10.8
					女性			県	40.00	7,248	9.0	40.45	7,259	9.4 70ft	6,51	9.6	40.15	7,104	9.9 70代		7,300 60代	10.4
						年代	弋別割合	自圏県	0.0 8.5	16.7 10.0 13.9 11.3	70代 10.0 7.3	0.0 12.9	50代 60代 40.0 28.6 14.5 12.0	0.0 8.2	40代 50代 60代 0.0 20.0 9 15.6 16.4 10	1 22.2 9 8.6	40代 0.0 15.9	50代 60代 33.3 16.7 13.7 11.6	22.2 8.7	0.0 28.6 16.7 11.7	10.0 11.6	9.1 9.5
	11)							自	14.9	13.5 9.4	3.2	14.9	14.2 9.9 O		14.2 14.7 10	3 7.3 O 0.0	14.9	14.7 10.6 O	0.0	15.5 14.2	11.0 0	0.0
				総数				圏県		112 2,239	8.1 2.9		102 2,200	7.8 2.9	9: 1,560	8		102 1,946	8.5 2.8	2	100 2,041	8.3
特								自		1	5.0		0			0.0		0	0.0		0	3.0 0.0
定					男性	総数	総数割合	圏県		104 1,952	11.7 4.3		95 1,907	11.2 4.4	8) 1,36	8		91 1,675	12.0 4.2	1	91 737.	11.9 4.4
健診			3合以上飲酒		为注	/= L	七別割合	自		7,302 0代 60代 25.0 0.0	70代 0.0	40代 0.0	50代 60代 0.0 0.0	70代 0.0	40代 50代 60代 0.0 0.0 0	70代	40代 0.0	50代 60代 0.0 0.0	4.2 70代 0.0		60代 0.0	70代 0.0
			3合以上飲酒			+1		圏県	14.0 9.6	20.0 12.2 7.8 4.4	9.5 2.3	6.8 9.4	15.4 13.2 7.6 4.6	2.4	10.8 14.3 11 7.5 7.5 3	7 2.1	13.2 9.3	16.9 13.6 7.7 4.4	10.0	12.8 19.6 8.9 8.1	13.3 4.9	9.8 2.3
特定						総数	総数割合	自圏		0 8	0.0 1.6		0 7	0.0 1.5		0.0 6 1.5		0 11	0.0 2.5		0 9	0.0 2.0
保					女性			県	40代 50	287 0t 60t	0.9	40代	293	0.9	199	9	40ft	271	0.9	40代 50代	304 ^{60代}	1.1 70代
健指					女性	年		年代別割合		自圏	0.0 3.6 3.6	0.0 0.0 1.9 2.0 2.3 0.4	0.0 0.6 0.4	0.0 3.8 3.6	0.0 0.0 0.0 1.8 2.4 0.5	0.0 1.3	0.0 0.0 0 3.8 4.7 1 2.7 2.0 0	0 0.0 7 0.0	0.0 3.6 3.3	0.0 0.0 5.1 3.2 2.7 0.6	0.0 1.1 0.2	0.0 0.0 6.5 5.3 4.2 2.7
導				4/2 3/4		· · · · · ·		自	0.03	3	37.5	0.03	. 6	75.0		2 66.7	0.03	2	25.0	1.00	6	120.0
				総数				圏県		205 9,572	77.9 58.0		189 9,333	84.0 60.2	18 8,29	8		140 8,701	70.4 59.2	8	158 3,278	82.3 61.0
						00 Mr. (00 Mr. (11) A		自		2	28.6		1 1 2 7	33.3	10.	1 50.0		1	16.7		5	125.0
						総数	総数割合	圏県		141 6,289	76.2 55.7		127 6,128	84.1 58.0	124 5,364	4 58.0		96 5,671	71.1 56.9		113 5,441	80.7 58.6
					男性			自圏	0.0	- 49 50-54 0.0 0.0 85.7 91.7	55-59 0.0 60.0	40-44 4 0.0 83.3	5-49 50-54 0.0 0.0 88.9 112.5	55-59 0.0 100.0	40-44 45-49 50-54 0.0 0.0 0 60.0 87.5 90	.0 0.0	40-44 0.0 50.0	45-49 50-54 0.0 0.0 33.3 77.8	55-59 0.0 88.9	40-44 45-49 5 0.0 0.0 55.6 100.0	50-54 100.0 57.1	55-59 100.0 90.9
	12	特				年作	弋別割合		49.9 60-64 65	47.2 50.7 -69 70-74	51.1	46.3 60-64 6	48.3 48.7 5-69 70-74	50.8	52.4 47.4 46 60-64 65-69 70-74	4 51.6	49.4 60-64	50.0 47.9 65-69 70-74	52.8	52.4 51.7 60-64 65-69	49.9 70-74	53.8
	0		実施率					自圏県	55.2	100.0 0.0 85.7 78.0 63.0 57.7		0.0 86.4 54.4	100.0 0.0 72.7 84.0 63.4 63.3		0.0 0.0 100 90.0 84.8 79 50.6 64.6 62	.7	0.0 50.0 50.1	0.0 100.0 87.5 72.2 64.8 59.6		0.0 0.0 70.0 86.8 54.6 67.0	100.0 80.4 60.3	
						総数	総数割合	自圏		1 64	100.0 82.1		5 62		5	1 100.0 7 87.7		1 44	50.0 68.8		1 45	100.0 86.5
			実施率			WU XX	102011	県		3,283	63.1		3,205	65.1	2,93	66.8		3,030	64.2		2,837	66.1
					女性			自圏	0.0	- 49 50-54 0.0 0.0 80.0 100.0	55-59 100.0 100.0	0.0 66.7	5-49 50-54 0.0 0.0 133.3 71.4	100.0	40-44 45-49 50-54 0.0 0.0 0 0.0 50.0 150	.0 100.0	40-44 0.0 150.0	45-49 50-54 0.0 0.0 50.0 33.3	55-59 100.0 125.0	0.0 0.0 100.0 75.0	50-54 0.0 0.0	55-59 100.0 100.0
		特定保健指導			年作	弋別割合	圏県自		57.3 59.6 -69 70-74 0.0 0.0	58.9	52.4 60-64 6 100.0	54.4 61.2 5-69 70-74 0.0 0.0		59.4 57.7 59 60-64 65-69 70-74 0.0 0.0 0		59.2 60-64 0.0	60.8 53.7 65-69 70-74 0.0 0.0	64.4	55.3 59.5 60-64 65-69 0.0	62.8 70-74 0.0	61.1	
							圏県	66.7	90.0 77.8 69.0 61.1		90.9 63.1	86.7 83.3 68.0 68.2		114.3 82.4 80 65.0 72.4 67	6 7	77.8 65.3	66.7 58.6 68.4 64.0		100.0 100.0 65.5 72.2	78.3 66.3		
			総数				自圏		1 / 9 44 / 240	11.1 18.3		0 / 6 47 / 232		0 / 1 23 / 210	1		0 / 3 39 / 197	0.0 19.8		2 / 8 168		
							県	2845	/ 15316	18.6	290	1 / 15063		2167 / 1445		238	34 / 12479	19.1	2582 / 13		19.7	
					総数	総数割合	自圏		0 / 6 28 / 171	0.0 16.4		0 / 5 34 / 167	0.0 20.4	0 / : 9 / 140	1		0 / 2 23 / 140	0.0 16.4		1 / 6 115	16.7 13.0	
				男性			県		/ 10457	17.4	189	7 / 10323		1385 / 985	14.1	14 40-6	73 / 8444	17.4	1614 / 8	8915	18.1	
	8				年代	弋別割合	自圏県		0.0 21.5	0.0 13.2	.0 04	0.0 26.3	0.0 17.3	0.0 6.7	0.0 6.3	70 -0	0.0 27.5	0.0 12.0	0.0 17.5	30	33.3 10.7	
								自		1 / 3	33.3		0 / 1	0.0	0 /			0 / 1	0.0		/ 2	18.5 50.0
				女性	総数	総数割合	圏県	102	16 / 69 4 / 4859	23.2 21.1	10	13 / 65 04 / 4740		14 / 70 782 / 460	8	ç	16 / 57 11 / 4035	28.1 22.6	17 , 968 / 4	/ 53 4191	32.1 23.1	
				소 ഥ	年1-	七別割合	自	40-64	0.0	100.0	40-64	0.0	- 74 0.0	40-64 6 0.0	5-74 0.0	40-6	4 65-	· 74 0.0	40-64 50.0	65-	74 0.0	
						+1	へいい 日ご 日	圏県		13.0 19.0	28.3 22.2		25.0 19.3	17.8 22.1	26.9 16.4	15.9 17.2		23.1 21.5	29.5 23.1	40.0 22.4		28.9 23.5

								1	_ 1	- 1	1		I					
				総数				自圏県	35 1	0.0 1.3 1.0	2 35 1,388	4.2 1.4 0.9	0 31 1,256	0.0 1.4 1.0	0 19 1,434	0.0 0.8 1.0	0 20 1,243	0.9
						総数	総数割合	自圏	0 (21 1	0.0 1.7	1 21	4.5 1.8	0 21	0.0 2.0	0 15	0.0 1.4	0 15	0.0 1.4
	4		b A 1 c 8.0% Lの者の割合		男性	年作	弋別割合	自圏	40-64 65-74 0.0 1.5	0.0	899 40-64 65- 0.0 2.6	6.7 1.5	40-64 65- 0.0 2.8	0.0 1.8	968 40-64 65-7 0.0 1.9	0.0 1.2	0.0 2.3	-74 0.0 1.1
特定						総数	総数割合	自圏	0 0	0.0 1.0	1.4 1 14	3.8 1.1	1.6 0 10	0.0 0.8	1.7 0 4	0.0 0.3	1.5 0 5	3
健診・					女性	年作	弋別割合	県自	40-64 65-74 0.0	0.6	489 40-64 65-	0.6 74 0.0	426 40-64 65-	0.0	466 40-64 65-7 0.0 0.3	0.0	391 40-64 65 0.0 1.0	-74 0.0
特定				総数				圏県 自 圏	0.5	0.9 0.7 5.3 5.4	1.1 0.5 3 112	6.3	1.3 0.6 1 124	0.6 0.6 2.4 5.3	0.3 0.6 3 117	7.3 4.9	1 125	0.2 0.5 2.0 5.2
保健				110 32				県自	6,847 4	4.4	6,694	4.5	7,017 1	5.4 5.9	7,482	5.4	7,178	5.3
指導		πе	左京泰区以上		男性	総数	総数割合	圏県	3,561 5	7.0 5.2	3,505 40-64 65-	5.5 5.3	74 3,510		56 3,763	5.2 6.1	73 3,534	5.9
	6		度高血圧以上 D者の割合			年作	弋別割合	自圏県	6.6 4.8	6.7 7.2 5.4	0.0 4.8 5.0	6.7 5.7 5.5	40-64 65- 0.0 6.1 5.6	7.7 7.1 6.2	40-64 65-7 200 4.6 5.8	6.7 5.4 6.2	0.0 4.4 5.3	-74 0.0 7.3 6.1
					女性	総数	総数割合	自圏県	59 4	0.0 4.1 3.8	2 47 3,189	7.7 3.4 3.9	0 50 3,507	0.0 3.9 4.8	61 3,719	4.8 4.7 4.8	1 52 3,644	
						年作	弋別割合	自圏県	2.1	0.0 4.8 4.3	40-64 65- 20.0 2.8 2.7	74 0.0 3.7 4.3	40-64 65- 0.0 1.6 3.2	- 74 0.0 4.7 5.4	40-64 65-7 0.0 1.6 3.1	8.3 5.6 5.5	40-64 65 0.0 2.6 3.2	5.9 4.6 5.5
				総数				自圏		5.7	33 1,783	27.5 41.5	34 1,810	27.0 42.3	1	31.0 43.4	32 1,696	8
				110.30				県	123,544 37	7.6	119,900	37.7	120,865	38.3	119,242	38.8	111,983	38.6
						総数	総数割合	自圏		7.1 4.7	21 948	33.9 45.1	20 955	30.8 45.4		39.7 46.9	18 914	
					男性			県		·0.2	62,349 40代 50代 60代	40.5	62,810 40代 50代 60代	41.0		41.7 70代	58,632 40代 50代 60代	41.6 70代
			高血圧			年作	弋別割合	自圏県自	12.5 10.0 25.8 4 8.5 27.5 46.1 5 10.3 24.0 44.1 5	42.9 58.9 55.4	16.7 22.2 29.2 9.8 27.7 47.6 10.6 24.1 44.1 12	47.8 57.0 55.3 20.7	20.0 18.2 23.1 11.2 27.9 46.5 10.6 24.4 44.3 14	47.8 57.0 55.7	0.0 42.9 31.8 10.8 28.2 48.4 11.1 25.1 45.1	50.0 58.3 56.2	50.0 30.0 30.0 11.2 28.0 48.1 10.9 25.1 45.3 14	59.0 56.5
					女性	総数	総数割合	圏県	874 38	4.2 8.4 5.2	835 57,551	38.1 35.2	855 58,055	23.0 39.3 35.7	861	21.8 40.0 36.1	782 53,351	1 -0
						年作	弋別割合	自圏県	0.0 9.1 8.0 5 10.4 20.4 35.7 5	56.5 52.8 50.1	40代 50代 60代 0.0 0.0 8.0 7.2 22.3 37.5 6.9 18.6 34.8	70代 66.7 48.3 49.2	40代 50代 60代 25.0 8.3 12.0 6.0 22.6 38.6 7.0 18.4 34.9	70代 45.0 49.1 49.3	40代 50代 60代 33.3 9.1 9.1 8.7 22.3 37.6 7.2 18.7 35.2	70代 42.1 50.4 49.4	40代 50代 60代 33.3 20.0 5.0 7.9 22.6 37.3 7.4 18.6 35.0	49.6
		生活		総数				自圏	1,244 27	7.9	1,233	36.7 28.7	47 1,251	37.3 29.2	1,203	43.4 28.6	41 1,128	3
		習慣病				総数	総数割合	自		5.7	64,589 22 652	35.5	65,066 23 661	35.4	27	20.9 46.6	59,320 22 609	42.3
医療		の 有			男性	花蚁	心致制力	圏県	36,762 23	0.4 3.1	35,639 40代 50代 60代		35,956 40代 50代 60代	31.4 23.5	35,541	30.9 23.9 ^{70代}	32,987 40代 50代 60代	3
費分析	13	病率(糖尿病			年代	弋別割合	自圏県	25.0 10.0 32.3 5 9.4 21.6 29.8 4 7.2 14.7 24.6 3	57.1 40.1 31.9	16.7 22.2 41.7 9.3 24.1 31.7 7.2 14.8 24.3	39.1 37.9 31.7	0.0 36.4 30.8 8.4 21.8 32.5 7.3 15.1 24.6	47.8 38.3 31.6	0.0 42.9 45.5 9.0 19.3 32.8 7.6 15.5 24.8	53.9 37.0 32.0	50.0 30.0 35.0 9.3 21.6 31.6 7.5 15.3 24.6	55.0 38.4 31.5
析		健診対			女性	総数	総数割合	自圏県	581 25	7.9 5.5 7.6	22 581 28,950	37.9 26.5 17.7	24 590 29,110	27.1	568	40.0 26.4 18.0	19 519 26,333	26.2
		象者)			文圧	年作	弋別割合	自圏県	40代 50代 60代 704 14.3 18.2 32.0 6 9.3 15.1 22.8 3	0.9 60.9 35.5 24.6	40代 50代 60代 20.0 15.4 36.0 8.6 15.9 25.1 5.0 9.4 17.6	70代 66.7 34.0 24.2	40ft 50ft 60ft 25.0 16.7 36.0 8.0 18.6 26.4 5.1 9.7 17.5	70代 60.0 32.8 24.2	•	70代 57.9 31.7 24.3	40ft 50ft 60ft 33.3 0.0 30.0 9.3 15.6 24.9 5.1 9.7 17.3	70代 60.0 32.1
				総数				自圏	54 39	9.7	50 1,892		53 1,931	_	51	45.1 46.1	45 1,815	42.9
								県自		4.8	112,601 25	35.4 40.3	113,494 26	35.9 40.0		36.8 44.8	106,528 23	1
					男性	総数	総数割合	圏県	50,293 31	9.6	49,996	40.3 32.4	860 50,615	33.1	50,721	42.0 34.0	845 48,114	34.1
			脂質異常症			年代	弋別割合	自圏県	25.0 10.0 38.7 4 16.4 29.7 41.2 4 12.9 22.5 33.8 4	42.9 47.6 41.0	40代 50代 60代 16.7 22.2 45.8 16.1 28.1 41.7 13.4 23.1 34.6	41.7	40ft 50ft 60ft 20.0 36.4 34.6 17.3 282 41.6 13.2 23.1 35.3	42.1	0.0 28.6 45.5 16.8 27.9 43.2 14.1 23.9 36.3	70代 53.9 50.2 43.2	40ft 50ft 60ft 50.0 30.0 45.0 20.5 28.8 45.1 14.0 23.9 36.6	51.3 43.6
						総数	総数割合	自圏		·5.5 ·7.5	25 1,045		27 1,071	44.3 49.2		45.5 49.9	22 970	
					女性	W XX	170-20-01-01	県	64,098 37	7.8	62,605	38.2	62,879	38.7	62,428	39.4	58,414	39.1
						年作	弋別割合	自圏県	14.3 18.2 36.0 1 15.6 27.1 48.0	78.3 59.2 50.6	40# 50# 60# 20.0 23.1 40.0 15.1 30.0 47.5 8.8 21.1 39.9		40代 50代 60代 25.0 16.7 44.0 12.7 33.2 47.9 9.0 21.4 39.7	70代 65.0 59.9 50.9	40ft 50ft 60ft 333 9.1 50.0 127 33.5 48.3 93 21.8 40.6	70代 63.2 60.2 51.4	40代 50代 60代 66.7 10.0 30.0 12.9 31.7 48.3 9.4 21.6 40.5	58.6

情報	13 326 25,721 17,454,890 458,458,780 37,243,674,620 1 26 1,873 812,600 4,7 30,168,350 6,6 2,594,901,810 7,0
接数 (80万円以上) 接数 (80万円以上) 原療費 日 15,985,330 18,677,360 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 8,335,620 7,746,110 7,530 7,746,11	25,721 17,454,890 458,458,780 37,243,674,620 1 26 1,873 812,600 4,7 30,168,350 6,6 2,594,901,810 7,0
(80万円以上) 自	17,454,890 458,458,780 37,243,674,620 1 26 1,873 812,600 4.7 30,168,350 6.6 2,594,901,810 7.0
医療費 圏 373,225,250 394,458,450 475,271,540 428,289,510 33,954,886,410 34,564,456,280 35,604,208,850 37,631,701,530 日 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	458,458,780 37,243,674,620 1 26 1,873 812,600 4.7 30,168,350 6.6 2,594,901,810 7.0
(4)	37,243,674,620 1 26 1,873 812,600 4.7 30,168,350 6.6 2,594,901,810 7.0
(4)	1 26 1,873 812,600 4.7 30,168,350 6.6 2,594,901,810 7.0
(4数 図 32 15 34 28 2,057 15 34 28 2,057 15 34 34 34,058,057 15 34,058	26 1,873 812,600 4.7 30,168,350 6.6 2,594,901,810 7,0
高額レセプト (80万円以上)の状況 上版血管疾患主病 上版血管疾患主病 上版血管疾患主病 上版血性心疾患主病 上版血性心疾患 上版血栓血栓血栓血栓 上版血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓血栓	1,873 812,600 4,7 30,168,350 6,6 2,594,901,810 7,0
(80万円以上) の状況	812,600 4.7 30,168,350 6.6 2,594,901,810 7.0
B 0 0.0	30,168,350 6.6 2,594,901,810 7.0
医療費 圏 37,609,740 10.1 20,587,670 5.2 45,379,680 9.5 34,668,010 8.1 県 2,858,398,130 8.4 2,499,410,590 7.2 2,870,803,480 8.1 2,803,895,410 7.5 自 0 1 1 2 16 17 日本	2,594,901,810 7.0
療費分析析 県 2,858,398,130 8.4 2,499,410,590 7.2 2,870,803,480 8.1 2,803,895,410 7.5 情數 目 0 目 1 目 2 目 16 目 7 日本性心疾患主病 日本性心疾患性心疾患 日本性心疾患	0
費分析析 自用 0 日間 1 日間 1 日間 1 日間 1 日間 2 日間 財産血性心疾患主病 日間日間日間日間日間日間日間日間日間日間日間日間日間日間日間日間日間日間日間	_
分析析 作数 周 13 12 16 17 虚血性心疾患主病 自 927 873 858 879 自 0 0.0 989,450 5.3 1,108,620 14.3 2,769,810 33.2 医療費 图 24,674,680 6.6 15,431,510 3.9 26,456,260 5.6 30,976,270 7.2 県 1,452,581,430 4.3 1,382,356,090 4.0 1,310,254,350 3.7 1,408,264,760 3.7 自 0 0 0 0 0	
虚血性心疾患主病	9
自	679
県 1,452,581,430 4.3 1,382,356,090 4.0 1,310,254,350 3.7 1,408,264,760 3.7 自 0 0 0 0	0 0.0
a 0 0 0 0	12,993,580 2.8
	1,087,558,190 2.9
人工透析レセプト件数 圏 302 264 277 265	0
	247
県 19.481 19.622 19.584 20.126	19,932
(5) 人工透析者の 医療費 自 0 0.0 0 0.0 0 0.0	0 0.0
人工添析医療費	00 400 440 54
图 125,188,760 6.6 118,219,610 6.4 119,763,450 6.5 122,571,370 6.6	98,409,440 5.4
県 8,983,777,250 6.1 9,127,070,260 6.3 9,134,925,170 6.5 9,312,272,630 6.4	8,983,026,350 6.3
自 14.5 14.3 14.4 14.5	17.3
15.5 15.6 15.5 15.6	15.8
要介護 (要支援)	17.7
	0.4
2号認定認定率 图 0.2 0.2 0.1 0.2 介 県 0.3 0.3 0.3 0.3	0.2 0.3
	88.525.166
記	3,390,311,858
県 179,048,179,364 182,286,417,449 185,738,106,292 187,274,951,627	
① 介護給付費 自 59,456 50,615 56,541 63,744	186,555,887,417
一件当たり給付費 圏 69,238 70,962 72,628 72,459	186,555,887,417 66,460
県 62,215 62,530 63,476 63,158	